平成 19 年度
三重県埋蔵文化財年報

目次

1　公開・普及活動……1
2　資料の整理・保管……13
3　埋蔵文化財技術者養成……14
4　県内の発掘調査……23
5　組織・職員・施設……61
6　行政資料……65

2009（平成 21）年 2 月
三重県埋蔵文化財センター

1　公開・普及活動

1　埋蔵文化財センターのこの一年

三重県埋蔵文化財センターでは、県民や学校教育現場からの様々なニーズにこたえるため、出土した遺物等を持参して行う「出前講座」やセンターでの業務を紹介する「バックヤードツアー」、遺跡の発掘そのものに触れていただく「遺跡見学」・「現地説明会」などを行っている。今年度は出前講座など31件・2,214名、バックヤードツアー29件・1,922名、遺跡見学１件・４名、現地説明会３件、280名の参加があった。

4月

18 (水)	個人		3名	BT
20 (金)	明和町立明星小学校	6年	46名	BT
27 (金)	松阪市立小野江小学校 伊勢市立豊浜西小学校	5～6年 6年	67名 39名	BT
28 (土)	長谷町遺跡 発掘調査速報展示 古代の火葬墓を発見!			開幕

5月

松阪市豊田小学校	出前講座 22名	縄文・弥生・古墳時代の遺物を実見と土器の模様付け体験による歴史学習。		
2 (水)	伊勢市立明野小学校	6年	82名	BT
6 (日)	長谷町遺跡 発掘調査速報展示 古代の火葬墓を発見!			閉幕
8 (火)	津市立西ヶ丘小学校		150名	BT
9 (水)	伊勢市立明倫小学校	6年	75名	BT
10 (木)	松阪市立松江小学校 明和町立下御糸小学校	6年 6年	85名 28名	BT
11 (金)	伊勢市立修道小学校 伊勢市立御薗小学校	6年 6年	66名 108名	BT
15 (火)	明和町立上御糸小学校 大台町立宮川中学校		41名 105名	BT
19 (土)	平成19年度速報展			はっくつ三重みえ 開幕

土器作り（出前講座）

三重県農業大学校	出前講座	西山祭における展示・体験ブースの設置	27 (日)	
29 (火)	伊勢市立城田小学校	6年	83名	BT

6月

松阪市立機殿小学校	出前講座 13名	土器作成などによる歴史学習。	7 (木)	
松阪市立豊田小学校	出前講座 27名	平安時代の貴族・農民の暮らし、古墳時代の須恵器による歴史学習	8 (金)	
10 (日)	平成19年度速報展　閉幕			
松阪市立掩水小学校	出前講座 38名	校区内の遺跡について、古墳・平安時代の遺物を中心に学習。	12 (火)	
県立みえ夢学園	出前講座 104名	安濃津遺跡の発掘調査から分かった学校とその周辺の歴史学習	15 (金)	
松阪市立山室山小学校	出前講座 34名	勾玉作りによる体験歴史学習	19 (火)	
松阪市立山室山小学校	出前講座 34名	勾玉作りによる体験歴史学習	26 (火)	

7月

松阪市立山室山小学校 一志町郷土歴史部会	出前講座	34名 65名	勾玉作りによる体験歴史学習 一志の古墳を中心とした郷土学習	3	(火)
				5	(木) 明和町立明星小学校 44名 BT
三重県環境学習情報センター		700名	Mieちびっこエコ王国大会 「できるかな昔の火おこし」での 体験学習	29	(日)

できたかな？ 昔の火おこし
（Mie ちびっこエコ王国大会）

8月

				3	(金) 高田高等学校 地歴部 4名 遺跡見学
県立北勢きらら学園	出前講座	10名	縄文時代と弥生時代について、 学校教育で扱うための教職員向け 基礎講座	6	(月)
県立北勢きらら学園	出前講座	15名	埋蔵文化財を中心に、文化財を 学校で活用するため教職員向け 基礎講座	20	(月)

9月

鈴鹿市考古博物館	出前講座	87名	「弥生時代　古墳と埴輪」の歴史講座	9	(日)
第26回 三重県埋蔵文化財展			三重の古墳 発掘大図鑑	開幕 15	(土)
埋蔵文化財展　連続講座		33名	第１回 「古墳の基礎知識」	16	(日)
埋蔵文化財展　記念講演会		90名	「高塚山古墳と昼飯大塚古墳 ～新たな活用を考える～」	23	(日)
埋蔵文化財展　体験イベント		37名	「写真を撮ろう！」	24	(月)
				27	(木) 伊勢市立大湊小学校 6年 37名 BT
明和町観光協会	出前講座	18名	名張方面の史跡研修会	29	(土)
埋蔵文化財展　連続講座		29名	第２回 「埴輪物語」		
埋蔵文化財展　子ども古墳講座		20名		30	(日)
埋蔵文化財展　体験イベント		36名	「写真を撮ろう！」		

10月

			2 (火)	鳥羽市立安楽島小学校	6年 66名	BT
埋蔵文化財展　連続講座	26名	第3回「高塚山古墳と埴輪作り」	6 (土)			
			12 (金)	松阪市立中原小学校	5～6年 60名	BT
埋蔵文化財展　連続講座	34名	第4回「高塚山古墳の発掘」	13 (土)			
			17 (水)	伊勢市立佐八小学校	6年 19名	BT
			18 (木)	津市立波瀬小学校 津市立戸木小学校	6年 15名 6年 34名	BT
			24 (水)	皇學館高校	42名	BT
松阪市立山室山小学校	34名	土器作成などによる歴史学習。	30 (火)			

11月

			1 (木)	伊勢市立浜郷小学校 堺市立熊野小学校	6年 59名 6年 60名	BT
松阪市立山室山小学校	34名	土器作成などによる歴史学習	6 (火)			
			8 (木)	松阪市立米之庄小学校 玉城町立玉城中学校	5～6年 46名 2年 186名	BT
			9 (金)	志摩市教育委員会	11名	BT
木造赤坂遺跡 池新田遺跡 向山遺跡	80名		17 (土)			
松阪市立山室山小学校	34名	土器作成などによる歴史学習	20 (火)			
小野城跡	80名		24 (土)			
明和町観光協会	20名	名張方面の史跡研修会				
松阪市嬉野振興局 嬉野史編さん室	42名	講演「北畠氏と嬉野の中世城館」	25 (日)	連続考古学講座（第１回） 「三重を掘る～三重県発の考古学～」	40名	
四日市大学四日市学研究会	90名	講演「戦国期北伊勢の領主と城館」	29 (木)			

12月

広山Ｂ遺跡	120名		2 (日)			
			14 (金)	皇學館高校	126名	BT
			15 (土)	連続考古学講座（第２回） 「花開く古墳文化 ～嬉野周辺の古墳を考える～」	48名	
鈴鹿市考古博物館	92名	歴史講座 「塩作りからみた伊勢の中世」	16 (日)			

1月

			19（土）	連続考古学講座（第3回） 「古代仏教、伊勢へ～嬉野の古代寺院～」	55名
伊勢市立郷土資料館	出前講座	46名	27（日）	「探訪　佐八藤波遺跡 ～西村コレクションにみる 佐八縄文ムラの四季～」	

2月

大来皇女を偲ぶ会	出前講座	200名	2（土）	「夏見廃寺と塼仏」	
松阪市立山室山小学校	出前講座	34名	14（木）	土器作成などによる歴史学習	
			16（土）	連続考古学講座（第4回） 「戦国騒乱と三重の中世城館 ～信長侵攻から関ヶ原合戦伊勢攻防戦まで～」	80名
松阪市立山室山小学校	出前講座	34名	19（火）	土器作成などによる歴史学習	

3月

			11（火）	皇學館高校	139名 BT
			15（土）	連続考古学講座（第5回） 「嬉野の前方後方墳から中世城館まで」	50名
延寿寺	出前講座	80名	20（木）	「北畠氏と中世の白山」	

出前講座とは？

当センターが近年に実施した発掘調査の成果や県下の埋蔵文化財へのご理解を深めていただくために、職員がお伺いしてお話しします。

テ ー マ：近年の発掘調査成果を中心に、希望者とセンター職員と相談の上、決めます。

申込条件：地域や任意の集まりでもＯＫです。
（原則として参加希望者が20名以上の場合とさせていただきます。）

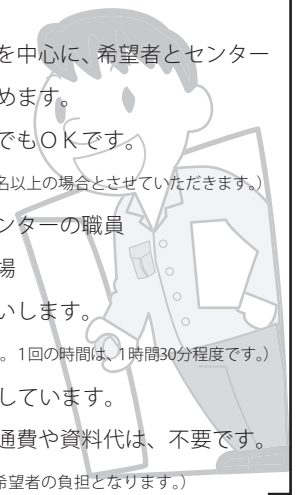
講　　師：三重県埋蔵文化財センターの職員

場　　所：ご用意いただいた会場

日　　時：ご希望の日時にお伺いします。
（土曜日・日曜日・祝日でも可能。1回の時間は、1時間30分程度です。）

回　　数：年間10回程度を予定しています。

費　　用：当センター職員の交通費や資料代は、不要です。
（会場の借用料などは、希望者の負担となります。）



バックヤードツアーとは？

発掘調査終了後に三重県埋蔵文化財センターで行っている仕事（遺物の洗浄から保管、報告書の刊行までの作業など）を、ご見学いただけます。

遺物に触れたり、解説を聞いていただくこともできます。（ただし、バックヤードツアーの申込みと同時に、別途、申込みが必要です。）

また、斎宮歴史博物館やいつきのみや歴史体験館とのセットでのご利用も可能です。

どちらもお問い合わせはこちらまで！
〒515-0325　三重県多気郡明和町竹川503
三重県埋蔵文化財センター情報普及課
電話 0596-52-7029　　FAX 0596-52-7035
HPURL：http://www.pref.mie.jp/MAIBUN/HP/

2　展覧会事業

（1）企画展

平成19年度　速報展

主　　催：三重県埋蔵文化財センター、斎宮歴史博物館
会　　場：斎宮歴史博物館　特別展示室
日　　程：平成19年５月19日（土）～６月10日（日）23日間
入場者総数：3,018名
展 示 資 料：古萬古焼・有節萬古焼出土品等（朝日町教育委員会所蔵）、久留倍官衙遺跡出土品等（四日市市教育委員会所蔵）、鈴鹿関跡出土品等（亀山市教育委員会）、長良遺跡出土品等（伊賀市教育委員会所蔵）、志知南浦遺跡・大会遺跡・木造赤坂遺跡・筋違遺跡・西肥留遺跡・村竹コノ遺跡・天王山遺跡・同古墳群・織糸遺跡・三疋田遺跡・大原堀遺跡・長谷町遺跡・里遺跡・おばたけ遺跡・立神高岡製塩遺跡・浄土近世墓地・天童山古墳群出土品等　総点数637点
概　　要：近年に県内の各所で発掘調査等により出土した縄文時代から近代にかけての考古資料を遺跡ごとに展示公開した。初公開のものも多く、来訪者の関心は高かった。主な展示として、萬古焼の創始者である沼波弄山が朝日町で開窯した頃の資料や、松阪市筋違遺跡と西肥留遺跡でそれぞれ出土した古代船の一部、同市の県内最大級の弥生ムラである村竹コノ遺跡の多量の土器、明和町の長谷町遺跡の火葬墓から出土した平安時代の蔵骨器、伊賀市の天童山古墳群から出土した金箔で装飾した刀などの武器や、耳環や玉類などの装飾品などが挙げられる。また、会場では、歴史教育の初歩段階にある小学生高学年～中学生を主な対象としたワークシートを作成・配布し、展示品に対する興味を喚起した。

（2）企画展

第26回三重県埋蔵文化財展

主　　催：三重県埋蔵文化財センター・桑名市博物館
会　　場：桑名市博物館
日　　程：平成19年9月15日（土）～ 10月21日（日）32日間
入場者総数：2,949名（イベント参加者数：453名）
後　　援：三重県博物館協会・桑名市教育委員会
展 示 資 料：宝塚１号墳出土壺形・円筒埴輪(重要文化財)、石薬師東63号墳出土馬形埴輪、常光坊谷４号墳出土形象埴輪(以上、県指定文化財)、御池古墳群出土須恵器、茶臼山１号墳出土須恵器(以上、四日市市指定文化財)、高田２号墳出土円筒埴輪(松阪市指定文化財)、根冷４号墳出土須恵器壺(名張市指定文化財)、昼飯大塚古墳、東殿塚古墳、マエ塚古墳、桜井茶臼山古墳、今城塚古墳、石山古墳、能褒野王塚古墳、高塚山古墳、琴平山古墳出土資料など380点
イ ベ ン ト：講演会「高塚山古墳と昼飯大塚古墳　～新たな活用を考える～」大垣市教育委員会　中井正幸氏
平成19年９月23日（日）　於　桑名市中央公民館
連続古墳講座（４回）・こども古墳講座・写真を撮ろう！（２回）・勾玉づくり・ギャラリートーク
展 示 趣 旨：今回の企画展は「みえの文化力指針」の精神に沿い、市町と県が連携して埋蔵文化財の活用を行う事を目的して、桑名市博物館と共同開催することとなった。展示内容は、三重県で発掘された「古墳」をテーマとて、県内の古墳から出土した鏡や埴輪など主要な遺物を展示し、古墳の概略やその移り変わりについて、こどもから大人まで分かり易く展示した。また、ミニ企画展として桑名市の高塚山古墳にスポットを当て、埴輪製作技術がどのようにヤマトから東国へ伝わっていったのかを展示した。今回の展示では、こどもから高年齢層まで幅広い人々が訪れるなど、好評であった。特に、講演会や講座、体験事業などのイベントについては、リピーターや若年層の取り込みに大きな効果があった。

（3）県庁舎等での常設展示（通年）

三重県埋蔵文化財センターが収蔵する発掘調査等の出土品を、少しでも多くの県民の皆さまへ展示公開する機会を設けるため、県庁舎県民ホールで平成10年度から、松阪および伊賀庁舎のロビーで平成13年度から常設展示を行ってきている。

平成19年度は、県庁舎で「海をわたってきた陶磁器」と題し、県内遺跡から出土した中世の貿易陶磁器の優品を、松阪庁舎で「今によみがえる中世の暮らし小津遺跡に発見！」と題し、松阪市小津遺跡の出土品を、そして伊賀庁舎では「鋳造～遺物から見える仕事の跡～」と題して、伊賀市火山遺跡と荒木氏館跡の鋳造関係遺物の展示に改めた。これらについては、埋蔵文化財発掘技術者研修〔教員研修〕の一環として、研修員が企画し、展示作業を行った。

伊賀庁舎展示より～
火山遺跡出土土符

（4）エントランス展示 「長谷町遺跡速報展示」

長谷町遺跡火葬墓出土蔵骨器・土師器皿

平成19年４月28日（土）から５月６日（日）までの大型連休中に、斎宮歴史博物館エントランスホールにおいて長谷町遺跡で確認した古代火葬墓出土品の速報展示を行った。９日間の展示期間中には321名の方々に観覧をいただき、報道機関の取材も受けた。古代火葬墓は県内での検出事例が少ないが、長谷町遺跡では非常に良好な保存状態で確認できたため、調査成果を広く県民に還元するために本来は現地説明会を行うところであるが、発掘現場の都合上、その実施が困難であったため、出土品の速報展示という形で調査成果の還元を行った。

3　連続考古学講座

埋蔵文化財センターでは、これまで多くの調査を実施してきたが、今回、県民により深く三重の歴史に触れる機会を提供して文化力の向上に寄与するため、これら調査資料も活用しての連続考古学講座を企画、開催した。今年度は全５回の開催とし、埋蔵文化財センター嬉野分室学習室を会場に、埋蔵文化財センターの職員が講師となって講座を担当した。

第１回　11月25日（日）
テーマ：三重を掘る
～三重県発の考古学～
講座参加者　40名

第２回　12月15日（土）
テーマ：花開く古墳文化
～嬉野周辺の古墳を考える～
講座参加者　48名

第３回　１月19日（土）
テーマ：古代仏教、伊勢へ
～嬉野の古代寺院～
講座参加者　55名

第４回　２月16日（土）
テーマ：戦国争乱と三重の中世城館
～信長侵攻から関ヶ原合戦伊勢攻防戦まで～
講座参加者　80名

第５回　３月15日（土）
テーマ：現地見学
～嬉野の前方後方墳から中世城館まで～
講座参加者　50名

3　資料閲覧・掲載・貸出実績

（1）資料の閲覧

研究もしくは展示借用に際しての事前調査など、資料の実見・物品利用に関して個人・団体を問わず応じている。今年度の実績は60件、10,314点・575箱である。

遺　跡　名	資　料　名	点　数	箱　数	申　請　者	目　的	期　日
図書		10点		個人	個人研究	H19.4.3
内垣外遺跡	石器	426点		個人	個人研究	H19.4.4
七和２号窯	土器	286点	1箱	個人	個人研究	H19.4.11
図書		5点		個人	個人研究	H19.4.13
雲出島貫遺跡・六大A遺跡・位田遺跡・天花寺北瀬古遺跡	土器	100点		個人	個人研究	H19.4.18
替田遺跡	土器	9点		個人	個人研究	H19.4.18
図書		4点		個人	個人研究	H19.4.26
六大A遺跡	木製品	404点		個人	資料調査	H19.5.2
宮川流域の遺跡	写真・図	10点		ﾊﾟｼﾌｨｯｸｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ	資料調査	H19.5.7
安濃津柳山遺跡・六大A遺跡・高茶屋大垣内遺跡・石薬師東古墳群・箕升氏館跡ほか	土器・土製品ほか	20点		鈴鹿市考古博物館	資料調査	H19.5.23
上椎ノ木古墳・天童山古墳・広永横穴墓・長法寺４号墳・小谷古墳群・金塚横穴墓・谷山古墳	玉類	319点		個人	個人研究	H19.5.30
井田川茶臼山古墳	遺物	41点		橿原考古学研究所附属博物館	資料調査	H19.5.30
織糸遺跡	土器	7点		個人	個人研究	H19.6.5
図書		2点		個人	個人研究	H19.6.5
新徳寺遺跡・鳥居本遺跡	土器	2点		斎宮歴史博物館	授業活用	H19.6.15
上椎ノ木古墳ほか	土器・石器・玉類	34点		山室山小学校	出前講座	H19.6.19
西肥留遺跡	土器	1,600点		三重歴史文化研究会	資料検討	H19.6.24
六大A遺跡	横櫛	2点		安城市埋蔵文化財研究会	報告書作成	H19.6.24
寺垣内遺跡・横地高畑遺跡・古川遺跡・横地西ノ垣内遺跡・中の坊遺跡	土器	931点		斎宮歴史博物館	資料調査	H19.6.28 ～ H19.6.29
津市内ほか 遺跡GIS情報		4点		ｾﾝﾄﾗﾙｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ	事業計画	H19.7.9
天童山古墳ほか	遺物	9点		個人	個人研究	H19.7.13
天白遺跡・新徳寺遺跡	辰砂原石	2点		個人	個人研究	H19.7.25
遺跡GIS情報				（株）LCR	資料調査	H19.7.27
伊賀国府・森脇遺跡・大石遺跡・阿形遺跡ほか	円面硯ほか	33点		鈴鹿市考古博物館	資料調査	H19.8.1
井田川茶臼山古墳	鉄鏃	123点		個人	個人研究	H19.8.3
下之庄東方遺跡	遺物実測図	4点		個人	資料調査	H19.8.8
遺跡台帳・遺跡GIS		25点		皇學館大学考古学研究会	資料調査	H19.8.9
大鼻遺跡・上ノ庄北出遺跡・小谷古墳群	土器ほか	615点		個人	個人研究	H19.8.10
大鼻遺跡・上ノ庄北出遺跡・小谷古墳群	土器ほか	615点		個人	個人研究	H19.8.14 ～ H19.8.15
志知南浦遺跡・中谷遺跡・雲出島貫遺跡	縄文土器	253点		関西縄文文化研究会	資料検討	H19.8.18
図書		2点		個人	個人研究	H19.8.20
図書		40点		個人	個人研究	H19.8.21 ～ H19.8.22
遺跡台帳		20点		個人	資料調査	H19.8.24
六谷遺跡	土器ほか	140点		個人	個人研究	H19.8.28
弥助窯跡	土器ほか	325点	564箱	個人	個人研究	H19.9.7
図書		400点		個人	個人研究	H19.9.21 ～ H19.9.25
森脇遺跡・西沖遺跡・北堀池遺跡ほか	土器ほか	174点		個人	個人研究	H19.10.16 ～ H19.10.19
覚正垣内遺跡・藪ノ下遺跡	土器ほか	239点		個人	個人研究	H19.10.17
赤垣内遺跡	土器ほか	13点		皇學館大学考古学研究会	資料調査	H19.10.31

遺　跡　名	資　料　名	点　数	箱　数	申　請　者	目　的	期　日
図書		4点		個人	個人研究	H19.11.1
井田川茶臼山古墳	土器	79点		個人	個人研究	H19.11.6 ～ H19.11.7
覚正垣内遺跡・藪ノ下遺跡	土器	258点		個人	個人研究	H19.11.7
木造赤坂遺跡	須恵器壺	1点		個人	個人研究	H19.11.21
上惣作遺跡	土器	104点	10箱	個人	個人研究	H19.11.22
金塚横穴墓群・広永横穴墓群・小谷古墳群・天童山古墳ほか	玉類	1,051点		個人	個人研究	H19.11.27
柴崎遺跡	土器	1点		個人	個人研究	H19.11.28
大原堀遺跡	石器	300点		個人	資料調査	H19.12.1
稲生遺跡・高茶屋大垣内遺跡・高ノ御前遺跡	土器	832点		個人	個人研究	H19.12.3 ～ H19.12.7
粥見井尻遺跡	土偶	1点		個人	個人研究	H19.12.5
中ノ庄遺跡	土器	21点		個人	個人研究	H19.12.6
井田川茶臼山古墳・六大A遺跡・粥見井尻遺跡・大鼻遺跡	土器・土製品・土偶	6点		弥生文化博物館	資料調査	H19.12.14
大鼻遺跡・鴻ノ木遺跡	土器	45点		個人	資料調査	H19.12.14
高皿遺跡	土器	23点		個人	資料調査	H19.12.14
図書		2点		個人	個人研究	H19.12.21
安濃津柳山遺跡	土器	56点		個人	個人研究	H20.1.17
大足遺跡	土器	39点		個人	個人研究	H20.2.1
東山古墳	金属製品	13点		近つ飛鳥博物館	資料調査	H20.2.4
図書・GIS		30点		個人	個人研究	H20.3.11
伊勢寺遺跡・大川上遺跡	土器	100点		斎宮歴史博物館	資料調査	H20.3.21
納所遺跡	石器	100点		大阪大学	資料調査	H20.3.27

（2）資料の掲載

研究発表などに際しての資料の写真などの掲載は、個人・団体を問わず応じている。今年度は41件・180点の所蔵資料の写真などが掲載された。

遺　跡　名	資　料　名	点　数	申　請　者	目　的・　掲　載　物　名
丁長遺跡	遺構写真	1点	ジャパン通信社	出版物『文化財発掘出土情報』
岩出遺跡群・寺原Ｂ遺跡・中ノ垣外遺跡	遺構写真	6点	パシフィックコンサルタンツ株式会社	資料作成
安濃津柳山遺跡	遺構写真	2点	株式会社アーク・コミュニケーションズ	出版物『日本の失われた場所（仮題）』（昭文社）
安濃津柳山遺跡	遺構写真	2点	日本福祉大学知多半島総合研究所	出版物『新版　伊勢湾・港と船の歴史』
長谷町遺跡	遺構写真	2点	東海農政局宮川用水第二期農業水利事業所玉城支所	出版物掲載
粥見井尻遺跡	土偶写真	1点	(株)ＤＮＰアーカイブ・コム	映像番組に使用
大鼻遺跡・鴻ノ木遺跡	遺物写真	2点	株式会社　至文堂	出版物『日本の美術495　縄文土器　草創期・早期』
安濃津柳山遺跡	犬形土製品ほか写真	20点	鈴鹿市考古博物館	展覧会およびポスター・パンフレット等
粥見井尻遺跡・天白遺跡・天白遺跡・石薬師東63号墳	土偶写真・馬形埴輪・配石遺構写真	4点	(株)山川出版社	出版物『三重県の歴史散歩』
霧生城跡・東沖遺跡・木造赤坂遺跡	遺構写真	3点	新人物往来社	出版物『都市をつなぐ　中世都市研究13』
松月院跡	石垣写真	1点	新人物往来社	出版物『都市をつなぐ　中世都市研究13』
森庵遺跡	現地説明会資料ほか	3点	ジャパン通信社	出版物『文化財発掘出土情報』
鴻ノ木遺跡・石山古墳	遺物写真・出土埴輪写真	3点	オフィスＪ．Ｂ	出版物『CG日本史シリーズ　古代日本』（双葉社　刊）
粥見井尻遺跡	土偶写真	1点	(株)山川出版社	出版物『日本史図録（仮題）』
丁長遺跡	遺構写真	1点	国立歴史民俗博物館	企画展「長岡京遷都-桓武と激動の時代」展図録・パネル
東沖遺跡	現地説明会資料・遺構写真	2点	ジャパン通信社	出版物『文化財発掘出土情報』
木造赤坂遺跡	遺構写真	1点	伊勢中世史研究会	出版物『中世史・考古学情報　第6号～2006年度北陸・東海・近畿版～』
亀井遺跡	双脚壺写真	1点	津市教育委員会	現地説明会資料

遺　跡　名	資　料　名	点　数	申　請　者	目　的・　掲　載　物　名
森脇遺跡・伊賀国府跡	遺構写真・航空写真	2点	鈴鹿市考古博物館	特別展「文字を記す-硯と墨書-」展 図録・パネル
志知南浦遺跡	図面	20点	関西縄文文化研究会	研究会資料
無外逸方寿像	写真	1点	スタジオ　ケーエム	（株）ZTV製作番組「ふるさとめぐり逢い」内で使用
六大Ａ遺跡	琴写真	2点	鳥取市青谷上寺地遺跡展示館	展示「古代の楽器を見る」展　パネル
井田川茶臼山古墳	遺構写真・遺物写真	6点	橿原考古学研究所附属博物館	特別展「金の輝き、ガラスの煌めき」展　図録
広永横穴墓群・辻子遺跡	遺構写真	3点	三重テレビ	「朝日町の歴史と文化」DVD作成
東庄内A遺跡・天白遺跡	縄文土器写真・ 土偶写真	2点	至文堂	出版物『日本の美術498　縄文土器　後期』
納所遺跡	竪櫛写真	1点	美術出版	出版物『カラー版日本装身具史』
森添遺跡	縄文土器	1点	至文堂	出版物『日本の美術498　縄文土器　後期』
天華寺廃寺	せん仏写真ほか	13点	県史編さんグループ	出版物掲載
木造赤坂遺跡・井出ノ上遺跡	現地説明会資料	1点	ジャパン通信社	出版物『文化財発掘出土情報』
金塚遺跡・太田遺跡・ 堀町遺跡・北野遺跡・ 下之庄東方遺跡	銅鐸写真ほか	13点	徳島市立考古資料館	企画展「弥生の青銅器の世界」展　展示パネル
志知南浦遺跡・大原堀遺跡	出土土器図面	2点	関西縄文文化研究会	資料
丁長遺跡	写真及び図面	14点	近畿日本鉄道株式会社	資料
石山古墳	復元図	1点	青木書店	出版物『埴輪群像の考古学』
亀井遺跡	出土双脚壷写真	1点	津市教育委員会	出版物『まいぶん津』第3号
石山古墳	復元図	1点	山川出版社	出版物『歴史と地理　日本史の研究』3月号
納所遺跡	竪櫛写真	1点	個人	出版物
木造赤坂遺跡	周辺航空写真	1点	津市教育委員会	市指定史跡「木造赤坂遺跡」説明板使用
伊賀国府・北野遺跡・ 天花寺城跡・小谷赤坂遺跡・ 横尾中世墓群	全景写真・遺構写真 など	4点	県史編さんグループ	出版物『三重県史』考古資料編２
東庄内Ａ遺跡	調査区遠景写真・煙 道付炉穴写真など	5点	鈴鹿市考古博物館	パネル
城之越遺跡	武器形木製品写真	1点	スタジオＡＫ	出版物　歴史群像シリーズ『図説・日本の古墳・古代遺跡』
大谷遺跡	位置図ほか写真・図 面等	28点	県史編さんグループ	出版物『三重県史』考古資料編２

（3）資料の貸出

県内外を問わず、所蔵する資料・機材を有効活用していただけるよう貸出を行っている。今年度は10件・3,857点の遺物や写真を貸し出した。

遺　跡　名	資　料　名	点　数	申　請　者	目　的	期　日
安濃津柳山遺跡・六大A遺跡・ 高茶屋大垣内遺跡・ 石薬師東古墳群・箕升氏館跡 ほか	出土犬形土製品 ほか	20点	鈴鹿市考古博物館	企画展「どうぶつたちがやってきた」 展示	H19.7.2 ～ H19.9.10
石薬師東古墳群(4･5次)	スライド写真	3,600点	鈴鹿市考古博物館	講演会に使用	H19.7.2 ～ H19.9.10
寺垣内遺跡・中の坊遺跡・ 古川遺跡・横地高畑遺跡・ 横地西ノ垣内遺跡	出土土器ほか	52点	斎宮歴史博物館	企画展「いとしき祓川」展	H19.7.13 ～ H19.7.31
伊賀国府跡・六大A遺跡・ 森脇遺跡・西ヶ広遺跡・ 阿形遺跡ほか	出土土器	27点	鈴鹿市考古博物館	特別展「文字を記す-硯と墨書-」	H19.9.18 ～ H19.12.14
井田川茶臼山古墳	出土　装飾品ほか	34点	橿原考古学研究所 附属博物館	企画展	H19.9.21 ～ H19.12.11
粥見井尻	土偶	1点	松阪市教育委員会	イベント展示	H19.10.12 ～ H19.10.16
阿形遺跡・杉垣内遺跡・ 深長古墳	出土土器	20点	松阪市教育委員会	企画展「伊勢の王墓」展	H19.10.15 ～ H19.12.20
赤垣内遺跡	出土遺物ほか	13点	皇學館大学 考古学研究会	企画展	H19.11.1 ～ H19.11.5
高ノ御前遺跡・コドノB遺跡	出土土器	2点	斎宮歴史博物館	出前授業	H19.11.16
志知南浦遺跡・中谷遺跡・ 大原堀遺跡	出土土器	33点	関西縄文文化 研究会	「第8回関西縄文文化研究集会」展示	H19.12.13 ～ H19.12.17
西野田遺跡・岸本遺跡・ 東沖遺跡・村竹コノ遺跡・ 西肥留遺跡	出土遺物	75点	松阪市教育委員会	企画展「こんなの出ました♪♪Part2- 新発見まつさか」展示	H20.1.8 ～ H20.4.16

（3）長期貸出

県内の他施設で、所蔵資料・物品を有効活用していただけるよう、１年を通じて貸出を行っている。今年度の実績は18件、396点・115箱である。

施設名	所在地	目的	活用貸出資料名	遺跡名	点数	箱数
津市教育委員会	津市西丸の内23-1	展示活動	展示ケース		2点	
伊賀市教育委員会青山郷土資料室	伊賀市青山町高尾2505	展示活動	展示ケース		14点	
津市美杉町埋蔵文化財保存センター	津市美杉町上多気1022	展示活動	展示ケース		2点	
四日市市立博物館	四日市市安島1-3-16	常設展示	石帯	落川原遺跡	1点	
津市教育委員会 津市埋蔵文化財センター	津市安東町1225	展示及び 教育普及活動	遺跡写真パネル	森山東遺跡ほか	62点	
鈴鹿市考古博物館	鈴鹿市国分町224	常設展示	縄文土器ほか	東庄内Ａ遺跡・大木ノ輪遺跡・川原井遺跡・川原井瓦窯跡跡・神大寺遺跡・南谷遺跡	43点	
城之越遺跡学習館	伊賀市比土	常設展示	古墳時代小型丸底壷ほか	城之越遺跡	15点	
多気町勢和郷土資料館	多気郡多気町朝柄2889	常設展示	縄文土器、石製品ほか	井尻遺跡・若宮遺跡	27点	
朝日町歴史博物館	三重郡朝日町柿2278	常設展示	白磁小壷ほか	丹生川上城跡	23点	
斎宮歴史博物館	多気郡明和町竹川503	常設展示	土師器椀・皿・甕など	北野遺跡	4点	
鈴鹿市稲生民俗資料館	鈴鹿市稲生西二丁目24-18	常設展示	弥生土器壷・炭化米	起Ａ遺跡	2点	
松阪市文化財センター	松阪市外五曲町1	常設展示	縄文土器深鉢、壷形埴輪ほか	鴻ノ木遺跡・深長古墳・服部遺跡・藪ノ下遺跡	5点	
地方職員共済組合 榊原保養所会神湯館	津市榊原町5079	常設展示	信楽焼壷、古銭	宮出遺跡	157点	
津市美杉町ふるさと資料館	津市美杉町上多気1010	常設展示	軒平・軒丸瓦、墨書土器ほか	多気北畠氏遺跡	20点	
亀山市歴史博物館	亀山市若山町7-30	常設展示	出土遺物	城山古墳・大鼻遺跡・正知浦遺跡	10点	49箱
明和町立ふるさと会館	多気郡明和町馬之上944-2	常設展示	弥生土器壷ほか	寺垣内遺跡	5点	
桑名市埋蔵文化財整理所	桑名市大字東方字日物谷2218-16	報告書作成	出土遺物	山王遺跡		66箱
熊野古道センター	尾鷲市大字向井12−4	常設展示	出土遺物	道瀬遺跡	4点	

4　ホームページの開設

当センターの事業内容や、発掘調査・現地説明会、収蔵品の情報等を、インターネットを介して多くの人々に公開し、埋蔵文化財に対する理解と文化財保護意識を高めることを目的として、平成13年４月１日にホームページを開設し、運用している。

平成19年度は、ホームページをリニューアルし、これまでの内容に加え、すべての報告書と年報、埋蔵文化財センター通信「みえ」等のインターネット公開を開始した。

アクセス数は、15,980件で、運用開始以来、累計76,228件に達している。遺跡ＧＩＳ（三重県遺跡情報公開システム）は11,189件である。

ホームページの主な内容

●しくみと仕事（役割・仕事、内容・組織等、案内地図、施設紹介等）
●発掘情報（発掘調査予定、発掘現場の情報）
●催し物（展覧会、講座、現地説明会、イベント等）
●ご利用案内（出前授業・講座、資料の閲覧・借用・掲載許可、遺跡・施設見学）
●刊行物・ニュース・資料（報告書、年報、通信、ニュース、オンデマンド印刷等）
ホームページURL　http://www.pref.mie.jp/MAIBUN/HP/

5　刊行物

今年度は、発掘調査報告書・発掘調査概報を合わせて17件、調査ニュース６件、その他４件の合計27件の印刷物を刊行した。これらの刊行物は全国の埋蔵文化財センター並びに図書館等に送付している。一般への頒布は行っていないが、一部の刊行物についてはオンディマンド印刷を利用して手に入れられるようになっている。また、前述の通りHP上でPDFの公開を行っている。

番号	書名	所収遺跡名	頁数	CD容量	刊行年月
288	志知南浦遺跡発掘調査報告	志知南浦遺跡	392	63.3MB	H20.3
289	霧生城跡・中道遺跡発掘調査報告	霧生城跡・中道遺跡	92	122MB	H20.1
291	森庵遺跡発掘調査報告	森庵遺跡	92	281MB	H20.2
292	三疋田遺跡発掘調査報告	三疋田遺跡	82	165MB	H20.2
293	西肥留遺跡発掘調査報告	西肥留遺跡（第1・2・3・5次）	424	698MB 247MB	H20.3
294	岸本遺跡（第2・3次）発掘調査報告	岸本遺跡（第2・3次）	50	124MB	H20.3
295	大原堀遺跡発掘調査報告－第２・３次調査－	大原堀遺跡（第2・3次）	316	538MB	H20.3
296	大木ノ輪遺跡発掘調査報告	大木ノ輪遺跡	172	204MB	H20.3
297	立花堂遺跡発掘調査報告	立花堂遺跡	164	378MB	H20.3
298	平林東遺跡発掘調査報告	平林東遺跡	26	50MB	H20.3
115-15	替田遺跡発掘調査報告	替田遺跡（第１・２次）	240	406MB	H20.3
115-25	蔵田遺跡（第４次）発掘調査報告	蔵田遺跡（第4次）	68	127.4MB	H20.2
123-8	廿チ遺跡発掘調査報告	廿チ遺跡（第2次）	52	38.3MB	H20.3
290-2	丁長遺跡（第2次）発掘調査報告	丁長遺跡（第2次）	50	98.1MB	H19.12
	H19年度速報展パンフレット		1	－	H19.5
	平成18年度三重県埋蔵文化財年報		80	－	H19.8
	一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報	木造赤坂遺跡ほか	40	49.6MB	H19.8
	長谷町遺跡発掘調査速報パンフレット		8	－	H19.8
	宮川用水第二期地区埋蔵文化財発掘調査だより第5号		16	－	H19.8
	H19年度埋蔵文化財展パンフレット		16	－	H19.9
	中勢道路ニュースNo.48		8	－	H20.11
	研究紀要第17号		52	23.9MB	H20.3
	東庄内A遺跡発掘調査概報	東庄内A遺跡	16	176MB	H20.3
	近畿自動車道紀勢線（紀伊長島～紀勢）埋蔵文化財発掘調査ニュース	流谷遺跡	4	－	H20.2
	南勢の考古資料１　世古遺跡・下沖遺跡・二ツ屋遺跡（研究紀要第17-2号）	世古遺跡・下沖遺跡・二ツ屋遺跡	52	20.2MB	H20.3
	中勢道路ニュースNo.49		8	－	H20.3
	関バイパスニュース	小野城跡	4	－	H20.3

オンディマンド印刷

現在、三重県埋蔵文化財センターで刊行した発掘調査報告書は一般の方に頒布しておりません。しかし、一部の報告書については、三重県と契約した印刷業者によってオンディマンド印刷を行っています。三重県埋蔵文化財センターのホームページにその業者のサイトへのリンクがはってありますので、そちらに移動して、サイト内の検索で、ご希望の刊行物を探していただき、印刷業者へ直接お申し込みください。なお、書名等が不明確な場合は、「三重県」あるいは、「三重県埋蔵文化財センター」で検索していただくと、現在オンディマンド中の刊行物を見ていただくことができます。

http://www.pref.mie.jp/MAIBUN/HP/tosyo/index.htm（三重県埋蔵文化財センター HPの該当頁です。）

2　資料の整理・保管

1　整理状況

発掘調査終了後、記録した図面・写真類はトレース・焼付け、出土遺物は洗浄・注記・接合・選別・実測などの作業を行い、調査報告書を作成している。平成19年度のそれぞれの作業実績は以下の通りである。

	洗　浄	注　記	復　元	遺物実測	遺構図トレース	遺物図トレース
一人1日当りの作業量	12.14kg	14.2kg	2.20点	3.67点	2.10枚	3.22枚

※なお、洗浄・注記接合は出土遺物の総重量をもとに計算している。

2　保管状況

正式報告済みの出土遺物は、A遺物、B遺物ともに、「遺跡ごと」・「遺構ごと」に整理し、収納箱に通し番号を付して、保管場所を決定・収納した後、遺物管理台帳に登録、入力して管理している。正報告された遺物は、報告書番号で検索、直ちに保管場所が判明する。その他、実測図面や写真などの記録保存資料も、遺跡ごとに整理番号を付して収蔵・管理している。なお、寄贈を受けた各地の報告書類もデータベースに登録後、閲覧可能な形で収蔵・管理している。

施設名		A遺物	B遺物	整理途中
埋蔵文化財センター	収蔵庫１	453		
	収蔵庫２	3,367		
	仮設収蔵庫	3,540		
	その他			995
各地収蔵庫	高茶屋収蔵庫		10,328	
	嬉野分室		14,562	
受託現場整理所				3,045
合計		7,360	24,890	4,040
斎宮歴史博物館	収蔵庫２		10,037	

保管出土遺物保管箱数（概数）　平成20年3月末現在

事業部局名		箱数	重量
県事業	県土整備部	5箱	11.58kg
	農水商工部	11箱	13.15kg
	その他	119.5箱	230.5kg
国事業	東海環状	9箱	8.2kg
	関BP	11箱	4.45kg
	中勢道路	371箱	786.78kg
	農林水産省	85箱	225.8kg
高速道路	中日本高速道路	25箱	203.4kg
合計		636.5箱	1,483.86kg

平成19年度出土遺物量(概数)

※箱数はコンテナパッド(60cm×40cm×16cm）に収納した場合の数量を示している。整理作業を終えて正式収蔵すると平均して約45％ほどの箱数が削減される。

3　科学的保存処理

科学的保存処理を専任する職員は配置していないが、保存科学室１（木製品専用)にPEG樹脂含浸装置２基、保存科学室２(金属製品専用)には減圧含浸装置１基が設置されている。また、中勢道路整理所にもPEG樹脂含浸装置１基が設置されている。現状では、奈良文化財研究所主催の保存科学研修やその他の関連研修を受けた職員が簡易な作業を行い、本格的な保存処理は国庫補助制度等を活用して専門処理機関に委託している。

事業部局		遺跡名	木製品	金属製品
県事業	県土整備部	霧生城跡		3点
		西肥留遺跡		15点
		森庵遺跡	4点	
		立花堂遺跡	11点	
		三疋田遺跡	7点	
	農水商工部	大木ノ輪遺跡	1点	11点
		東沖遺跡		72点
		岸本遺跡		3点
	その他	西野田遺跡		2点
国事業	中勢道路	中林・中道遺跡	4点	
		小津遺跡	27点	
		木造赤坂遺跡		87点
		井出ノ上遺跡		2点
	松阪多気BP	村竹コノ遺跡	14点	
	宮川用水	大谷遺跡	9点	
国庫補助金制度利用		落合古墳群		6点
		近代古墳		2点
		井田川茶臼山古墳		1点

3　埋蔵文化財技術者養成

1　埋蔵文化財発掘技術者研修（教職員研修）

昭和42年度以来、県内の学校教員を対象として、埋蔵文化財の発掘調査等についての専門的知識と技術の習得し、教育現場へと還元する目的で研修事業を実施している。昭和54年度から平成18年度までに95名が研修を修了し、平成19年度は１名が受講した。教育現場との連携・成果還元という、埋蔵文化財が必要とされる面が、今後教員研修としても重要視されていくであろう。

（１）　平成19 年度研修員　　田口真紀（北勢きらら学園）

（２）　研修内容

				研修内容	講義担当者
4月	2（月）	発掘調査	講義	施設見学	勝山孝文
				埋蔵文化財センター組織概説	吉水康夫
	3（火）	発掘調査	実習	整理作業２（遺物実測）	穂積裕昌
	9（月）	発掘調査	講義	発掘調査概説（写真と測量を除く）	小濱　学
				三重の古墳時代	西村美幸
	11（水）	発掘調査	講義	遺構・遺物の保存	大川　操
				三重の奈良・平安時代（斎宮を除く）	角正芳浩
			実習	整理作業１（洗浄・注記・接合・復元）	中川　明
	12（木）	公開普及	講義	ＧＩＳと情報公開	東　敬義
		発掘調査	講義	三重の中世	原田恵理子
			実習	整理作業２（拓本）	穂積裕昌
	13（金）	発掘調査	講義	資料などの保管と活用	新名　強
				埋蔵文化財概説と手続き等	河北秀実
	16（月）	学校教育	講義	学校教育と公開普及	木本勝己
		発掘調査	講義	文献史学と考古学	田阪　仁
	17（火）	発掘調査	講義	歴史地理学と考古学	田村陽一
				三重の縄文時代	小山憲一
				斎宮跡	柴山圭子
	18（水）	発掘調査	講義	三重の弥生時代	木野本和之
			実習	写真撮影と写真	萩原義彦
	19（木）	発掘調査	実習	測量	竹内英昭
		発掘調査	実習	遺物実測	
5月	25（金）	発掘調査	講義	縄文土器	小山憲一
		発掘調査	実習	遺物実測・範囲確認調査・分布調査・本発掘調査（木造赤坂遺跡ほか）	
		公開普及	実習	速報展展示	
6月	25（月）	発掘調査	講義	古墳時代の土器	西村美幸
				古墳	竹内英昭
		発掘調査	実習	本発掘調査・遺物整理（木造赤坂遺跡）	
7月	25（水）	発掘調査	講義	奈良・平安時代の土師器	角正芳浩
				古代の陶磁器	伊藤文彦
		発掘調査	実習	本発掘調査・遺物整理（木造赤坂遺跡）	
8月	24（金）	発掘調査	講義	土器焼成孔と有孔広口円筒形土器	上村安生
				生物遺体	淺生　太
		発掘調査	実習	本発掘調査・遺物整理（木造赤坂遺跡）	
		学校教育	教材研究	出前講座（北勢きらら学園）	
9月	25（火）	発掘調査	講義	弥生土器	木野本和之
				瓦	河北秀実
		発掘調査	実習	本発掘調査・遺物整理（木造赤坂遺跡・向山遺跡）	
		公開普及	実習	資料展示実習	
10月	25（木）	発掘調査	講義	中世の土師器	原田恵理子
				中世の陶器	水谷　豊
		発掘調査	実習	本発掘調査・遺物整理（木造赤坂遺跡・向山遺跡ほか）	
		公開普及	実習	資料展示実習・現地説明会準備	
11月	26（月）	発掘調査	講義	中世城館	竹田憲治
				木製品	穂積裕昌
		発掘調査	実習	本発掘調査・遺物整理（向山遺跡・小野城跡・斎宮池遺跡ほか）	
		公開普及	実習	現地説明会実習	
12月	25（火）	発掘調査	講義	金属製品	大川　操
				漆製品・繊維製品等	角正淳子
		発掘調査	実習	本発掘調査・遺物整理（向山遺跡・斎宮池遺跡ほか）	
		公開普及	実習	資料展示実習	
1月		発掘調査	実習	本発掘調査（木造赤坂遺跡）	
		公開普及	実習	庁舎展示準備	
		学校教育	実習	教材資料作成	
2月		発掘調査	実習	範囲確認調査（泊古墳ほか）・遺物写真撮影	
		公開普及	実習	県庁展示準備・庁舎展示	
		学校教育	実習	教材資料作成・出前講座（山室山小学校）	
3月		発掘調査	実習	遺物写真撮影	
		公開普及	実習	県庁・庁舎展示	

平成19年度　埋蔵文化財教職員研修実施要項

1　目的

三重県の公立学校教職員が、三重県埋蔵文化財センター等において埋蔵文化財に関する研修を受講することにより、学校教育における歴史教育や郷土学習の充実、並びに教職員の資質の向上をはかると共に、埋蔵文化財の保護活用体制の充実に資する。

2　主催

三重県教育委員会

3　担当

三重県埋蔵文化財センター

4　期間

平成19年４月１日～平成20年３月31日

5　場所

・三重県埋蔵文化財センター　　多気郡明和町竹川５０３

・県内各発掘調査現場及び公開普及会場等

6　人員

原則　１名（県立学校教職員または小中学校教職員）

7　参加資格

県内の公立の小学校、中学校、高等学校、盲・聾・養護学校の教職員のうち、埋蔵文化財の発掘調査、保存、公開普及についての知識と技術の習得に務めようとする者で、健康で発掘調査に従事できる者

8　主な研修内容

（１）発掘調査

①講義：文化財の保護、文化財保護法、時代各論、遺物各論

②実習：基礎実習（遺物実測実習、測量実習、写真撮影実習等）、分布調査実習、範囲確認調査実習、本発掘調査実習、遺物整理実習、報告書作成実習

（２）公開普及

①講義：埋蔵文化財普及公開

②実習：資料展示実習、展覧会解説実習、体験発掘指導実習、現地説明会実習

（３）学校教育

教材研究、指導案作成、研究授業（教科指導または出前講座）

9　講師

三重県埋蔵文化財センター職員ほか

10　その他

（１）研修者の出張旅費は、県の旅費規定にしたがって支給する

（２）研修期間中は、当該学校に対して常勤講師の補充がなされる予定である

（３）研修を終了した者は、修了証書を交付する

《年間計画表》

研修内容			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	研修場所
発掘調査	講義	文化財の保護	■												埋文センター
		文化財保護法	■												埋文センター
		時代各論	■												埋文センター
		遺物各論		■	■	■	■	■	■	■	■	■			埋文センター
	実習	基礎実習		■											埋文センター
		分布調査実習		■											県内各地
		範囲確認実習									■	■			県内各発掘現場
		本発掘調査実習		■	■			■		■	■				県内各発掘現場
		遺物整理実習										■	■	■	埋文センター
		報告書作成実習										■	■	■	埋文センター
公開普及	講義	埋蔵文化財公開普及				■									埋文センター
	実習	資料展示実習				■		■							展示会場
		展覧会解説実習					■								展示会場
		体験発掘指導実習					■								県内各発掘現場
		現地説明会実習							■	■					県内各発掘現場
学校教育実践		教材研究							■			■			埋文センター
		指導案作成							■			■			埋文センター
		研究授業							■			■			県内各学校等

2　埋蔵文化財発掘調査市町職員研修

市町教育委員会の職員を対象として埋蔵文化財発掘技術を習得し、文化財保護行政に資するための研修を実施している。平成19年度は、講座Ⅱaに１名の受講者があった。

（1） 研修者　　志摩市教育委員会　荻野珠奈

（2） 研修期間　　平成 19 年 10 月 1 日～ 11 月 31 日

3　市町支援

県内各市町教育委員会からの依頼・要請に応じ、当該市町教育委員会が直面する埋蔵文化財保護に関する各種の問題に関して、その調整会議等に参加したり、作業への支援・協力を実施している。今年度は７市町、10件に対応した。

市　町　名	内　　容	場　　所	期　　日	職　員　名
東　員　町	村前遺跡出土木製品保存処理に関する支援	東員町郷土資料館ほか	平成19年12月5日・ 平成19年12月20日	河北秀実 穂積裕昌 角正淳子
鈴　鹿　市	国史跡伊勢国府跡調査指導委員会	鈴鹿市考古博物館ほか	平成19年11月19日	河北秀実
津　　市	薬師谷古墳群他出土遺物の保管及び保存処理にかかる技術支援		通年	
	多気北畠氏遺跡にかかる調査指導	津市多気北畠氏遺跡ほか	平成19年5月15日～ 平成20年3月31日	吉水康夫 河北秀実 大川 操
	多気北畠氏遺跡発掘調査指導委員会	津市多気出張所ほか	平成19年12月26日	河北秀実
多　気　町	石塚山古墳出土遺物の保存処理に関する技術支援		通年	
伊　勢　市	伊勢市立郷土資料館特別展示展示協力	伊勢市立郷土資料館ほか	平成19年9月7日	田村陽一
	「伊勢市史考古編」編さんに対する指導		平成19年12月20日～ 平成20年3月31日	
志　摩　市	殿畑遺跡報告書作成に関する技術支援		平成19年5月1日～ 平成20年3月31日	
	泊り古墳に関する技術支援		平成20年2月6日	河北秀実 穂積裕昌
南 伊 勢 町	東宮資料保存館展示指導	南伊勢町東宮資料保存館	平成19年7月4日・ 平成19年10月24日・ 平成20年2月20日	田村陽一 穂積裕昌

4　埋蔵文化財専門担当者会議

三重県埋蔵文化財専門担当者会議は、県及び市町の埋蔵文化財保護行政に携わる専門職員ならびに埋蔵文化財の発掘調査や考古学研究に関わる県内諸機関職員等を対象として、埋蔵文化財に関わる各種協議や研修等を行い、本県埋蔵文化財保護の推進と職員の資質の向上を図ることを目的として例年開催している。また、埋蔵文化財を取り巻く社会情勢の変化にあわせて、埋蔵文化財保護に携わる県内の関連行政機関および大学等諸機関、関連するNPO団体、学校教育関係者等にも適宜参加を要請して広く情報交換を行い、埋蔵文化財の周知や公開・普及拡大にむけた方法等についても協議する場ともなっている。会議は三重県埋蔵文化財センターが主体となり、関係市町・関係機関の協力を得て開催した。

（1）第１回三重県埋蔵文化財専門担当者会議

開 催 日：平成19年６月４日（月）

場　　所：斎宮歴史博物館　講堂

参加機関：桑名市・いなべ市・四日市市・朝日町・鈴鹿市・亀山市・津市・松阪市・明和町・伊勢市・玉城町・鳥羽市・伊賀市・名張市・皇學館大学・斎宮歴史博物館・県文化財保護室・県埋蔵文化財センター

内　　容：①　遺跡調査報告

報告１	「琴平山古墳」	名張市教育委員会	門田了三
報告２	「鈴鹿関」	亀山市教育委員会	森川幸雄
報告３	「長谷町遺跡」	三重県埋蔵文化財センター	小山憲一
報告４	「山田御師邸宅街一画の発掘」	皇學館大学史料編纂所	岡田　登

②　発掘調査の外部委託について

報告１	県埋蔵文化財センターにおける発掘調査外部委託の現状	県埋蔵文化財センター	小濵　学
報告２	発掘調査における外部委託の実施方法	県埋蔵文化財センター	岡田　実

①　遺跡調査報告

報告１　「琴平山古墳」　発掘調査に至る経緯を紹介する中で、地元の積極的な古墳保存の機運を盛り上げるべく発掘調査を行い、結果それが地元住民の関心を喚起し、市の保存事業決定へとつながったことが報告された。質疑では墳丘形態と埴輪や石室の年代観などとの整合性が取り上げられた。

報告２　「鈴鹿関」　鈴鹿関について、踏査による築地痕跡の確認状況、発掘調査による築地の造営方法などが紹介された。質疑では、築地塀と観音山の関係、その機能などについて議論された。

報告３　「長谷町遺跡」　長谷町遺跡について、発掘調査時の検出状況と人骨の取り上げを中心に報告があった。

報告４　「山田御師邸宅街一画の発掘」　皇學館大学では県内で学生が発掘調査に参加する機会が少ないことから、学生の発掘実習の場を提供することも考慮して発掘調査を実施しているとの説明と、外宮北方の山田における発掘調査の成果について報告があった。質疑では、調査成果とこれまでの山田の町域の認識との関係について議論された。

②　発掘調査の外部委託について

報告１　県埋蔵文化財センターが過去10年にわたって実施してきている外部委託に関して、外部委託の長所と短所を明らかにしながら報告があった。

報告２　県埋蔵文化財センターが実施している外部委託に関して、その設計に関する具体的な考え方や入札の実施方法など、事務的な取り扱いについて説明をおこなった。

協議　発掘調査の外部委託について：県埋蔵文化財センターの上記報告をふまえて協議を行った。協議では具体的な実施方法についてのより詳細な説明を求める意見や、発掘調査を担当する自治体調査員の資質をいかに担保するかを問う意見、外部委託を行うことによる遺跡保護への影響を懸念する意見などが出された。

（2）第２回三重県埋蔵文化財専門担当者会議「展覧会について」

開 催 日：平成19年10月12日（金）

場　　所：桑名市博物館・桑名市中央公民館２階大研修室

参加機関：桑名市・いなべ市・四日市市・朝日町・鈴鹿市・亀山市・津市・松阪市・伊賀市・名張市・県文化財保護室・県史編さんグループ・県埋蔵文化財センター

内　　容：① 第26回三重県埋蔵文化財展　展示コンセプト説明　県埋蔵文化財センター　新名　強

② 第26回三重県埋蔵文化財展　展示見学

③ 事前アンケート集計報告　県埋蔵文化財センター　伊藤文彦

④ 展覧会事例報告

報告１「ミニ展覧会について」	四日市市教育委員会	葛山拓也
報告２「展示スペースの確保について」	津市教育委員会	藤田充子
報告３「県と市町の共同開催について」	県埋蔵文化財センター	新名　強
	桑名市博物館	杉本　竜

⑤ 協議『よりよい展覧会をめざして～誰のために何のために～』

① 第26回三重県埋蔵文化財展　展示コンセプト説明

今回の展示は、桑名市で開催することから地元密着型の展示を意識したこと、子どもにもわかりやすい展示を目指したこと、展示施設の制約から鉄器の展示は少ないこと等の説明がなされた。

② 第26回三重県埋蔵文化財展　展示見学

「展示方法」や「展覧会のあり方」などについての視点も持ちながらを見学した。

③ 事前アンケート集計報告

今回の会議に先立ち、実施したアンケートでは、県内各市町の間で展覧会の充実度に差があること、ミニ展示、ロビー展示、文化祭など様々な機会を捉えて公開活動を行っていること、共通した問題は人・展示品・予算であること等が明らかとなった。今後の展覧会については各市町の独自開催のほか、現在展覧会を開催していない市町を中心として県や近隣市町との共同開催を希望する意見も多いことが明らかとなった。

④ 展覧会事例報告

報 告 1　文化財整理作業所内の学習室に遺物を展示し、遺物の貸し出し・見学者への対応などに活用しているとの報告があった。またこのほか、市役所ロビーでの展示や、地元有志が企画・運営している空家を改造した博物館（うつべ町かど博物館）、発掘展や市民文化祭の開催など、さまざまな展示会の開催について紹介があった。

報 告 2　市町村合併に伴って津市として管理することになった、各市町が開設していた８館の資料館について常設展示的な運用を行っていることが報告された。また、埋蔵文化財センター事務室の一部に土器等資料をならべ、小学生など見学者に対応していることが報告された。このほか、埋蔵文化財センターの周知を目的として、文化財ロビー展を開催していることも紹介された。

報告３(1)　三重県埋蔵文化財展は、これまで斎宮歴史博物館での開催を続けてきたが、認知度が高まる一方、客層の固定化が問題となってきた。そこで、県内全域の文化生活の向上を目指し新たな顧客を発掘することを目的として市町との共同開催による巡回展を企画したことの紹介があった。また今回の埋蔵文化財展について、県埋蔵文化財センターと桑名市との役割分担についても紹介があった。

報告３(2)　共同開催によってより広範で多様な人材が企画にかかわることを活用し、企画内容の精査や、借用作業の効率化を図ることも可能であるとのことが指摘された。このほか、展覧会の評価に関しては、入館者数などの定量評価だけでなく、今後はアンケートやＮＰＯ等の評価などによる質の評価（定性評価）を採用していくべきであるという指摘もなされた。

⑤　協議「よりよい展覧会をめざして～誰のために何のために～」

三重県埋蔵文化財展の展示見学、４本の報告をふまえ協議を行った。今回の協議は全体を４班の小グループに分け、グループ討議の後、全体報告を行う方法を採用し、以下のような意見が出された。

１　展覧会のテーマ・素材の選び方・解説方法

考古資料はそもそもわかり難い。そのため専門性が高くなりやすく説明文が難しくなりがちである。これを解決するためには、考古資料だけでなく「邪馬台国」「信長」など全国的な歴史や、環境問題、社会問題などと関連付けるなどの工夫が必要である。また未発表資料、里帰り資料や、「金ぴか・なつかしい・色物」など人目をひくものを中心にした企画などが考えられる。解説方法としては、文字数の縮減、あるいは非常に詳しい説明の採用、イラストの活用、ワークシートの工夫、学校との連携、専門外の人の意見を取り入れることなどが必要である。ただし、専門性を確保しながらわかりやすさを追求するバランスが問題である。

２　ミニ展示・展示スペースの確保などの方法

ミニ展示は展示ケースの確保が問題であり、実施してもあまり知られていない。開催場所は、庁舎・寺・神社・公民館・原因者の施設（病院など）など様々なシーンが想定できる。ただし、展示ケースがあり、施錠できセキュリティを確保出来るところは少ない。ミニ展示開催の時期としては夏休みなど来館者が期待できる時期が良い。広報にはポスター・チラシ・ケーブルテレビを活用するべきである。展示する資料も不足している。また解説のパネルの作成も負担となる。

３　展示に至る手法の検討　県と市町・市町と市町・市町と大学等

これまでの市町協働は、市町が場所を提供し、県埋蔵文化財センターが実働するというの通例であった。　また博物館など専用施設以外の展示施設の確保は困難である。なお、市町間では、すでに展示会やイベント開催などで協働しはじめている。県全域で連携していく方法としては、県内で共同テーマを設定し、県と各市町が共同で宣伝し、企画はそれぞれで行う方法や、全県規模で斎王まつり、聖武行幸などを実施し、展示をそれに合わせ、講演会などを関連付ける方法、速報展を県と市町の共同で開催する方法などが挙げられた。また大学やNPOとの連携、三重県と他府県との連携を進めるべきとの意見もあった。また連携を行う際には、複数の組織が協働し人的交流を図ることが重要であるとの意見もでた。

４　展覧会を核とした普及公開活動の模索

地元への周知を図り、展覧会を出張講座、講演会、フィールドワークなど様々なイベントと関連づけていく。

（3）第３回三重県埋蔵文化財専門担当者会議　「埋蔵文化財行政と学校教育との連携」

ア　会議事前準備

今回の会議開催に先立ち、会議事務局では会議において埋蔵文化財行政と学校教育との連携に関する事例報告をする学校教職員を確保することを念頭に、県埋蔵文化財センター周辺の学校に対して働きかけを行い、その結果、松阪市立山室山小学校と連携実践活動を行った。また、埋蔵文化財と学校教育との連携に関するアンケート調査を、埋蔵文化財行政経験のある学校教職員と、各市町埋蔵文化財担当部局に対してそれぞれ行った。同時に、アンケート対象者から学校教育における埋蔵文化財の活用事例を収集し、冊子にまとめ会議資料として配布した。

○連携実践活動の概要：松阪市立山室山小学校　総合的な学習『歴史探検クラブ』

勾玉をつくろう（３回シリーズ）

内　　容：勾玉の時代背景や製作技法を知り、滑石製の勾玉を作る。

協力内容：勾玉の製作技法、使用方法、時代背景などの説明を県埋蔵文化財センター職員が行う。また実物資料を持参し、児童に観察させる。

縄文土器をつくろう（５回シリーズ）

内　　容：土器の時代背景や製作技法を知り、実際に土器を作る。

協力内容：土器の製作技法、使用方法、などの説明を県埋蔵文化財センター職員が行う。また実物資料を持参し、児童に観察させる。

○学校教育における埋蔵文化財を活用した学習事例集概要

掲 載 事 例 数：61事例

資料提供機関：桑名市教育委員会、鈴鹿市教育委員会、亀山市教育委員会、津市教育委員会、伊賀市教育委員会、斎宮歴史博物館、三重県埋蔵文化財センター

そ　の　他：学校等が独自に行った実践事例、会議事務局が独自に考案した授業事例もあわせて掲載。

イ　会議内容

開 催 日：平成20年１月25日（金）

場　　所：斎宮歴史博物館　講堂

参加機関：桑名市・四日市市・津市・松阪市・明和町・伊勢市・伊賀市・名張市・斎宮歴史博物館・文化財保護室・県史編さんグループ・県立博物館・県埋蔵文化財センター

内　　容：①　事前アンケート結果報告　　県埋蔵文化財センター　伊藤文彦

②　埋蔵文化財行政と学校教育との連携に関する事例報告

報告１	学校教育との連携方法	松阪市教育委員会	和氣清章
報告２	学校へのＰＲと受け入れ態勢	伊勢市教育委員会	古川　毅
報告３	地域の遺跡情報の提供方法	四日市市教育委員会	萩　良樹
報告４	指導案作成のポイントとその蓄積	桑名市教育委員会	齋藤　理
報告５	小学校の総合的な学習における埋蔵文化財の活用事例	松阪市立山室山小学校	西田尚史
報告６	中学校における埋蔵文化財を活用した授業の展開	伊勢市立港中学校	奥野　実

③　協議　『埋蔵文化財行政と学校教育の協力しやすい形をめざして』

①　事前アンケート結果報告

担当者会議事務局よりアンケートの結果について報告した。学校側の希望する連携内容と埋蔵文化財行政側の取組みとの比較を行い、埋蔵文化財行政が取り組んでいくべき内容について整理があった。

②　埋蔵文化財行政と学校教育との連携に関する事例報告

報告１　松阪市における学校教育との連携方法について、取り組み内容の全体像について報告があった。学校教育の利用を念頭に置いた『はにわ館』の展示計画や、体験イベント・先生向け講習会の開催、職業体験の受入れなどの活動の具体的な内容を、道具類や価格の紹介も交えて報告された。また組織内で学校教育との連携専門のセクションを確立することや、学校に遺物を戻すこと、県と市町の役割分担を考えることなどが今後の課題として挙げられた。

報告２　伊勢市での学校へのＰＲ方法、学校の受入れ方法について報告があった。年度当初に校長会において郷土資料館の利用を促すＰＲを行っており、特別展や年報も月例校長会で周知することで、毎年市内36小中学校中、13～17校に利用されているという状況が紹介された。受入れ態勢としては、解説パネルを備えているほか、専門担当者以外でも解説が出来るようにしていくなど、担当者が少ない中でも多くの学校に対応している工夫が紹介された。

報告３　四日市市内の小中学校66校に配布した、市内遺跡の調査成果を収録したＣＤについて報告があった。ＣＤはホームページ作成ソフトを用いて、インターネットブラウザで閲覧できるように作成し、地区や遺跡の種類、地図などから遺跡を探し、その遺跡の概要を写真を交えて解説してあった。ただ現状では学校現場では利用されていないので、このＣＤを活用するための冊子を作るなど、周知の方法を考えねばならないということであった。

報告４　桑名市で充実した学校教育との連携が実現できるに至った経緯と、活動内容、問題意識と今後の課題について、詳細な報告があった。出張講座の利用促進のため、学習指導要領、教科書、現場の意見などからニーズを探り、これらに即した内容を備えたうえで、校長会などを利用してＰＲを行ったことがポイントの一つであった。また土器の一片であっても文化財であり、埋蔵文化財担当者がこれを扱う原則は崩すべきではなく、マニュアルの作成や遺物の貸出し、ＮＰＯなど民間組織との連携もこの原則を守るべきであるという市の方針も説明された。さらに、学校教育は学校が全体の指導計画をつくり、埋蔵文化財行政はあくまでその補助をするという立場であるという認識から、学校の丸投げは容認せず、綿密な打ち合わせを基本とすることも強調された点であった。

報告５　小学校で取り組んできた埋蔵文化財を活用した活動事例として、親子で遺跡探検、古墳参観、土器の表面採集、市に依頼して古墳の現地説明、斎宮跡への遠足などが紹介された。総合的な学習については、学校の裁量が大きく費用も一定確保できること、実物の遺物を観察したうえで、勾玉や土器の制作体験をすると児童の反応が非常に良いこと、またこうした活動が児童の歴史に対する興味を大きく喚起していること等が報告された。

報告６　中学校で取り組んできた埋蔵文化財を活用した活動事例と、今後取り組んで行ける可能性のある内容について報告があった。特に、中学社会科の歴史的分野について、教科書にあわせて活用できる内容を具体的に指摘し、また副読本に収録するべき埋蔵文化財についても報告があった。

③協議　『埋蔵文化財行政と学校教育の協力しやすい形をめざして』

協議では３つの論点を事務局から示し、参加者各自の意見をまとめ、周囲の人と意見交換する時間をもった。その後の全体協議で挙がった意見は以下のとおりである。

１　学校教職員が埋蔵文化財と（埋蔵）文化財を活用した学習に気づく工夫

・埋蔵文化財を学校教育の中で取り上げる場合のねらいを指導要領や教科書などと照らして明確にする
・埋蔵文化財のナマのデータを教材化し、それを教案のヒントとして発信する
・研修会を実施するなどして、学校の先生に対してプレゼンテーションの機会を確保する

２　教職員が主体的に（埋蔵）文化財を活用した学習を展開できる環境作り

・手続き方法を簡素化する
・遺物破損の懸念を払拭する
・埋蔵文化財を活用した学習の具体例を周知し、ホームページも活用する
・先生のニーズを把握し、社会科・歴史学習以外の授業にも取り組む
・『埋文学習』以外のわかりやすい言葉を探す

３　埋文行政が学校に協力できる体制を作る工夫

・学校教育との連携を埋蔵文化財行政の業務の一つとして明確に位置づける
・学校教育との連携のための人と予算を確保する
・市町と県の役割分担を明確にし、連携・協働する
・それぞれの市町・機関では、学校教育との連携を進めていく準備は出来つつある

最後に、三重県埋蔵文化財センター吉水所長より学校教育との連携を今後進めて行くには、教育委員会内部でのコンセンサスを得ることが重要であり、また今後さらなる努力、工夫、情熱をもって、学校教育との連携を進めていく必要があると感じたという発言があって、会議は閉会した。

5　埋蔵文化財行政基礎講座

埋蔵文化財行政基礎講座は、平成12年度から実施しているが、今年度から下記の実施要領に改訂した。今年度は、７月に下記のテーマで三重県埋蔵文化財センター及び松阪市西野田遺跡を会場として実施した。延べ７市町の参加を得て、地域の状況に根ざした講義・質疑、活発な情報交換を行った。

開 催 日：平成19年７月24日（火）

開催場所：県埋蔵文化財センター研修室・松阪市西野田遺跡発掘調査現場

講座内容：講座Ⅰ「開発計画と埋蔵文化財の事前協議と法手続き」

（三重県教育委員会文化財保護室　筒井 正明）

講座Ⅱ「市町埋蔵文化財実務の実例」（桑名市教育委員会文化課　斉藤 理）

講座Ⅲ「事前準備と発掘調査の実際」（当埋蔵文化財センター職員）

講座Ⅳ「臨地講義　発掘調査とは？」（当埋蔵文化財センター職員）

三重県埋蔵文化財行政基礎講座実施要項

1　講座の目的

この講座は、各市町において埋蔵文化財保護行政を担当する者が必要と思われる事務手続き等の基礎的な業務を習得するために行う。

2　講座の主催者

三重県埋蔵文化財センター

3　講座の場所

三重県埋蔵文化財センターなど

4　講座の対象

講座の対象（以下「受講者」という）は、以下の者とする

1　市町の埋蔵文化財専門担当者以外で、埋蔵文化財保護に携わる職員

2　埋蔵文化財保護の実務経験が２年以内の埋蔵文化財専門担当者

3　上記以外で参加を希望する者（文化財保護委員など）

5　講座の内容

・関連法令や通知、補助制度等の概要

・調整協議の流れと各種書類の作成

・遺跡台帳の整備

6　実施回数・期間

実施回数　　年２回程度

実施期間　　１日

7　講座に要する費用

1　受講者の旅費は、派遣機関が負担する。

2　講座に必要な資料等の経費について、派遣機関に実費負担を求めることができる。

8　その他

前各項に定めるもののほか、講座の実施について必要な事項は、三重県埋蔵文化財センター所長が別途定める。

（附則）

この要項は、平成12年７月３日から実施する。

この要項は、平成15年５月１日から改正する。

この要項は、平成19年５月１日から改正する。

4　県内の発掘調査

1　本発掘調査

（1）　県埋蔵文化財センター担当の調査

今年度、県埋蔵文化財センターが実施した本発掘調査は17件、総面積26,112.8㎡である。調査原因の内訳は国・高速道路事業で９件、県事業８件である。調査体制には調査記録部門まで委託する調査委託、土工部門のみを委託する土工委託１、土工部門に加え調査記録補助を委託する土工委託２、労務提供の４種類があり、それぞれの内訳は以下の通りである。

遺跡№	遺跡名	所在地	調査原因	調査体制	調査面積	備考
1	広山Ｂ遺跡（第３次）	東員町	国土交通省（東海環状）	土工委託2	2,869.0㎡	
2	上箕田遺跡	鈴鹿市	農水商工部	労務提供	650.0㎡	
3	東庄内Ａ遺跡	鈴鹿市	中日本高速道路	土工委託2	300.0㎡	
4	小野城跡（第４次）	亀山市	国土交通省（国道1号関BP）	土工委託2	2,315.0㎡	
5	向山遺跡（第４次）	津市	国土交通省（中勢）	土工委託1	2,393.0㎡	
6	池新田遺跡	津市	国土交通省（中勢）	土工委託1	1,961.0㎡	
7	木造赤坂遺跡	津市	国土交通省（中勢）	土工委託1	6,300.0㎡	
8	東鷹跡古墳	津市	その他	労務提供	736.0㎡	
9	久居城下町遺跡	津市				
10	西野田遺跡（第３次）	松阪市	その他	調査委託	4,150.0㎡	
11	岸本遺跡	松阪市	県土整備部	労務提供	148.0㎡	
12	小金12号墳	明和町	農林水産省	土工委託1	130.0㎡	
13	斎宮池遺跡	明和町	農林水産省	土工委託2	824.0㎡	
14	真木谷遺跡	明和町	農林水産省	土工委託2	300.0㎡	
15	九條遺跡（旧・三疋田遺跡）	多気町	農水商工部	労務提供	145.8㎡	
16	南張貝塚	志摩市	農水商工部	労務提供	88.0㎡	
17	奥城寺遺跡	伊賀市	県土整備部	調査委託	2,210.0㎡	
18	天道遺跡（第２次）	伊賀市	その他	労務提供	593.0㎡	

		調査原因	調査体制	件数	調査面積	調査経費
事業別本調査合計	県事業	県土整備部	調査委託	1件	2,210.0㎡	62,250,000
			労務提供	1件	148.0㎡	
			合計	2件	2,358.0㎡	
		農水商工部	労務提供	3件	883.8㎡	13,615,000
			合計	3件	883.8㎡	
		その他	調査委託	1件	4,150.0㎡	63,400,000
			労務提供	2件	1,329.0㎡	
			合計	3件	5,479.0㎡	
	受託事業	国土交通省（東海環状）	土工委託2	1件	2,869.0㎡	28,619,000
		国土交通省（関BP）	土工委託2	1件	2,315.0㎡	41,144,000
		国土交通省（中勢）	土工委託1	3件	10,654.0㎡	196,676,000
			合計	5件	15,838.0㎡	
		農林水産省	土工委託1	1件	130.0㎡	34,953,000
			土工委託2	2件	1,124.0㎡	
			合計	3件	1,254.0㎡	
		中日本高速道路	土工委託2	1件	300.0㎡	17,304,000
本調査総計				17件	26,112.8㎡	

（2）斎宮歴史博物館担当の調査

	学術調査	その他	総計
件数	4件	12件	16件
面積	3,842.0㎡	373.8㎡	4,215.8㎡

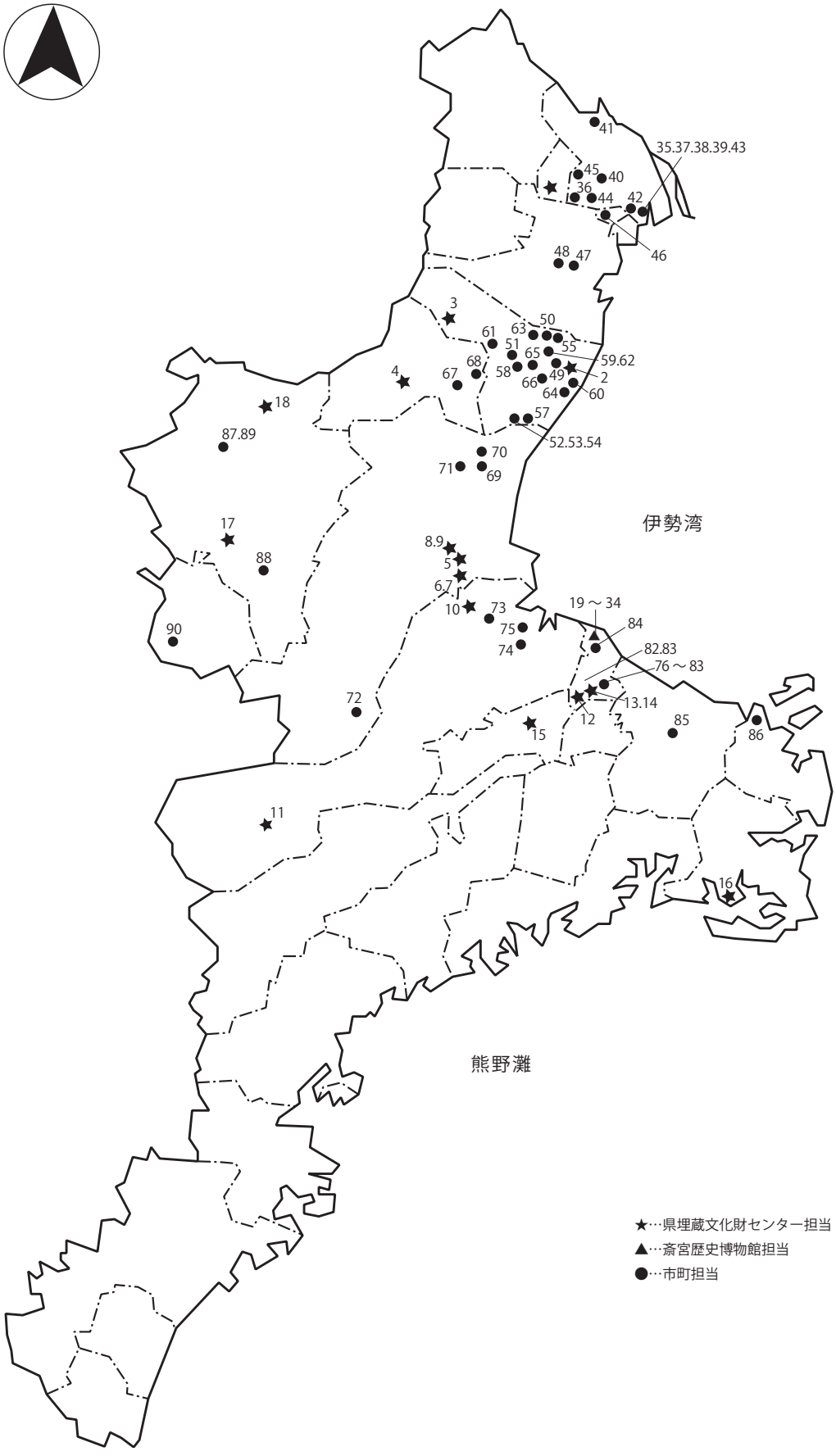
遺跡No.	遺跡名	所在地	調査原因	費用負担	調査面積
19	斎宮跡（第152次調査）	明和町	学術調査	県教育委員会・文化庁※	2,625.0㎡
20	斎宮跡（第153次調査）	明和町	学術調査	県教育委員会・文化庁※	990.0㎡
21	斎宮跡（第154次調査）	明和町	学術調査	県教育委員会・文化庁※	157.0㎡
22	斎宮跡（第155-1次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	41.3㎡
23	斎宮跡（第155-2次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	55.0㎡
24	斎宮跡（第155-3次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	3.6㎡
25	斎宮跡（第155-4次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	4.2㎡
26	斎宮跡（第155-5次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	34.5㎡
27	斎宮跡（第155-6次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	2.9㎡
28	斎宮跡（第155-7次調査）	明和町	その他	明和町	104.3㎡
29	斎宮跡（第155-8次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	5.0㎡
30	斎宮跡（第155-9次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	7.9㎡
31	斎宮跡（第155-10次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	104.0㎡
32	斎宮跡（第155-11次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	5.4㎡
33	斎宮跡（第155-12次調査）	明和町	その他	明和町・県教育委員会・文化庁※	5.7㎡
34	斎宮跡（第156次調査）	明和町	学術調査	県教育委員会・文化庁※	70.0㎡

（3）市町機関担当の調査

	土地改良	道路・河川等	ゴルフ場	団地・個人住宅	工場造成地	土取など	その他	小計
件数	0件	7件	0件	36件	0件	0件	12件	55件
面積	0.0㎡	3,854.5㎡	0.0㎡	13,842.5㎡	0.0㎡	0.0㎡	17,923.8㎡	35,620.9㎡

遺跡No.	遺跡名	所在地	調査原因	費用負担	区分	調査面積
35	桑名城下町遺跡	桑名市内堀	個人	桑名市	団地・個人住宅	2.9㎡
36	南浦遺跡	桑名市大字志知 字十王堂	個人	桑名市	団地・個人住宅	37.7㎡
37	桑名城下町遺跡	桑名市伝馬町	個人	桑名市	団地・個人住宅	9.5㎡
38	桑名城下町遺跡	桑名市三崎通	個人	桑名市	団地・個人住宅	2.0㎡
39	桑名城下町遺跡	桑名市職人町	個人	桑名市	団地・個人住宅	25.0㎡
40	五反田貝戸遺跡	桑名市大字芳ヶ崎 字屋敷田	個人	桑名市		
41	天王平遺跡	桑名市多度町小山 字天王平	健康増進施設建設用 搬入路建設	桑名市	道路・河川等	60.0㎡
42	江場貝戸遺跡	桑名市大字江場字長折	個人	桑名市	団地・個人住宅	32.0㎡
43	桑名城下町遺跡	桑名市柳原	個人	桑名市	団地・個人住宅	24.1㎡
44	能部南貝戸遺跡	桑名市大字江場字長折	個人	桑名市	団地・個人住宅	69.7㎡
45	新井水掛遺跡	桑名市大字五反田 字北貝戸	個人	桑名市	団地・個人住宅	3.0㎡
46	柿城跡	朝日町柿字城ノ広	土地区画整理事業	朝日町柿土地区画 整理組合	団地・個人住宅	897.0㎡
47	北中寺遺跡	四日市市石塚町	宅地造成	事業者	団地・個人住宅	60.6㎡
48	平戸山遺跡	四日市市西松本町	長屋住宅建設	事業主	団地・個人住宅	646.0㎡
49	萱町遺跡（2次）	鈴鹿市神戸八丁目	個人住宅建設	鈴鹿市※	団地・個人住宅	106.5㎡
50	国分遺跡（32次）	鈴鹿市国分町字北條	個人住宅建替え	※鈴鹿市	団地・個人住宅	120.0㎡
51	平田遺跡（18次）	鈴鹿市弓削一丁目	個人住宅建設	鈴鹿市※	団地・個人住宅	74.9㎡
52	郡山野遺跡	鈴鹿市郡山町字野口	宅地造成工事	原因者	団地・個人住宅	6,200.0㎡
53	郡山野田遺跡	鈴鹿市郡山町字野口	宅地造成工事	原因者	団地・個人住宅	－
54	西川遺跡	鈴鹿市郡山町字野口	宅地造成工事	原因者	団地・個人住宅	－
55	境谷遺跡	鈴鹿市国分町字境谷	鈴鹿市リサイクルセンター第2期工事	鈴鹿市	その他	7,681.0㎡
56	竹野一丁目遺跡（４次）	鈴鹿市竹野一丁目	宅地造成	原因者	団地・個人住宅	340.0㎡

遺跡№	遺跡名	所在地	調査原因	費用負担	区分	調査面積
57	塚腰遺跡	鈴鹿市郡山町字若宮	個人住宅建設	※鈴鹿市	団地・個人住宅	139.0㎡
58	岡太神社遺跡	鈴鹿市岡田一丁目	集合住宅建設	ルネッサンス三祐㈱	団地・個人住宅	90.0㎡
59	八重垣神社遺跡（４次）	鈴鹿市十宮町字宮ノ前	道路整備	※鈴鹿市	道路・河川等	134.3㎡
60	天王遺跡	鈴鹿市岸岡町字山田	個人住宅建設	※鈴鹿市	団地・個人住宅	27.0㎡
61	長者屋敷遺跡（22次）	鈴鹿市広瀬町字西野	学術調査	鈴鹿市※	その他	326.0㎡
62	八重垣神社遺跡（５次）	鈴鹿市十宮町字宮ノ前	道路整備	鈴鹿市	道路・河川等	327.4㎡
63	伊勢国分寺跡	鈴鹿市国分町字西高木	道路改良	鈴鹿市	道路・河川等	122.8㎡
64	岸岡山Ⅲ遺跡	鈴鹿市岸岡町字雲雀山	宅地造成	原因者	団地・個人住宅	3,495.0㎡
65	竹野一丁目遺跡（５次）	鈴鹿市竹野一丁目	個人住宅建設	※鈴鹿市	団地・個人住宅	63.0㎡
66	沢城跡	鈴鹿市飯野寺家町 字城掛	倉庫建設工事	原因者	その他	480.0㎡
67	和田遺跡	亀山市和田町字西野	宅地造成	㈱不動産流通センター	団地・個人住宅	230.0㎡
68	長者屋敷遺跡	亀山市田村町	亀山市道舗装	亀山市	道路・河川等	540.0㎡
69	亀井遺跡(第３次)	津市河辺町大字大垣内	市道広明町・河辺町線改良工事	津市	道路・河川等	530.0㎡
70	中鳶遺跡（第4次）	津市大里窪田町	津市立大里小学校校舎改築工事	津市	その他	740.0㎡
71	多倉田遺跡(第3次)	津市安濃町川西字廣見	ｲｰ・ﾓﾊﾞｲﾙ㈱携帯電話無線基地局新設工事	事業者	その他	64.0㎡
72	多気北畠氏遺跡第30次 (上多気六田地区4次)	津市美杉町上多気 字六田	学術調査	津市※	その他	370.0㎡
73	西野田遺跡	松阪市嬉野中川町 字野田	介護老人保健施設建設	社会福祉法人 明合乃里会	その他	1,936.0㎡
74	上村遺跡	松阪市下村町字北浦	宅地造成	地元地権者	団地・個人住宅	504.0㎡
75	天神遺跡	松阪市鎌田町天神	宅地造成工事	株式会社　三重総合コンサルタント	団地・個人住宅	510.0㎡
76	古堀遺跡（第2-1次）	明和町大字上野字古堀	個人住宅建設	明和町	団地・個人住宅	3.0㎡
77	古堀遺跡（第2-2次）	明和町大字上野字古堀	個人住宅建設	明和町	団地・個人住宅	3.1㎡
78	古堀遺跡（第2-3次）	明和町大字上野字古堀	個人住宅建設	明和町	団地・個人住宅	3.1㎡
79	古堀遺跡（第2-4次）	明和町大字上野字古堀	個人住宅建設	明和町	団地・個人住宅	4.2㎡
80	古堀遺跡（第2-5次）	明和町大字上野字古堀	個人住宅建設	明和町	団地・個人住宅	3.5㎡
81	古堀遺跡（第2-6次）	明和町大字上野字古堀	個人住宅建設	明和町	団地・個人住宅	5.1㎡
82	古堀遺跡（第2-7次）	明和町大字上野字古堀	個人住宅建設	明和町	団地・個人住宅	5.3㎡
83	古堀遺跡（第2-8次）	明和町大字上野字古堀	個人住宅建設	明和町	団地・個人住宅	96.3㎡
84	金剛坂遺跡（第7次）	明和町大字金剛坂 字辰ノ口	商業施設建設	事業者	その他	6,000.0㎡
85	常慶院跡	伊勢市宇治浦田1丁目	市史編さん事業	伊勢市	その他	8.0㎡
86	鳥羽城跡	鳥羽市鳥羽３丁目	まちづくり交付金事業による都市再生整備計画に基づいた道路修景工事。普通河川妙慶川相橋架替工事	鳥羽市建設課 まちづくり整備室	その他	102.0㎡
87	上野城跡（旧崇廣堂）	伊賀市上野丸之内78-1	史跡等・登録記念物保存修理事業	伊賀市※	その他	16.8㎡
88	川上中縄手遺跡	伊賀市川上字中縄手	川上ダム建設事業	独立行政法人水資源機構川上ダム建設所	道路・河川等	2,140.0㎡
89	上野城跡	伊賀市上野丸之内	保存整備のための学術調査	伊賀市※	その他	200.0㎡
90	赤目檀遺跡	名張市赤目町檀	個人住宅建設	名張市	団地・個人住宅	10.0㎡


41
35.37.38.39.43
45
40
36
44
42
46
48
47
3
61
63
50
55
51
65
59.62
68
58
49
2
4
67
66
64
60
18
57
87.89
52.53.54
70
71
69
伊勢湾
17
8.9
5
88
6.7
10
73
19～34
84
90
75
74
82.83
76～83
72
13.14
12
85
86
15
11
16
熊野灘
★…県埋蔵文化財センター担当
▲…斎宮歴史博物館担当
●…市町担当

2　範囲確認調査

（1）県埋蔵文化財センター担当の調査

調査原因	県			国・公団				合計
	県土整備部	農水商工部	その他	国土交通省	高速道路	農林水産省	その他	
件数	22件	13件	9件	4件	3件	8件	0件	59件
調査面積	493.7㎡	383.3㎡	244.5㎡	296.0㎡	1,486.0㎡	279.0㎡	0.0㎡	3,182.5㎡

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査原因	費用負担者	文書番号	調査実施日	対象面積	調査面積	調査概要	保存対応
砂田遺跡	205-b71	桑名市多度町猪飼	道路安全事業（主）四日市多度線	県土整備部維持管理室	H19.10.15付教埋237号	H19.10.10	25.0㎡	25.0㎡	遺構・遺物なし。	施工可
蛇谷遺跡	205-a29	桑名市下深谷部	県営ため池整備事業（蛇谷溜池）	農水商工部農業基盤室	H20.2.13付教埋385号	H20.2.7	1,000.0㎡	4.0㎡	遺構・遺物なし。	施工可
鶴沢遺跡	202-467	四日市市西村町	公園整備事業北勢中央公園	県土整備部都市政策室	H19.8.13付教埋171号	H19.8.7	28,000.0㎡	48.0㎡	遺構・遺物なし。	施行可
武佐遺跡	202-150	四日市市智積町	道路改築事業（一）平尾茶屋町線	県土整備部道路整備室	H19.9.5付教埋198号	H19.8.27～H19.8.28	225.0㎡	33.3㎡	遺構・遺物なし。	施工可
上箕田遺跡	207-164	鈴鹿市中箕田町	鈴鹿川沿岸２期地区経営体育成基盤整備事業	農水商工部農業基盤室	H19.10.23付教埋248号	H19.10.23～H19.10.24	600.0㎡	24.0㎡	遺構なし。中世の遺物が出土。	一部要工事立会
岡部氏館跡	207-610	鈴鹿市甲斐町	経営体育成事業鈴鹿川沿岸３期地区	農水商工部基盤整備室	H19.6.29付教埋127号	H19.6.21～H19.6.25	33.0㎡	33.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
石薬師東遺跡	207-787	鈴鹿市石薬師町	学校グラウンド整備事業	県教育委員会学校施設室	H19.9.5付教埋199号	H19.8.30～H19.8.31	24,265.0㎡	76.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
柴崎遺跡	210-a92	亀山市川崎町	内径500粍送水管布設工事（鈴鹿～亀山）	企業庁水道事業室	H19.12.10付教埋279号	H19.12.3	270.0㎡	3.0㎡	遺構・遺物なし。	施工可
堂殿遺跡	210-a221	亀山市川崎町	内径500粍送水管布設工事（鈴鹿～亀山）	企業庁水道事業室	H19.12.10付教埋279号	H19.11.28～H19.12.3	780.0㎡	62.0㎡	溝・落ち込み	施工可
峯城跡	210-a136	亀山市川崎町	内径500粍送水管布設工事（鈴鹿～亀山）	企業庁水道事業室	H19.12.10付教埋279号	H19.12.3	350.0㎡	6.0㎡	遺構・遺物なし。	施工可
足入遺跡	201-a820	津市安東町	中勢沿岸流域下水道安濃幹線（第８工区）管渠工事	県土整備部下水道室	H19.7.2付教埋130号	H19.6.28	6.0㎡	6.0㎡	遺構・遺物なし。	施工可
足入遺跡	201-a820	津市清水町	中勢沿岸流域下水道安濃幹線（第８工区）管渠工事	県土整備部下水道室	H19.10.30付教埋253号	H19.10.26	6.0㎡	6.0㎡	遺構・遺物なし。	施工可
葉紅田遺跡	201-f769	津市安濃町	草生曽根線県道整備事業	県土整備部道路整備室	H19.12.11付教埋281号	H19.12.4～H19.12.5	16.0㎡	16.0㎡	なし	施工可。
高樋遺跡	201-f718	津市安濃町	草生曽根線県道整備事業	県土整備部道路整備室	H19.12.11付教埋281号	H19.12.5～H19.12.6	60.0㎡	60.0㎡	なし	一部施工可。残りは要本調査。
石塚遺跡	201-f717	津市安濃町	草生曽根線県道整備事業	県土整備部道路整備室	H19.12.11付教埋281号	H19.12.4	20.0㎡	20.0㎡	なし	一部施工可。再度範囲確認調査後、本調査。
東浦遺跡	201-f587	津市安濃町曽根	中勢沿岸流域下水道安濃幹線（第９工区）管渠工事	県土整備部下水道室	H20.2.6付教埋365号	H20.2.5	4.0㎡	4.0㎡	遺構・遺物なし。	施工可
中ノ山北遺跡	201-b28	津市稲葉町	道路改築事業（一）上稲葉羽野線	県土整備部道路整備室	H19.11.30付教埋298号	H19.11.21	12.5㎡	12.5㎡	遺構・遺物なし	施工可
久居城址	201-b154	津市久居東鷹跡町	久居農林高校特別教室棟改築工事	県教育委員会学校施設室	H19.4.26付教埋39号	H19.4.25	500.0㎡	4.5㎡	遺構・遺物なし	施工可
伊勢本街道	201-j	津市美杉町上多気字古屋敷	予防治山事業（一般）第２号工事	環境森林部森林保全室	H19.12.11付教埋285号	H19.12.6	9.0㎡	9.0㎡	なし	施工可
中屋遺跡	201-j33	津市美杉町	主要地方道嬉野美杉線他２線公共土木施設維持管理工事	県土整備部道路整備室	H19.12.19付教埋299号	H19.12.10	12.5㎡	12.5㎡	遺構・遺物なし	施工可
立花堂遺跡		津市南河路町	道路改築事業国道163号南河路BP	県土整備部道路整備室	H20.3.27付教埋474号	H20.3.18	275.0㎡	8.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
小谷Ａ遺跡	204-b91	松阪市嬉野天花寺町	道路改築事業（主）松阪一志線	県土整備部道路整備室	H20.1.30付教埋373号	H19.12.11	800.0㎡	13.0㎡	遺構：ピット・溝遺物なし。	要本調査
山添遺跡	204-a352	松阪市山添町	中勢沿岸流域下水道多気幹線(左岸)管渠工事	県土整備部下水道室	H19.5.10付教埋54号	H19.5.8	4.0㎡	3.9㎡	遺構・遺物なし	施工可
大川上遺跡	204-a830	松阪市山添町	中勢沿岸流域下水道多気幹線(左岸)管渠工事	県土整備部下水道室	H19.5.10付教埋54号	H19.5.8	5.0㎡	4.5㎡	遺構・遺物なし	施工可
松阪城跡	204-a770	松阪市殿町	松阪工業高校テニスコート改修工事	県教育委員会学校施設室	H19.6.14付教埋106号	H19.6.12	600.0㎡	12.0㎡	遺構なし。	施工可

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査原因	費用負担者	文書番号	調査実施日	対象面積	調査面積	調査概要	保存対応
永山遺跡	204-17A-26	松阪市東黒部町	東黒部地区県営湛水防除事業	農水商工部農業基盤室	H19.12.14付教埋289号	H19.12.12	44.0㎡	6.0㎡	遺構なし 遺物なし	施工可
秋丸遺跡	204-636	松阪市阿波曽	広域農道整備事業（中南勢２期地区）	農水商工部農山漁村室	H20.2.8付教埋383号	H20.1.30	240.0㎡	9.0㎡	遺構：土坑・柱穴 遺物：土師器細片	要本調査
大見遺跡		松阪市佐久米町	湛水防除事業西黒部地区	農水商工部農業基盤室	H20.2.22付教埋410号	H20.2.18	2,550.0㎡	72.0㎡	遺構なし 遺物：埴輪・土師器小片	一部要本調査
谷野遺跡	204-e新発見	松阪市飯高町	道路改築事業（一）蓮峡線	県土整備部道路整備室	H19.6.8付教埋93号	H19.6.5	76.0㎡	76.0㎡		
池村３号墳	442-新発見	明和町池村	国営宮川用水第二期土地改良事業	農林水産省東海農政局	H19.8.21付教埋182号	H19.6.11	80.0㎡	3.0㎡	事業地外と判明。	施工可。
小金10号墳	442-新発見	明和町池村	国営宮川用水第二期土地改良事業	農林水産省東海農政局	H19.8.21付教埋182号	H19.6.19	80.0㎡	4.0㎡	事業地外と判明。	施工可。
小金３号墳	442-675	明和町池村	国営宮川用水第二期土地改良事業	農林水産省東海農政局	H19.8.21付教埋182号	H19.6.22～H19.6.29	1,200.0㎡	50.0㎡	横穴式石室を備えた径約20mの円墳。北～東裾で周溝を検出。	要本調査
小金4号墳	442-676	明和町池村	国営宮川用水第二期土地改良事業	農林水産省東海農政局	H19.6.21付教埋143号	H19.6.19～H19.6.21	130.0㎡	36.0㎡	古墳周溝と考えられる溝を検出。	要本調査
小金11号墳	442-登録不要	明和町池村	国営宮川用水第二期土地改良事業	農林水産省東海農政局	H19.8.21付教埋182号	H19.6.11～H19.6.19	600.0㎡	66.0㎡	自然地形と判明。	施工可。
高塚４・５・６号墳	442-新発見	明和町池村	国営宮川用水第二期土地改良事業	農林水産省東海農政局	H19.8.21付教埋182号	H19.7.18～H19.7.31	2,000.0㎡	75.0㎡	丘陵尾根上に連なる古墳を確認。４号墳は方墳の可能性あり。	要本調査
黒桂３・４・５号墳	442-登録不要	明和町池村	国営宮川用水第二期土地改良事業	農林水産省東海農政局	H19.8.21付教埋182号	H19.8.1～H19.8.6	750.0㎡	33.0㎡	自然地形と判明。	施工可。
小金８号墳	442-登録不要	明和町池村	国営宮川用水第二期土地改良事業	農林水産省東海農政局	H19.8.21付教埋182号	H19.8.7～H19.8.9	110.0㎡	12.0㎡	自然地形と判明。	施工可。
伊勢本街道	441-0	多気郡多気町土羽	広域農道整備事業中南勢地区	農水商工部農山漁村室	H19.12.18付教埋291号	H19.12.10	28.0㎡	28.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
三疋田遺跡	441-a309	多気郡多気町佐伯中	農免農道整備事業（松阪多気地区）	農水商工部農業基盤室	H19.9.26付教埋220号	H19.9.19		40.0㎡	遺構なし。 遺物：山茶椀・土師器片	施工可
三疋田遺跡	441-a309	多気郡多気町佐伯中	農免農道整備事業（松阪多気地区）	農水商工部農業基盤室	H19.11.30付教埋277号	H19.11.28	6.9㎡	6.9㎡	遺構・遺物なし。	施工可
万所遺跡	203-a228	伊勢市辻久留三丁目万所	一級河川宮川河川改修事業	国土交通省	H19.7.30付教埋161号	H19.7.18	2,000.0㎡	96.0㎡	遺構なし 若干の土師器	施工可
下新田遺跡	203-a233	伊勢市佐八町下新田	一級河川宮川河川改修事業	国土交通省	H19.6.1付教埋81号	H19.5.24	1,200.0㎡	70.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
小田古遺跡	203-a新発見	伊勢市佐八町小田古	一級河川宮川河川改修事業	国土交通省	H19.6.1付教埋81号	H19.5.24	900.0㎡	30.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
荘北遺跡	203-b33	伊勢市二見町荘ほか	宮川流域下水（宮川処理区）二見幹線（第3-2,4工区）管渠工事	県土整備部下水道室	H19.6.4付教埋84号	H19.5.28～H19.5.31	300.0㎡	40.0㎡	遺構なし 山茶椀小片	施工可
大蔵遺跡	203-b60	伊勢市二見町西	宮川流域下水（宮川処理区）二見幹線（第3-1工区）管渠工事	県土整備部下水道室	H19.6.7付教埋87号	H19.6.5	30.0㎡	8.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
荘遺跡	203-b32	伊勢市二見町荘	宮川流域下水道（宮川処理区）二見幹線（第4工区）管渠工事	県土整備部下水道室	H19.10.15付教埋238号	H19.10.11	9.0㎡	9.0㎡	遺構：ピット１基・落ち込み 遺物：須恵器・土師器・山茶椀	施工可
外佐田古墳	203-b	伊勢市二見町	宮川流域下水道（宮川処理区）二見幹線（第4工区）管渠工事	農水商工部農業基盤室	H19.11.22付教埋270号	H19.11.19	800.0㎡	68.4㎡	遺構：なし 遺物：須恵器・山茶椀	施工可
師子焼遺跡	461-	度会郡玉城町上田辺字師子焼	県営かんがい排水事業	農水商工部農業基盤室	H19.12.28付教埋315号	H19.12.4～H19.12.5	68.0㎡	68.0㎡	遺構：溝・土坑・井戸・ピット 遺物：須恵器・土師器・緑釉陶器・灰釉陶器・山茶椀・木製品	施工可
（仮称）諸鰐遺跡	470-一	度会町牧戸	ふるさと農道整備事業（度会北部２期地区）	農水商工部農山漁村室	H20.2.8付教埋384号	H20.1.31	1,900.0㎡	19.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
井良野新田遺跡	471-c24	度会郡大紀町大内山	近畿自動車道紀勢線建設事業	中日本高速道路㈱	H19.10.9付教埋233号	H19.9.26～H19.9.28	3,910.0㎡	304.0㎡	遺構なし 土師器鍋、陶磁器の破片	施行可
西ノ前遺跡	471-c28	度会郡大紀町大内山	近畿自動車道紀勢線建設事業	中日本高速道路㈱	H19.10.9付教埋233号	H19.10.4	1,350.0㎡	132.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
川口垣内遺跡	471-c	度会郡大紀町大内山川口	近畿自動車道尾鷲勢和線建設事業	中日本高速道路(株)	H20.2.18付教埋403号	H20.2.4～H20.2.6	約13,000㎡	1,050.0㎡	遺構なし	部分的に施行可。1次調査未実施範囲を含めて継続協議。

遺　跡　名	遺跡番号	所　在　地	調　査　原　因	費用負担者	文書番号	調査実施日	対 象 面 積	調査面積	調　査　概　要	保 存 対 応
長江古墳群	215-d81 215-d82	志摩市阿児町 安乗	安乗漁港広域漁港 整備事業	農水商工部	H19.7.27付 教埋158号	H19.7.20	395.0㎡	5.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
旅籠江戸屋跡・ 近世熊野街道跡	543-b	北牟婁郡紀北町 海山区馬瀬	近畿自動車道紀勢線 （尾鷲北～紀伊長島） 建設事業	国土交通省	H19.12.10付 教埋280号	H19.12.3 ～ H19.12.4	1,250.0㎡	100.0㎡	遺構なし 遺物：陶磁器片数点	要協議
二郷神社遺跡		紀北町紀伊長島 区東長島	道路特殊改良事業 国道422号（紀伊長島インター線）	県土整備部 道路整備室	H20.3.25付 教埋465号	H20.3.24	4,000.0㎡	36.0㎡	遺構・遺物なし。 近世頃まで河川の氾濫源か？	施工可
上野城跡	216-a358	伊賀市 上野丸之内	上野高校グラウンド改修工事	県教育委員会 学校施設室	H19.8.23付 教埋189号	H19.8.21	3,022.0㎡	66.0㎡	遺構なし	施工可
四国山遺跡	216-a765	伊賀市山出	道路改築事業国道368号 拡幅事業	県土整備部 道路整備室	H19.12.3付 教埋273号	H19.11.12	48.0㎡	48.0㎡	なし	施工可
植山西城		伊賀市中友田字 ゴロバク	落石等崩落防止事業（県単）第上－1号工事	環境森林部 森林保全室	H20.1.11付 教埋326号	H20.1.10	336.0㎡	6.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
中道遺跡		伊賀市種生	道路改築事業（一）名張青山線（伊賀市小川内）	県土整備部 道路整備室	H20.3.18付 教埋446号	H20.3.14	1,120.0㎡	4.0㎡	遺構なし。 中世～近世の遺物を確認。	施工可・ 一部要範囲確認

（2） 市町機関担当の範囲確認調査

	土 地 改 良	道路･河川等	ゴ ル フ 場	団地･個人住宅	工場造成地	土 取 な ど	そ　の　他	小　　計
件 数	0件	8件	0件	74件	0件	8件	58件	148件
面 積	0.0㎡	921.6㎡	0.0㎡	2,307.4㎡	0.0㎡	713.0㎡	4,083.8㎡	8,025.8㎡

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査原因	費用負担者	調査実施日	調査対象面積	区分	調査面積	調査概要	保存対応
丹生川A遺跡	214-c114	いなべ市大安町 片樋字上垣内	携帯基地局建設	いなべ市	H19.7.18	150.0㎡	その他	15.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
西別当遺跡	214-a40	いなべ市北勢町 阿下喜	葬祭施設建設	いなべ市	H19.8.9	2,312.5㎡	その他	56.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
下街途遺跡	214-c94	いなべ市大安町 丹生川中	宅地造成	いなべ市	H19.9.7	2,830.4㎡	団地･個人住宅	46.0㎡	土坑（近現代） 土師器	施工可
上惣作遺跡	214-a69	いなべ市北勢町 阿下喜	共同住宅建設	いなべ市	H19.9.6	1,044.0㎡	団地･個人住宅	83.0㎡	ピット2、 山茶碗・土師器	施工可
経 塚遺跡	214-c107	いなべ市大安町 石榑下	天然ガス導管 『三重・滋賀ライン』敷設	いなべ市	H19.10.15	51.0㎡	その他	37.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
覚正垣内遺跡	214-a41	いなべ市北勢町 阿下喜	宿舎建設	いなべ市	H19.10.23	385.6㎡	その他	36.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
芽指遺跡	（未）	いなべ市員弁町 笠田新田	校舎建設	いなべ市	H19.12.3 H19.12.5	720.0㎡	その他	110.0㎡	ピット1、 山茶碗・土師器	施工可
辻の内遺跡	324-30	員弁郡東員町 大字長深	長深大雲寺霊園	長深大雲寺	H19.10.9 H19.10.10		その他	75.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
川原遺跡	324-54	員弁郡東員町 大字長深字川原	イオン出店予定地	イオン（株）	H19.8.4 ～ H19.8.6		その他	795.8㎡	遺構なし・ 遺物:摺鉢片２点	施工可
御衣野遺跡	205-b91	桑名市多度町御 衣野字西谷他	市道改良工事	桑名市	H19.10.2	1,045.0㎡	道路･河川等	50.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
宮前遺跡	205-b87	桑名市多度町小 山字宮前他	市道改良工事	桑名市	H19.10.2	4,407.0㎡	道路･河川等	112.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
（仮称）城下遺跡		桑名市大字東方 字城下	範囲確認	桑名市	H19.10.15 H19.10.16		その他	28.1㎡	近世の遺構･遺物包含層、中世の遺物包含層（混貝土層） 遺物：近世陶磁器類、山茶碗、須恵器、土師器等	
五反田貝戸遺跡 隣接地	205-a42	桑名市 大字芳ヶ崎 字屋敷田	共同住宅	桑名市	H19.10.22	1,081.6㎡	団地･個人住宅	35.0㎡	表土直下で古代遺物包含層確認。地表より0.5mの地表面上で土坑を検出。 遺物：土師器・須恵器・灰釉陶器等	遺構に影響なし
高塚山下遺跡	205-a55	桑名市大字西方 字笹山	宅地造成	事業者	H19.10.29 ～ H19.10.31	17,637.0㎡	団地･個人住宅	232.0㎡	大部分は近世以降に削平されるがトレンチ2カ所で遺構と、中世の遺物包含層を確認。 遺物：土師器・山茶碗等	遺構に影響なし
（仮称）大塚遺跡		桑名市 大字本願寺 字大塚	範囲確認	桑名市	H20.2.25 ～ H20.2.29		その他	125.2㎡	現況で塚状の高まりを視認したが遺構とは認められなかった。遺物も検出されなかった。	

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査原因	費用負担者	調査実施日	調査対象面積	区分	調査面積	調査概要	保存対応
大久保遺跡	341-85	菰野町潤田字春日	個人住宅用地造成	菰野町	H19.6.16	540.0㎡	団地・個人住宅	16.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
斑鳩B遺跡	202-516	四日市市鯛町、羽津町字斑鳩	共同住宅	事業者	H19.5.16 H19.7.25	400.4㎡	団地・個人住宅	41.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
茂福城跡 里之内遺跡	202-253 202-564	四日市市茂福町	宅地分譲	事業者	H19.7.18 H19.7.20	783.0㎡	団地・個人住宅	30.6㎡	遺構・遺物なし	施行可
坪ノ内遺跡	202-143	四日市市高角町	個人住宅	四日市市	H19.7.20	110.0㎡	団地・個人住宅	16.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
山奥遺跡 羽津広遺跡	202-84 202-336	四日市市大矢知町・大字羽津	店舗	事業者	H19.9.20	1,423.0㎡	その他	30.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
久留倍遺跡 大矢知山畑遺跡	202-74 202-76	四日市市大矢知町	共同住宅	事業者	H18.12.14	10.0㎡	団地・個人住宅	10.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
間ノ田遺跡	202-68	四日市市広永町	共同住宅	事業者	H19.1.28	261.6㎡	団地・個人住宅	16.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
下ノ宮南遺跡	202-513	四日市市下ノ宮町	共同住宅	事業者	H20.1.24	330.0㎡	団地・個人住宅	16.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
羽津広遺跡	202-336	四日市市大字羽津	雨水調整地工事	四日市市	H19.10.30 H20.2.4,5	8,336.0㎡	その他	292.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
寺坊谷古墳群	202-82・83	四日市市垂坂町	道路建設	国土交通省	H19.7.3 ～ H19.9.21	12,600.0㎡	道路・河川等	632.4㎡	遺構・遺物なし	施工可
貝野遺跡	202-124	四日市市東坂部町	個人住宅	四日市市	H20.3.19	103.0㎡	団地・個人住宅	16.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
北中寺遺跡	202-156	四日市市石塚町	個人住宅	四日市市	H20.2.29	115.0㎡	団地・個人住宅	14.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
志氐神社古墳	202-91	四日市市大字羽津	集会所	事業者	H20.3.3 ～ H20.3.5	219.0㎡	その他	30.0㎡	溝・土坑 遺物数点	施工可
間ノ田遺跡	202-68	四日市市広永町	共同住宅	事業者	H20.3.28	221.1㎡	団地・個人住宅	16.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
宮ノ前遺跡	202-288	四日市市芝田一丁目	共同住宅	事業者	H19.5.18	10.0㎡	団地・個人住宅	10.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
北中寺遺跡	202-156	四日市市石塚町	道路建設	事業者	H19.8.24	100.0㎡	道路・河川等	16.0㎡	溝・土坑検出、弥生から中世の土器出土	H19度本調査
平戸山遺跡	202-283	四日市市西松本町	共同住宅	事業者	H19.7.9	1,124.0㎡	団地・個人住宅	144.0㎡	竪穴住居検出、弥生土器・土師器・須恵器出土	H19度本調査
北ノ添遺跡	207-1089	鈴鹿市北玉垣町北ノ添ほか	宅地造成	原因者	H19.4.9	4,800.0㎡	団地・個人住宅	45.0㎡	遺構なし・遺物あり	施工可
岸岡山Ⅲ遺跡	207-889	鈴鹿市岸岡町雲雀山ほか	宅地造成	個人	H19.4.12 ～ H19.4.17	2,733.0㎡	団地・個人住宅	130.0㎡	遺構なし・遺物あり	施工可
神垣遺跡	207-1012	鈴鹿市高塚町字神垣	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.4.26	72.0㎡	団地・個人住宅	7.0㎡	遺構・遺物あり	後に埋立地と判明,施工可
乗倉遺跡	207-991	鈴鹿市上野町字乗倉	土砂採取	鈴鹿市※	H19.5.8 ～ H19.5.11	40,000.0㎡	土取り等	165.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
野田遺跡	207-898	鈴鹿市稲生町字奥山脇	鉄塔建設	日立電線株式会社名古屋工事事務所	H19.5.15	57.8㎡	その他	8.3㎡	遺構・遺物なし	施工可
石薬師東遺跡	207-727	鈴鹿市石薬師町字山起	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.5.18	55.8㎡	団地・個人住宅	7.2㎡	遺構無・遺物あり	施工可
上箕田遺跡	207-164	鈴鹿市上箕田一丁目	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.5.22	108.0㎡	団地・個人住宅	20.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
大垣内遺跡	207-811	鈴鹿市木田町字高頬	農業用倉庫建設	個人	H19.5.28	46.1㎡	その他	2.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
須賀遺跡	207-166	鈴鹿市須賀二丁目	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.5.30	99.5㎡	団地・個人住宅	8.0㎡	遺構無・遺物あり	施工可
梅田遺跡	207-1244	鈴鹿市国府町字梅田	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.6.6	91.5㎡	団地・個人住宅	10.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
石薬師東遺跡	207-727	鈴鹿市石薬師町字寺東	福祉施設建設	鈴鹿市※	H19.6.7	207.0㎡	その他	30.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
竹野1丁目遺跡	207-1138	鈴鹿市竹野一丁目ほか	宅地造成	鈴鹿市※	H19.6.11	3,254.1㎡	団地・個人住宅	90.0㎡	水田跡、溝、ピット	本調査
岡太神社遺跡	207-1182	鈴鹿市岡田1丁目	集合住宅建設	鈴鹿市※	H19.6.27	354.3㎡	団地・個人住宅	28.0㎡	土坑・溝	本調査
塚腰遺跡	207-711	鈴鹿市郡山町字若宮	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.6.27	354.3㎡	団地・個人住宅	139.0㎡	竪穴住居、ピット	本調査
西浦遺跡	207-1027	鈴鹿市上田町字西浦	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.7.9	120.0㎡	団地・個人住宅	17.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
八重垣神社遺跡	207-1174	鈴鹿市十宮町	農業用倉庫建設	鈴鹿市※	H7.7.25	460.0㎡	その他	2.0㎡	土坑・遺物なし	遺構面が深く施工可
添遺跡	207-729	鈴鹿市山辺町字添	福祉施設建設	ルネッサンス三裕株式会社	H19.7.27	240.0㎡	その他	40.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
天王遺跡	207-873	鈴鹿市岸岡町字山田	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.8.24	165.0㎡	団地・個人住宅	22.0㎡	土坑	本調査

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査原因	費用負担者	調査実施日	調査対象面積	区分	調査面積	調査概要	保存対応
添遺跡	207-729	鈴鹿市山辺町字添ほか	社会福祉施設建設	鈴鹿市※	H19.9.19	182.2㎡	その他	12.5㎡	遺構・遺物なし	施工可
船ヶ谷A遺跡	207-585	鈴鹿市越知町字船ヶ谷	砂利採取	有限会社若林総建	H19.9.28	1,593.0㎡	土取り等	20.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
萱町遺跡	207-167	鈴鹿市神戸八丁目	個人住宅建設	鈴鹿市※	H19.10.11	113.0㎡	団地･個人住宅	10.0㎡	土坑，ピット	工法変更により施工可
沢城跡	207-367	鈴鹿市飯野寺家町字城掛	倉庫建設	個人	H19.12.19	600.0㎡	その他	20.0㎡	整地層	本調査
小塚遺跡	207-1161	鈴鹿市西玉垣町	駐車場造成	鈴鹿市※	H20.1.31	21.0㎡	その他	17.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
古里遺跡	207-739	鈴鹿市石薬師町字古里	個人住宅建築	個人	H20.2.16	323.0㎡	その他	3.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
神戸中学校遺跡	207-168	鈴鹿市十宮四丁目	プレハブ校舎建設	鈴鹿市	H20.3.6	96.0㎡	その他	8.0㎡	包含層確認	工法変更により施工可
西川遺跡・西川２号墳	207-675・683	鈴鹿市郡山町字野口	個人住宅建築	鈴鹿市※	H20.37	70.0㎡	団地･個人住宅	19.0㎡	ピット	基礎が遺構面に達せず施工可
竹野遺跡	207-1159	鈴鹿市野辺一丁目他	集合住宅建設	鈴鹿市※	H20.3.13	300.0㎡	団地･個人住宅	20.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
今村A遺跡	207-563	鈴鹿市稲生三丁目	個人住宅建築	鈴鹿市	H20.3.25	183.0㎡	団地･個人住宅	8.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
寺山遺跡	207-14	鈴鹿市高岡町字塚原	水道施設建設	鈴鹿市	H20.2.26～H20.3.31	7,020.0㎡	その他	344.0㎡	古墳周溝ほか	要本調査
舟外遺跡		亀山市関町木崎	共同住宅	亀山市	H19.5.11	844.0㎡	団地･個人住宅	60.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
舟外遺跡		亀山市関町木崎	共同住宅	亀山市	H19.7.19	1,222.0㎡	団地･個人住宅	17.0㎡	土師器・須恵器	施工可
県屋敷B遺跡		亀山市川崎町	共同住宅	亀山市	H19.9.12	1,767.0㎡	団地･個人住宅	38.0㎡	遺構・遺物なし	
青館跡		亀山市川崎町	寄宿舎新築	亀山市	H19.9.20	7,907.0㎡	その他	33.0㎡	土塁検出	設計変更
若宮遺跡		亀山市田村町	土地売却	亀山市	H19.11.26	41,500.0㎡	その他	50.0㎡	柱穴 土師器	施工可
徳原27号墳		亀山市川崎町	共同住宅	亀山市	H19.12.5	2,993.0㎡	団地･個人住宅	24.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
高 頭遺跡		亀山市川崎町	市道改良	亀山市	H19.12.20	625.0㎡	道路･河川等	16.0㎡	柱穴検出	施工可
鈴鹿関想定域		亀山市関町木崎	個人住宅	亀山市	H19.12.25	687.0㎡	団地･個人住宅	18.0㎡	溝、柱穴検出	施工可
長者屋敷遺跡		亀山市田村町	なごの浦運送駐車場造成	亀山市	H20.3.4	5,066.0㎡	その他	171.0㎡	溝状遺構、瓦	施工可
二ツ池遺跡(H19-1次)	201-c114	津市河芸町中瀬	集合住宅建設工事	事業者	H19.4.16	689.7㎡	団地･個人住宅	16.6㎡	溝、土坑、縄文土器、土師器、陶器、土錘等	盛土対応、浄化槽工事立会実施
中合野遺跡	201-f687	津市安濃町粟加	携帯電話基地局建設工事	事業者	H19.4.25	200.0㎡	その他	32.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
久居城址(H19-1次) 巽ヶ丘遺跡	201-b154 201-b155	津市久居西鷹跡町	宅地造成	事業者	H19.5.22～H19.5.24	7,046.3㎡	団地･個人住宅	88.0㎡	土塁、溝、土坑等、陶磁器、瓦、土師器	要協議（協議中）
宮ノ前遺跡 コウゼンジ遺跡	201-a735 201-a20	津市長岡町ほか	店舗用地及び駐車場造成	事業者	H19.5.23	1,993.8㎡	その他	24.0㎡	遺構なし、土師器	要協議（協議中）
久居城址(H19-2次)	201-b154	津市久居東鷹跡町	個人住宅建設工事	事業者	H19.5.30	228.1㎡	団地･個人住宅	10.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
出丸遺跡	201-h114	津市一志町波瀬	個人住宅建設工事	津市※	H19.6.11	766.1㎡	団地･個人住宅	17.8㎡	溝 土師器鍋、砥石	盛土対応、浄化槽工事立会実施
四ツ野B遺跡(H19-2次)	201-a370	津市高茶屋小森町	個人住宅建設工事	津市※	H19.6.25	274.0㎡	団地･個人住宅	19.0㎡	土坑、ﾋﾟｯﾄ 土師器、土錘	盛土対応
津城跡(H19-1次)	201-a763	津市西丸之内	下水道ﾎﾟﾝﾌﾟ場建設工事	津市	H19.7.4	350.0㎡	その他	16.0㎡	遺構･遺物なし	施工可
久居城址(H19-3次)	201-b154	津市久居西鷹跡町	宅地造成	事業者	H19.7.12	970.0㎡	団地･個人住宅	16.0㎡	遺構･遺物なし	施工可
高砂遺跡	201-g4	津市香良洲町	個人住宅建設工事	津市※	H19.7.25	273.1㎡	団地･個人住宅	16.0㎡	遺構なし、陶器、瓦、土錘	施工可
久居城址(H19-4次)	201-b154	津市久居東鷹跡町	宅地造成	事業者	H19.7.31	832.1㎡	団地･個人住宅	16.0㎡	土坑、溝、ピット、土師器、陶器、瓦等	要協議（協議中）
浜新田遺跡(H19-2次)	201-c117	津市河芸町影重	宅地造成	事業者	H19.8.2	1,282.6㎡	団地･個人住宅	16.0㎡	遺構なし、土師器片	施工可
塩部遺跡	201-a433	津市大里窪田町	携帯電話基地局建設工事	事業者	H19.8.20	203.5㎡	その他	16.0㎡	遺構･遺物なし	施工可
橋垣内遺跡	201-a810	津市大里窪田町	宅地造成	事業者	H19.9.3	119,113.6㎡	団地･個人住宅	48.0㎡	溝１、弥生土器、須恵器、土師器、陶器、瓦	要協議（協議中）
多倉田遺跡(H19-3次)	201-f534	津市安濃町川西	携帯電話基地局建設工事	事業者	H19.9.12	226.0㎡	その他	8.0㎡	溝、土坑 縄文土器、土師器	多倉田第3次発掘調査実施
君ヶ池遺跡	201-b231	津市久居小野辺町	大規模商業施設建設工事	事業者	H19.9.19～H19.9.20	60,815.1㎡	その他	850.0㎡	遺構･遺物なし	施工可
(仮)正ノ坪遺跡 (仮)北前川遺跡	― ―	津市河辺町	市道広明町・河辺町線改良工事	津市	H19.10.22～H19.10.25	12,000.0㎡	道路･河川等	80.0㎡	自然流水路 土師器、須恵器	施工可
寺家遺跡隣接地	201-(h6)	津市一志町高野	宅地造成	事業者	H19.11.13	6,503.6㎡	団地･個人住宅	16.0㎡	遺構・遺物なし	施工可

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査原因	費用負担者	調査実施日	調査対象面積	区分	調査面積	調査概要	保存対応
平田古墳群 隣接地	―	津市安濃町今徳	福祉施設建設工事	事業者	H19.12.21	2,626.2㎡	その他	11.0㎡	遺構・遺物なし	施工可 自然地形
惣作遺跡	201-a824	津市殿村	携帯電話基地局建設工事	事業者	H19.12.25	82.5㎡	その他	8.0㎡	遺構なし 土師器、陶器	施工可
片野遺跡 (H19-1次)	201-h126	津市一志町片野	個人住宅建設工事	津市※	H20.1.30	818.9㎡	団地・個人住宅	24.0㎡	溝、土坑、ピット、 弥生土器、陶器	盛土対応、 進入路工事 立会実施
川方城跡 (H19-1次)	201-b163	津市川方町	集合住宅建設工事	事業者	H20.2.4	1,259.6㎡	団地・個人住宅	24.0㎡	溝、土坑、ピット、 土師器	盛土対応、 進入路工事 立会実施
中須遺跡	201-c106	津市河芸町 中別保ほか	大規模商業施設建設工事	事業者	H20.1.16 H20.1.17	74,867.6㎡	その他	128.0㎡	ピット、 弥生土器、土師器、 須恵器、陶器、土錘	工事立会 予定
上村遺跡	204-a209	松阪市下村町字 北浦	宅地造成	松阪市※	H19.4.3	4,018.0㎡	団地・個人住宅	36.2㎡	溝検出。 土師器鍋・羽釜、陶器	要本調査
小谷赤坂遺跡	204-b391	松阪市嬉野 天花寺町字赤坂	本堂及び庫裏解体新築	松阪市※	H19.4.4 ～ H19.4.6	1,402.1㎡	その他	50.0㎡	土坑・ピット検出 古代の土師器・須 恵器、近世礎石	施工可、 慎重工事
道性目遺跡	204-b180	松阪市嬉野 新屋庄町字森目	駐車場兼調整池	松阪市※	H19.4.17 H19.4.18	100.0㎡	その他	40.0㎡	遺構なし 遺物混入	要本調査 試掘調査 施工可
神北遺跡	204-b45	松阪市嬉野 権現前町字神北	宅地造成	松阪市※	H19.4.26	2,651.7㎡	団地・個人住宅	32.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
南曽原遺跡	204-c19	松阪市曽原町字 南一ノ割	宅地造成	松阪市※	H19.6.5	3,481.0㎡	団地・個人住宅	16.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
松本権現前遺跡	204-c8	松阪市曽原町 糀屋	その他の建物（長屋住宅）	松阪市※	H19.6.26 H19.12.11	2,148.6㎡	その他	12.0㎡	遺構なし 土師器皿・山茶椀	施工時工事 立会 施工可
松本権現前遺跡	204-c8	松阪市小舟江町 字西ノ宮	電波鉄塔及び設備	松阪市※	H19.7.3	30.0㎡	その他	2.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
(仮称)方婦多山 2・3・4号墳	登録不要	松阪市山下町・ 安楽町地内	公園造成	松阪市※	H19.7.18 H19.7.19	18,500.0㎡	その他	39.4㎡	遺構・遺物なし	施工可
(仮称) 小深田遺跡	登録不要	松阪市大津町字 小深田	その他の建物 （学校給食センター）	松阪市※	H19.7.27	13,775.0㎡	その他	18.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
大西代遺跡	204-c15	松阪市曽原町字 大西代	宅地造成	松阪市※	H19.7.31	3,014.9㎡	団地・個人住宅	18.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
曽原遺跡	204-c16	松阪市曽原町字 市場	宅地造成	松阪市※	H19.8.21	8,544.0㎡	団地・個人住宅	22.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
村竹コノ遺跡	204-a341	松阪市上川町字 村竹	駐車場造成	松阪市※	H19.8.28	842.0㎡	その他	2.0㎡	柱穴検出 土師器	要本調査 要試掘調査
天神遺跡	204-a908	松阪市鎌田町字 天神	宅地造成	松阪市※	H19.8.31	3,269.8㎡	団地・個人住宅	30.0㎡	溝検出 土師器	要本調査
中林・中道遺跡	204-c14	松阪市中道町字 上野田	宅地造成	松阪市※	H19.9.4	6,522.9㎡	団地・個人住宅	45.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
中林・中道遺跡	204-c14	松阪市曽原町字 山ノ越	宅地造成	松阪市※	H19.9.5	1,310.8㎡	団地・個人住宅	18.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
(仮称) 大蔵寺遺跡	登録不要	松阪市大宮田町 字大蔵寺	砂利採取	松阪市※	H19.9.6	10,276.0㎡	土取り等	54.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
竜王野遺跡	204-b323	松阪市嬉野 津屋城町字竜王 野	宅地造成	松阪市※	H19.9.7	1,016.0㎡	団地・個人住宅	8.0㎡	ピット検出 土師器小片	慎重工事
新田遺跡	204-a688	松阪市小片野町 字新田	その他の建物（長屋住宅）	松阪市※	H19.9.11	1,166.0㎡	その他	18.0㎡	ピット検出 土師器小片	施工時 工事立会 施工可
中林・中道遺跡	204-c14	松阪市曽原町字 堀ノ内	長屋住宅	松阪市※	H19.9.20	998.9㎡	その他	12.0㎡	遺構なし 土師器・陶器片	要工事立会
(仮称)西社遺跡	登録不要	松阪市佐久米町 字西社	砂利採取	松阪市※	H19.10.3	5,035.0㎡	土取り等	12.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
松阪城下町遺跡	204-a769	松阪市殿町	その他建物(無線基地局)	松阪市※	H19.10.22	657.0㎡	その他	4.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
御堂山遺跡	204-a503	松阪市西野々町 字東浦	砂利採取	松阪市※	H19.10.25 H19.10.30	70,111.0㎡	土取り等	198.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
大西代遺跡	204-c15	松阪市中林町字 中西代	宅地造成	松阪市※	H19.11.7	2,914.0㎡	団地・個人住宅	27.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
片部遺跡	204-b389	松阪市嬉野 野田町字川田	宅地造成	松阪市※	H19.11.13	874.0㎡	団地・個人住宅	14.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
長庄野遺跡	204-a613	松阪市宝塚町	その他の建物（長屋住宅）	松阪市※	H19.11.26	677.1㎡	その他	12.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
西肥留遺跡	204-c6	松阪市肥留町字 柳原	宅地造成	松阪市※	H19.11.27 H19.11.28	5,220.2㎡	団地・個人住宅	20.0㎡	遺構なし 土師器・山茶椀	施工時 工事立会 施工可
(仮称) 山室官林地13号墳 山彦官林地5・6号墳	登録不要	松阪市立野町字 花岡	宅地造成	松阪市※	H19.12.6	26,244.0㎡	団地・個人住宅	11.5㎡	遺構・遺物なし	施工可
小野江・甚目遺跡	204-c3	松阪市甚目町字 南浦	宅地造成	松阪市※	H19.12.12	3,062.5㎡	団地・個人住宅	27.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査原因	費用負担者	調査実施日	調査対象面積	区分	調査面積	調査概要	保存対応
井之尻・長井遺跡 久米南遺跡	204-a924 204-a917	松阪市久米町地内	河川	松阪市※	H19.12.14	3,154.0㎡	道路･河川等	3.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
中林・中道遺跡	204-c14	松阪市中林町字宮ノ西	宅地造成	松阪市※	H19.12.20	3,123.0㎡	団地･個人住宅	18.0㎡	自然流路 土師器・陶器	施工可
松本権現前遺跡	204-c8	松阪市中林町字荒木	その他の建物 （有料老人ホーム）	松阪市※	H19.12.25	2,066.5㎡	その他	18.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
坊海道遺跡	204-a916	松阪市大塚町	その他の建物(共同住宅)	松阪市※	H20.1.8 H20.1.9	574.0㎡	その他	12.0㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
赤部遺跡	204-b42	松阪市嬉野新屋庄町字北出口	その他の建物 （倉庫兼事務所）	松阪市※	H20.1.15	351.4㎡	その他	14.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
六反田遺跡	204-b388	松阪市嬉野中川新町4丁目	その他の建物(共同住宅)	松阪市※	H20.1.22 ～ H20.1.24	1,905.6㎡	その他	32.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
舞出南遺跡	204-c2	松阪市舞出町字荒木	宅地造成	松阪市※	H20.1.29 H20.1.30	1,194.5㎡	団地･個人住宅	18.0㎡	溝を検出 古式土師器	施工時 工事立会
南曽原遺跡	204-c19	松阪市曽原町字新開	宅地造成	松阪市※	H20.1.31	2,114.7㎡	団地･個人住宅	8.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
松本権現前遺跡	204-c8	松阪市中林町字荒木	宅地造成	松阪市※	H20.2.4	5,324.0㎡	団地･個人住宅	26.3㎡	遺構なし 遺物混入	施工可
古野遺跡	204-a606	松阪市藤之木町字古野	その他の建物（無線基地局）	松阪市※	H20.2.27	1,400.0㎡	その他	6.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
一色垣内遺跡	204-b297	松阪市嬉野中川町字野口	宅地造成	松阪市※	H20.3.5	2,282.1㎡	団地･個人住宅	18.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
上沖遺跡	204-a910	松阪市川井町粥鍋	宅地造成	松阪市※	H20.3.11	1,909.0㎡	団地･個人住宅	32.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
中尾垣内遺跡	204-b222	松阪市嬉野薬王寺町字東峡	その他の建物（無線基地局）	松阪市※	H20.3.12	411.0㎡	その他	10.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
黒土遺跡	442-230	明和町大字明星字黒土	宅地造成	明和町	H20.2.25	5,640.9㎡	その他	208.0㎡	溝、土坑、柱穴 土師器、須恵器、土馬	要協議
世古里中遺跡	461-389	度会郡玉城町世古	農業用倉庫建設	玉城町教育委員会	H19.11.22	36.3㎡	その他	4.0㎡	遺構なし 土器片数点	施工可
富岡里浦遺跡	461-400	度会郡玉城町富岡字里浦	個人住宅	玉城町教育委員会	H19.12.12	217.2㎡	団地･個人住宅	7.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
久留沖遺跡	470-102	度会町南中村久留沖	砂利採取	原因者	H19.5.19 H19.5.20	2,396.0㎡	土取り等	48.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
久留沖遺跡	470-102	度会町南中村久留沖	砂利採取	原因者	H19.7.22 H19.7.29	2,010.0㎡	土取り等	48.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
前沖遺跡	470-103	度会町脇出字前沖	砂利採取	原因者	H19.10.14 H19.10.20 H19.10.21	8,943.0㎡	土取り等	168.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
木津遺跡	215-ｅ81	志摩市磯部町迫間字木津	個人住宅建設	志摩市	H19.10.3	64.0㎡	団地･個人住宅	10.0㎡	遺構なし 石鏃･剥片･チップ･土師器小片など微量	施工可
山崎遺跡	212-a68	熊野市有馬町字前田	遊技場店舗及び駐車場新設	キング観光（株）	H19.7.21	12,237.3㎡	その他	32.0㎡	遺構・遺物なし	施行可
尾の谷古墳	216-a101	伊賀市寺田字小富士	デジタルテレビ放送所新設工事	企業	H19.6.19	100.0㎡	その他	7.0㎡	遺構・遺物なし	施工可
三田遺跡・ 三田廃寺跡	216-a39・ 40	伊賀市三田字三田地	道路拡幅工事	伊賀市（重機提供）	H19.9.18	194.0㎡	道路･河川等	12.2㎡	遺構なし 瓦片出土	施工可
三反田遺跡	216-a940	伊賀市佐那具町字三反田	集合住宅建設工事	個人（重機提供）	H19.9.20	986.9㎡	団地･個人住宅	14.6㎡	遺構・遺物なし	施工可
三石代遺跡	216-a1114	伊賀市下神戸字三石代	下水処理施設建設工事	伊賀市（重機提供）	H19.11.7	3,539.0㎡	その他	51.7㎡	遺構・遺物なし	施工可
尾の谷古墳	216-a101	伊賀市一之宮南宮山・寺田字小富士	地上デジタル放送設備増設工事	法人・企業	H19.12.4	70.0㎡	その他	15.8㎡	遺構・遺物なし	施工可
城之越遺跡	216-a1130	伊賀市比土字城之越	駐車場造成工事	個人（重機提供）	H20.2.25	567.0㎡	団地･個人住宅	24.6㎡	遺構・遺物なし	施工可

3　工事立会

（1）県埋蔵文化財センター担当

調査原因	県			国・公団				合計
	県土整備部	農水商工部	その他	国土交通省	高速道路	農林水産省	その他	
件数	6件	2件	2件	2件	1件	3件	0件	16件
調査面積	48.8㎡	688.0㎡	29.9㎡	700.0㎡	10.0㎡	270.0㎡	0.0㎡	1,746.7㎡

遺跡名	遺跡番号	所在地	結果通知文書番号	調査原因	費用負担者	調査実施日	調査面積	調査概要
中村遺跡	202-245	四日市市中村町	H19.9.21付 教埋219号	東名阪自動車道付加車線 建設事業	中日本高速道路 ㈱	H19.9.11	10.0㎡	遺構・遺物なし
北若松遺跡	207-237	鈴鹿市北若松町	H20.3.4付 教埋422号	四日市楠鈴鹿線他 公共土木施設維持管理 （側溝整備）工事	県土整備部 維持管理室	H20.3.3	8.0㎡	遺構・遺物なし
上箕田遺跡	207-164	鈴鹿市中箕田町	H20.3.10付 教埋431号	鈴鹿川沿岸２期地区 経営体育成基盤整備事業	農水商工部 農業基盤室	H19.12.25 ～ H20.3.6	680.0㎡	遺構：流路・落ち込み・井戸・ピット 遺物：中世の遺物
石塚遺跡	201-f717	津市安濃町	H19.12.11付 教埋282号	草生曽根線県道整備事業	県土整備部 道路整備室	H19.12.4	24.0㎡	なし
梁瀬遺跡	201-a848	津市野田 字梁瀬	H19.11.21付 教埋297号	二級河川岩田川 河川改修事業	県土整備部 河川室	H19.11.10	3.8㎡	遺構・遺物なし
東駒走り遺跡	201-b183	津市久居北口町 駒走り	H20.1.23付 教埋382号	（一）津久居線公共土木 施設維持管理工事 （側溝整備）	県土整備部 維持管理室	H20.1.18	2.0㎡	遺構・遺物なし。
多気北畠氏遺跡群 （白口地区）	201-j26-8	津市美杉町	H19.12.28付 教埋321号	主要地方道嬉野美杉線 他２線公共土木施設 維持管理工事	県土整備部 維持管理室	H19.12.19	1.0㎡	遺構・遺物なし。
(仮称) 中村川川床遺跡	204-b	松阪市 嬉野黒田町・ 嬉野宮古町	H19.12.11付 教埋283号	一級河川雲出川水系中村川 改修事業に伴う近鉄大阪線 伊勢中川駅構内連絡線 新中村川橋梁改築等工事	国土交通省 中部地方整備局	H19.11.1・ H19.11.6・ H19.11.8	600.0㎡	遺構・遺物なし。
黒田遺跡	204-b233	松阪市 嬉野黒田町	H20.3.24付 教埋464号	一級河川雲出川水系中村川 改修事業に伴う近鉄大阪線 伊勢中川駅構内連絡線 新中村川橋梁改築等工事	国土交通省 中部地方整備局	H19.12.3・ H20.3.21	100.0㎡	遺構・遺物なし
松阪城跡	204-a770	松阪市殿町	H19.12.28付 教埋311号	松阪工業高校 廃液保管庫改築工事	県教育委員会 学校施設室	H19.12.20・ H19.12.21	19.0㎡	遺構なし
生洲遺跡	461-744	明和町池村 字生洲	H20.2.8付 教埋374号	国営宮川用水 第二期土地改良事業	農林水産省 東海農政局	H20.1.29	20.0㎡	遺構：なし 遺物：古代～中世の土師器・陶器等
丁長遺跡	442-745	明和町斎宮 字丁長	H20.2.22付 教埋406号	国営宮川用水 第二期土地改良事業	農林水産省 東海農政局	H20.2.14 ～ H20.2.20	150.0㎡	道路側溝の延長部と現況笹笛川によって道路が分断されている状況を確認。
(仮称) 長楽寺関連遺跡	461-登録不要	玉城町上田辺	H19.8.23付 教埋190号	国営宮川用水 第二期土地改良事業	農林水産省 東海農政局	H19.8.21	100.0㎡	遺構・遺物なし
森庵遺跡	216-a1244	伊賀市大谷	H19.5.30付 教埋79号	一般国道422号 三田坂バイパス 道路改築事業	県土整備部 道路整備室	H19.5.18	10.0㎡	なし
西出遺跡	216-a955	伊賀市山神 字西出	H20.1.28付 教埋349号	地すべり対策事業 府中６期地区　Y-2	農水商工部 農業基盤室	H20.1.22	8.0㎡	遺構・遺物なし
島堡	216-b12	伊賀市小杉 字滝ヶ鼻	H19.10.24付 教埋244号	落石等崩落防止事業 （県単）第上－９号工事	環境森林部 森林保全室	H19.10.17	10.9㎡	遺構・遺物なし

（2）市町機関担当の調査

	土地改良	道路･河川等	ゴルフ場	団地･個人住宅	工場造成地	土取など	その他	小計
件数	1件	9件	0件	65件	1件	1件	102件	179件
面積	27.0㎡	2,954.4㎡	0.0㎡	16,496.1㎡	238.0㎡	4,555.0㎡	18,687.6㎡	42,958.1㎡

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査実施日	調査原因	費用負担者	区分	調査面積	調査概要
権現坂遺跡	214-a43	いなべ市北勢町別名	H19.12.20	駐車場造成	-	その他	255.0㎡	遺構・遺物なし
宇賀Ａ遺跡	205-b27	桑名市多度町柚井字宇賀	H19.7.19	店舗建設	事業者	その他	363.0㎡	遺構なし 遺物少量出土 （土師器）
下野代遺跡	205-b95	桑名市多度町下野代字出口	H19.6.20	店舗建設	事業者	その他	1,977.0㎡	遺構なし 遺物少量出土 (山茶碗)
星鳥遺跡	205-b90	桑名市多度町御衣野字松ノ下	H19.10.25	個人住宅	事業者	団地･個人住宅	497.0㎡	遺構なし 遺物少量出土 （瀬戸美濃陶器）
東谷通遺跡	205-b66	桑名市多度町小山字東谷通	H19.9.28	個人住宅	事業者	団地･個人住宅	197.6㎡	遺構・遺物なし
柚井遺跡	205-b17	桑名市多度町柚井 字一番割他	H19.10.2	倉庫建設	事業者	その他	1,521.6㎡	遺構・遺物なし

遺　跡　名	遺跡番号	所　在　地	調査実施日	調　査　原　因	費用負担者	区　分	調査面積	調　査　概　要
下野代遺跡	205-b95	桑名市多度町下野代字	H20.2.1	排水路改修	事業者	その他	277.9㎡	遺構・遺物なし
多度Ｂ遺跡	205-b44	桑名市多度町多度	H20.2.7	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	353.0㎡	遺構・遺物なし
愛宕中世墓群	205-b10	桑名市多度町多度	H20.3.10	植樹	事業者	その他	800.0㎡	遺構なし 遺物少量表面採集
桑名城下町遺跡 隣接地	205-a99	桑名市南寺町	H19.4.4	住宅の新築	桑名市	団地・個人住宅	67.1㎡	
桑名城下町遺跡	205-a99	桑名市吉津屋町	H19.5.31	住宅（店舗併用） 建て替え	桑名市	団地・個人住宅	80.9㎡	現況地盤より0.05m掘削。遺構影響なし。肥前産磁器出土。
桑名城跡	205-a100	桑名市吉之丸	H20.1.9	畑地の杭打ち	桑名市	その他		
桑名城跡	205-a100	桑名市吉之丸	H19.10.3	住宅	桑名市	団地・個人住宅	74.9㎡	柱状改良のため遺構・遺物確認できず。
和泉遺物散布地	205-a135	桑名市大字和泉井ノ割	H19.9.18	駐車場	桑名市	その他	996.0㎡	擁壁工事の際立会い。掘削が遺構面まだ到達せず。
桑名城下町遺跡	205-a99	桑名市船馬町	H20.1.7・ H20.1.21	専用住宅の建設	桑名市	団地・個人住宅	80.2㎡	
桑名城下町遺跡	205-a99	桑名市元赤須賀	H20.3.3	住宅建設	桑名市	団地・個人住宅	115.7㎡	現況地盤に盛土し布基礎。掘削がないため遺構・遺物確認されず。鋼管杭打設時も遺構・遺物確認されず。
柿城跡	343-10	三重郡朝日町柿	H19.7.17 ～ H20.1.31	土地区画整理事業	事業者	団地・個人住宅	406.0㎡	公園整備の立会い。擁壁工事の際に須恵器、近世陶磁器が出土。
大膳寺跡	202-89	四日市市別名三丁目	H19.5.15	汚水管渠布設	事業者	その他	369.0㎡	遺構・遺物なし
四ツ谷遺跡	202-408	四日市市東坂部町	H19.5.21	電柱等新設	事業者	その他	1.0㎡	遺構・遺物なし
大矢知山畑遺跡	202-76	四日市市大矢知町	H19.5.23	電柱等新設	事業者	その他	1.0㎡	遺構・遺物なし
浄 裕遺跡	202-154	四日市市中川原三丁目	H19.6.2	宅地造成	事業者	団地・個人住宅	32.6㎡	遺構・遺物なし
瀬戸山遺跡	202-461	四日市市小牧町	H19.6.8	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	76.0㎡	遺構・遺物なし
大垣外遺跡	202-450	四日市市南小松町	H19.6.1 H19.6.12	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	90.0㎡	遺構・遺物なし
浄 裕遺跡	202-154	四日市市中川原三丁目	H19.6.20	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	100.0㎡	遺構・遺物なし
茂福城跡	202-253	四日市市茂福町	H19.3.6 H19.3.15 H19.7.26	ガス導管敷設	事業者	その他	1,930.6㎡	遺構・遺物なし
東ヶ谷遺跡	202-128	四日市市東坂部町	H19.8.21	電柱移設	事業者	その他	1.0㎡	遺構・遺物なし
市場城跡	202-233	四日市市市場町	H20.8.22	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	3.0㎡	遺構・遺物なし
西ヶ谷遺跡	202-126	四日市市東坂部町	H19.9.20	電柱移設	事業者	その他	1.0㎡	遺構・遺物なし
久留倍遺跡	202-74	四日市市大矢知町	H19.9.25 H19.9.26	調整地建設	事業者	道路・河川等	20.0㎡	遺構・遺物なし
松ノ木遺跡	202-395	四日市市采女町	H19.9.26	汚水管渠布設	事業者	その他	72.0㎡	遺構・遺物なし
東ヶ谷遺跡	202-128	四日市市東坂部町	H19.9.21 H19.9.28	汚水管渠布設	事業者	その他	160.0㎡	遺構・遺物なし
上里遺跡	202-152	四日市市久保田二丁目	H19.10.3 H19.10.5	電柱移設	事業者	その他	5.6㎡	遺構・遺物なし
上里遺跡	202-152	四日市市久保田二丁目	H19.10.4	園舎新築	事業者	その他	1,566.0㎡	遺構・遺物なし
風呂田遺跡	202-464	四日市市大字松本	H19.10.9	宅地造成	事業者	団地・個人住宅	50.0㎡	遺構・遺物なし
浄 裕遺跡	202-154	四日市市中川原三丁目	H19.10.15	汚水管渠布設	事業者	その他	67.0㎡	遺構・遺物なし
鈴原遺跡	202-460	四日市市桜町	H19.9.10 ～ H19.9.26	汚水管渠布設	事業者	その他	30.0㎡	遺構・遺物なし
貝野遺跡	202-124	四日市市	H19.10.18 ～ H19.11.2	汚水管渠布設	事業者	その他	169.0㎡	遺構・遺物なし
下之宮遺跡	202-512	四日市市下之宮町	H19.11.9	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	339.7㎡	遺構・遺物なし
下之宮遺跡	202-512	四日市市下之宮町	H19.12.11	共同住宅	事業者	団地・個人住宅	241.0㎡	遺構・遺物なし
上畑遺跡	202-337	四日市市尾平町	H19.12.11	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	4.0㎡	遺構・遺物なし
下之宮遺跡	202-512	四日市市下之宮町	H19.12.11	電柱移設	事業者	その他	5.0㎡	遺構・遺物なし

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査実施日	調査原因	費用負担者	区分	調査面積	調査概要
下之宮南遺跡	202-513	四日市市下之宮町	H19.11.29 H19.12.5 H20.1.17	汚水管渠布設	事業者	その他	160.0㎡	遺構・遺物なし
伊勢安国寺跡	202-292	四日市市西日野町	H19.9.10・ H20.1.9	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	200.0㎡	遺構・遺物なし
貝野遺跡	202-124	四日市市東坂部町	H20.1.10	接地極新設工事	事業者	その他	1.0㎡	遺構・遺物なし
下之宮遺跡	202-512	四日市市下之宮町	H20.1.11	ガス導管敷設	事業者	その他	30.0㎡	遺構・遺物なし
垂坂遺跡	202-251	四日市市大字羽津	H20.1.24	倉庫新築	事業者	その他	54.6㎡	遺構・遺物なし
仁王堂遺跡	202-508	四日市市山村町	H20.1.24	下水管布設	事業者	その他	83.0㎡	遺構・遺物なし
東ヶ谷遺跡	202-128	四日市市東坂部町	H20.1.25	汚水管渠布設	事業者	その他	160.0㎡	遺構・遺物なし
大矢知山畑遺跡	202-76	四日市市大矢知町	H20.3.10	下水管布設	事業者	その他	80.0㎡	遺構・遺物なし
四反田遺跡	202-497	四日市市大矢知町	H19.4.17 ～ H19.4.26	幹線水路築造	事業者	その他	85.0㎡	遺構・遺物なし
下之宮遺跡	202-513	四日市市下之宮町	H20.1.17	ガス導管敷設	事業者	その他	146.3㎡	遺構・遺物なし
茂福城跡	202-253	四日市市四日市市茂福町	H19.5.18・ H19.5.21	既存建物解体	事業者	団地・個人住宅	4,153.7㎡	遺構・遺物なし
上野遺跡	202-479	四日市市大字阿倉川	H20.3.28	集合住宅建設	事業者	団地・個人住宅	1,940.7㎡	遺構・遺物なし
大膳寺跡	202-89	四日市市別名三丁目	H20.3.11	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	172.4㎡	遺構・遺物なし
赤堀城跡	202-290	四日市市赤堀二丁目	H19.2.5 H19.11.8	ガス導管敷設	事業者	その他	155.9㎡	遺構・遺物なし
浄裕遺跡	202-154	四日市市中川原三丁目	H19.5.16	個人住宅	事業者	団地・個人住宅	88.0㎡	遺構・遺物なし
茂福城跡	202-253	四日市市四日市市茂福町	H19.7.20	共同住宅	事業者	団地・個人住宅	1,160.3㎡	遺構・遺物なし
茂福城跡	202-253	四日市市四日市市茂福町	H19.7.20	共同住宅	事業者	団地・個人住宅	1,050.6㎡	遺構・遺物なし
東ヶ谷遺跡	202-128	四日市市東坂部町	H19.11.16	電柱移設	事業者	その他	1.0㎡	遺構・遺物なし
久留倍遺跡 大矢知山畑遺跡	202-74 202-76	四日市市大矢知町	H20.3.7	共同住宅	事業者	団地・個人住宅	1,644.3㎡	遺構・遺物なし
志氏神社古墳	202-91	四日市市大字羽津	H20.2.25 H20.3.18	集会所	事業者	団地・個人住宅	219.0㎡	遺構・遺物なし
上里遺跡	202-152	四日市市久保田二丁目	H20.3.27	共同住宅	事業者	団地・個人住宅	152.0㎡	遺構・遺物なし
北中寺遺跡	202-156	四日市市石塚町	H19.7.17	宅地造成	事業者	団地・個人住宅	360.0㎡	遺構・遺物なし
石丸野遺跡	207-387	鈴鹿市国府町字石丸	H19.4.6	工場増築	原因者	工場造成地	238.0㎡	遺構・遺物なし
平田遺跡	207-386	鈴鹿市弓削一丁目	H19.5.9	浄化槽設置	原因者	団地・個人住宅	2.5㎡	遺構・遺物なし
貝戸部遺跡	207-728	鈴鹿市上野町貝戸部	H19.5.10	浄化槽設置	原因者	団地・個人住宅	3.0㎡	遺構・遺物なし
土師北方遺跡	207-686	鈴鹿市土師町字垣下	H19.6.12	寺院増築	原因者	その他	202.6㎡	遺構・遺物なし
追分遺跡	207-1170	鈴鹿市深溝町字北林	H19.6.29	福祉施設建築	原因者	その他	2.0㎡	遺構・遺物なし
林崎遺跡	207-1178	鈴鹿市林崎二丁目	H19.7.20	個人住宅建築	原因者	団地・個人住宅	7.8㎡	遺構・遺物なし
上箕田遺跡	207-164	鈴鹿市上箕田二丁目	H19.8.6	農業用倉庫建築	原因者	その他	216.0㎡	遺構・遺物なし
竹野一丁目遺跡	207-1138	鈴鹿市竹野一丁目	H19.8.8	個人住宅建築	原因者	団地・個人住宅	83.1㎡	遺構・遺物なし
大門遺跡	207-599	鈴鹿市秋永町字大門ほか	H19.6.19 ～ H19.8.10	福祉施設建築	原因者	その他	50.0㎡	遺構・遺物なし
白子代官所跡	207-1283	鈴鹿市白子一丁目	H19.9.12	個人住宅建築	原因者	団地・個人住宅	167.0㎡	遺構・遺物なし
三日市東遺跡	207-1158	鈴鹿市三日市二丁目ほか	H19.9.11	下水管敷設	鈴鹿市	その他	122.0㎡	遺構・遺物なし
砂山遺跡	207-887	鈴鹿市岸岡町字砂山ほか	H19.9.13	共同住宅建設	原因者	団地・個人住宅	111.0㎡	遺構・遺物なし
南原永Ⅰ遺跡	207-1056	鈴鹿市南若松町字南原永ほか	H19.11.1	共同住宅建築	原因者	団地・個人住宅	358.0㎡	遺構・遺物なし
大門遺跡	207-599	鈴鹿市秋永町字大門	H19.11.6	福祉施設建築	原因者	その他	9.2㎡	遺構・遺物なし
富士遺跡	207-952	鈴鹿市平野町字尼ヶ橋	H19.11.15	個人住宅建築	原因者	団地・個人住宅	4.0㎡	遺構・遺物なし
上分田遺跡	207-1031	鈴鹿市小岐須町字上分田	H19.11.15・ H19.11.16	個人住宅建築	原因者	団地・個人住宅	307.0㎡	遺構・遺物なし
起A遺跡	207-713	鈴鹿市飯野寺家町字起ほか	H19.12.10	社会福祉施設建築	原因者	その他	13.0㎡	遺構・遺物なし
中島遺跡	207-874	鈴鹿市柳町字汲田	H19.11.20	浄化槽設置	原因者	団地・個人住宅	4.0㎡	遺構・遺物なし
白子代官所跡	207-1283	鈴鹿市白子一丁目	H19.12.20	個人住宅建築	原因者	団地・個人住宅	240.9㎡	遺構・遺物なし
三宅神社遺跡	207-495	鈴鹿市国府町字中木曽田	H19.12.27	個人住宅建築	原因者	団地・個人住宅	2.0㎡	遺構・遺物なし
岡田南遺跡	207-1181	鈴鹿市岡田三丁目ほか	H20.1.10	下水管敷設	鈴鹿市	その他	5.0㎡	遺構・遺物なし

遺　跡　名	遺跡番号	所　在　地	調査実施日	調　査　原　因	費用負担者	区　分	調査面積	調　査　概　要
萱町遺跡	207-167	鈴鹿市須賀三丁目地内	H20.1.11	側溝敷設・道路改良	鈴鹿市	道路･河川等	5.0㎡	遺構・遺物なし
南原永Ⅰ遺跡	207-1055	鈴鹿市南若松町	H20.1.18	個人住宅建築	原因者	団地･個人住宅	81.0㎡	遺構・遺物なし
長者屋敷遺跡	207-363	鈴鹿市広瀬町	H20.1.18	側溝敷設・道路改良	鈴鹿市	道路･河川等	10.0㎡	遺構・遺物なし
国分南遺跡	207-849	鈴鹿市国分町字南浦ほか	H20.1.18 ～ H20.1.21	側溝敷設・道路改良	鈴鹿市	道路･河川等	471.4㎡	遺構・遺物なし
富士山越遺跡	207-540	鈴鹿市国分町ほか	H20.2.10 ～ H20.2.22	側溝敷設・道路改良	鈴鹿市	道路･河川等	400.0㎡	遺構・遺物なし
平野城跡	207-376	鈴鹿市平野町地内	H20.2.22	側溝敷設・道路改良	鈴鹿市	道路･河川等	400.0㎡	遺構・遺物なし
門山遺跡	207-1322	鈴鹿市平野町地内	H20.2.22	側溝敷設・道路改良	鈴鹿市	道路･河川等	400.0㎡	遺構・遺物なし
須賀遺跡	207-166	鈴鹿市須賀二丁目	H20.2.25	個人住宅建設	原因者	団地･個人住宅	2.0㎡	遺構・遺物なし
国分北遺跡	207-536	鈴鹿市国分町字東條	H20.3.14	個人住宅建設	原因者	団地･個人住宅	152.0㎡	遺構・遺物なし
須賀遺跡	207-166	鈴鹿市須賀一丁目	H20.3.21	個人住宅建設	原因者	団地･個人住宅	74.0㎡	遺構・遺物なし
下野垣内遺跡		亀山市野村町	H19.7.28	個人住宅	亀山市	団地･個人住宅	228.0㎡	遺構・遺物なし
大鼻遺跡		亀山市太岡寺町	H19.8.20	駐車場	亀山市	その他	514.0㎡	遺構・遺物なし
大鼻遺跡		亀山市太岡寺町	H19.8.20	駐車場	亀山市	その他	2,324.0㎡	遺構・遺物なし
守口遺跡		亀山市野村町	H19.8.25	化石発掘	亀山市	その他	145.0㎡	遺構・遺物なし
亀山城跡		亀山市本丸町	H19.11.12	下水道	亀山市	その他	2,309.0㎡	遺構・遺物なし
古厩遺跡		亀山市関町古厩	H19.12.5	道路工事	亀山市	道路･河川等	1,174.0㎡	遺構・遺物なし
四ツ野B遺跡 (H19-1次)	201-a370	津市高茶屋小森町	H19.4.24 ～ H19.5.22	公共下水道工事	津市	その他	238.5㎡	土坑、竪穴住居、ピット等、弥生土器
田端上野B遺跡 (H19-1次)	201-f531	津市安濃町田端上野	H19.4.4 ～ H19.5.2	宅地造成	事業者	団地･個人住宅	430.0㎡	土坑、溝、ﾋﾟｯﾄ、埴輪、土師器、陶器、瓦
木造赤坂遺跡	201-b210	津市木造町	H19.4.4	倉庫建設工事	事業者	その他	18.0㎡	遺構・遺物なし
古市遺跡	201-i53	津市白山町古市	H19.4.12	電柱工事	事業者	その他	0.4㎡	遺構・遺物なし
和遅野遺跡 (H19-1次)	201-i37	津市白山町二本木	H19.4.27	電柱工事	事業者	その他	0.2㎡	遺構・遺物なし
関ノ宮遺跡 (H19-1次)	201-i54	津市白山町川口	H19.5.7	電柱工事	事業者	その他	0.4㎡	遺構・遺物なし
初尾佐遺跡	201-b219	津市木造町	H19.5.8	汚水幹線築造工事	津市	その他	18.0㎡	遺構・遺物なし
浜新田遺跡 (H19-1次)	201-c117	津市河芸町影重	H19.6.1	個人住宅建設工事	事業者	団地･個人住宅	1.2㎡	土坑、土師器、須恵器、瓦
中山前遺跡	201-j48	津市美杉町八知	H19.6.7	電柱工事	事業者	その他	0.5㎡	遺構・遺物なし
多倉田遺跡 (H19-1次) 世古遺跡(H19-1次)	201-f534 201-f592	津市安濃町川西	H19.6.25 ～ H19.8.4	公共下水道工事	津市	その他	204.6㎡	自然流水路、土坑、ピット、弥生土器、須恵器、土師器、陶器、斎串
真見遺跡	201-i88	津市白山町真見	H19.6.27	電柱工事	事業者	その他	0.6㎡	遺構・遺物なし
持川遺跡	201-b185	津市久居持川町	H19.6.30	個人住宅建設工事	事業者	団地･個人住宅	12.7㎡	遺構・遺物なし
桜垣内遺跡隣接地	201-(f615)	津市安濃町安濃	H19.7.2・ H19.9.10	砂利採取	事業者	土取り等	4,555.0㎡	遺構なし 土師器、陶器
川 南遺跡	201-f860	津市安濃町戸島	H19.7.4・ H19.7.5	電柱工事	事業者	その他	1.5㎡	遺構･遺物なし
多倉田遺跡 (H19-2次)	201-f534	津市安濃町川西	H19.7.4 ～ H19.9.25	公共下水道工事	津市	その他	18.4㎡	溝、ピット、土師器
津城跡(H19-1次)	201-a763	津市西丸之内	H19.7.4	下水道ﾎﾟﾝﾌﾟ場建設工事	津市	その他	16.0㎡	遺構･遺物なし
上出遺跡	201-b104	津市庄田町	H19.7.9	電柱工事	事業者	その他	1.0㎡	遺構･遺物なし
的場遺跡(H19-1次)	201-f576	津市安濃町内多	H19.7.18 ～ H19.7.27	公共下水道工事	津市	その他	101.0㎡	遺構･遺物なし
谷口遺跡	201-j108	津市美杉町奥津	H19.7.25	携帯電話無線基地局建設工事	事業者	その他	1.0㎡	遺構･遺物なし
高茶屋大垣内遺跡	201-a264	津市城山1丁目	H19.7.25	電柱工事	事業者	その他	0.4㎡	遺構･遺物なし
南 浦遺跡	201-i30	津市白山町南出	H19.7.26	公共下水道工事	津市	その他	3.8㎡	遺構･遺物なし

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査実施日	調査原因	費用負担者	区分	調査面積	調査概要
出丸遺跡(H19-2次)	201-h114	津市一志町波瀬	H19.7.30	浄化槽工事	事業者	その他	3.5㎡	遺構・遺物なし
上野遺跡	201-b132	津市戸木町	H19.7.30	電柱工事	事業者	その他	0.6㎡	遺構なし、陶器
鳥居本遺跡	201-h129	津市一志町小山	H19.8.1	電柱工事	事業者	その他	5.0㎡	遺構・遺物なし
津城跡（H19-2次）	201-a763	津市丸之内	H19.8.6・H19.8.7	公共下水道工事	津市	その他	28.3㎡	遺構・遺物なし
辻遺跡	201-i8	津市白山町上ノ村	H19.8.20	電柱工事	事業者	その他	0.2㎡	遺構・遺物なし
久居城址(H19-5次)	201-b154	津市久居西鷹跡町	H19.8.23	個人住宅建設工事	事業者	団地・個人住宅	71.4㎡	遺構・遺物なし
河原出遺跡	201-h284	津市一志町波瀬	H19.8.23	電柱工事	事業者	その他	1.0㎡	遺構・遺物なし
丸林遺跡	201-c116	津市河芸町影重	H19.8.28	公共下水道工事	津市	その他	8.0㎡	遺構・遺物なし
和遅野遺跡(H19-2次)	201-i37	津市白山町二本木	H19.8.29	電柱工事	事業者	その他	0.4㎡	遺構・遺物なし
世古遺跡(H19-2次) 八幡前遺跡	201-f592 201-f729	津市安濃町川西	H19.9.7 ～ H19.11.2	公共下水道工事	津市	その他	203.8㎡	溝、ピット、自然流水路、弥生土器、土師器、須恵器、陶器、瓦等
久居城址(H19-6次)	201-b154	津市久居西鷹跡町	H19.9.7	電柱工事	事業者	その他	0.5㎡	遺構・遺物なし
田畑上野B遺跡(H19-2次)	201-f531	津市安濃町田端上野	H19.9.11	個人住宅建設工事	事業者	団地・個人住宅	4.2㎡	遺構・遺物なし
久居城址(H19-7次)	201-b154	津市久居東鷹跡町	H19.9.17	個人住宅建設工事	事業者	団地・個人住宅	67.4㎡	遺構・遺物なし
新家遺跡	201-b204	津市牧町	H19.9.19	電柱工事	事業者	その他	1.5㎡	遺構・遺物なし
内多馬場A遺跡	201-f578	津市安濃町内多	H19.9.20	電柱工事	事業者	その他	1.0㎡	遺構・遺物なし
東山神遺跡 小膳田遺跡	201-b192 201-b193	津市久居小野辺町	H19.9.22 ～ H19.11.17	公共下水道工事	津市	その他	45.0㎡	遺構・遺物なし
田畑上野B遺跡(H19-3次)	201-f531	津市安濃町田端上野	H19.10.1・H19.10.20	個人住宅建設工事	事業者	団地・個人住宅	102.0㎡	溝１、土師器
岡遺跡	201-i33	津市白山町二本木	H19.10.5	電柱工事	事業者	その他	0.8㎡	遺構・遺物なし
久居城址(H19-8次)	201-b154	津市久居西鷹跡町	H19.10.19	個人住宅建設工事	事業者	団地・個人住宅	4.8㎡	遺構なし、土師器
北浦C遺跡	201-f590	津市安濃町田端上野	H19.10.29	公共下水道工事	津市	その他	4.0㎡	遺構・遺物なし
的場遺跡(H19-2次)	201-f576	津市安濃町内多	H19.11.4	公共下水道工事	津市	その他	11.0㎡	遺構・遺物なし
木造赤坂遺跡(H19-2次)	201-b210	津市木造町	H19.11.7	公共下水道工事	津市	その他	5.0㎡	遺構・遺物なし
鬼ヶ塩屋遺跡(H19-1次)	201-a853	津市栗真町屋町	H19.11.8	都市下水路工事	津市	その他	3.0㎡	遺構・遺物なし
丸地遺跡	201-a834	津市垂水	H19.11.14	農業基盤整備促進事業に伴うﾊﾟｲﾌﾟﾗｲﾝ工事	津市	土地改良	27.0㎡	遺構・遺物なし
宮城遺跡	201-f513	津市安濃町太田	H19.11.17	電柱工事	事業者	その他	0.4㎡	遺構・遺物なし
二ツ池遺跡(H19-2次)	201-c114	津市河芸町中瀬	H19.11.20	浄化槽工事	事業者	その他	12.5㎡	ピット、陶器
高岡遺跡	201-h200	津市一志町井関	H19.12.6 H19.12.10	公共下水道工事	津市	その他	8.0㎡	遺構・遺物なし
平岩遺跡(H19-1次)	201-h175	津市一志町井関	H19.12.14 ～ H20.1.10	公共下水道工事	津市	その他	66.0㎡	ピット、土坑、溝、土師器、須恵器、陶器
川方城跡(H19-2次) 里ノ内遺跡	201-b163 201-b165	津市川方町	H19.12.15 ～ H20.2.4	公共下水道工事	津市	その他	16.0㎡	遺構・遺物なし
向山遺跡	201-a797	津市高茶屋小森町	H19.12.25	公共下水道工事	津市	その他	8.0㎡	遺構・遺物なし
里ノ内新田遺跡	201-b164	津市川方町	H20.1.24	公共下水道工事	津市	その他	17.0㎡	遺構・遺物なし
小堀・稲葉堂遺跡	201-a827	津市北河路	H20.1.25	農道舗装工事	津市	道路・河川等	74.0㎡	遺構なし、須恵器、土師器、陶器
片野遺跡(H19-2次)	201-h126	津市一志町片野	H20.2.15	進入路工事	事業者	その他	15.0㎡	遺構・遺物なし
平岩遺跡(H19-2次)	201-h175	津市一志町井関	H20.1.31	公共下水道工事	津市	その他	7.2㎡	遺構・遺物なし
久居城址(H19-9次)	201-b154	津市久居東鷹跡町	H20.2.4	公共下水道工事	津市	その他	0.7㎡	遺構・遺物なし

遺跡名	遺跡番号	所在地	調査実施日	調査原因	費用負担者	区分	調査面積	調査概要
鬼が塩屋遺跡(H19-2次)	201-a853	津市栗真町屋町	H20.2.14	三重大学屋外配管等迂回工事	事業者	その他	4.5㎡	遺構・遺物なし
川方城跡(H19-3次)	201-b163	津市川方町	H20.3.15	進入路工事	事業者	その他	40.0㎡	溝、土師器、陶器、硯
関ノ宮遺跡(H19-2次)	201-i54	津市白山町川口	H20.2.20	電柱工事	事業者	その他	0.2㎡	遺構・遺物なし
津城跡隣接地(H19-3次)	201-a763	津市丸之内	H20.3.17	個人住宅建設工事	事業者	団地・個人住宅	25.5㎡	遺構・遺物なし
筧越遺跡	204-a811	松阪市高木町字山田	H19.4.5	自治会公民館	松阪市	その他	5.0㎡	遺構・遺物なし
釜生田遺跡	204-b21	松阪市嬉野釜生田町字堂ノ前	H19.4.6	携帯電話基地局設置	業者	その他	6.0㎡	遺構・遺物なし
大道Ｂ遺跡	442-589	多気郡明和町大字池村字大道	H19.4.13	鉄塔建設	なし	その他	97.0㎡	遺構・遺物なし
上野城跡	216-a358	伊賀市上野丸之内	H19.10.8	電柱建替工事		その他		遺構・遺物なし
高谷氏館跡	216-a508	伊賀市土橋	H19.12.7	電柱建替工事		その他		遺構・遺物なし
上野城下町遺跡	216-a1230	伊賀市上野農人町	H19.2.6・H19.5.10	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構・遺物なし
上野城下町遺跡	216-a1230	伊賀市上野万町	H19.5.22	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構・遺物なし
仁木氏館跡	216-a501	伊賀市三田字上出	H19.10.16・17・20	住宅用地造成工事		団地・個人住宅		遺構・遺物なし
車坂遺跡	216-a359	伊賀市上野車坂町	H19.9.10・12.13	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構・遺物なし
上野城下町遺跡	216-a1230	伊賀市上野車坂町	H19.10.9・H20.1.7	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構・遺物なし
上野城跡	216-a358	伊賀市上野丸之内	H20.1.22	スロープ建設工事		その他		遺構・遺物なし
上野城下町遺跡	216-a1230	伊賀市上野車坂町	H20.1.22・2.2	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構なし 土師器小片
十王下遺跡	216-a974	伊賀市長田字十王下	H20.2.7	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構・遺物なし
田中遺跡	216-e312	伊賀市広瀬字田中	H20.2.7・8	無線設置工事		その他		遺構・遺物なし
上野城跡	216-a358	伊賀市上野丸之内	H20.1.25・1.26・2.9	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構・遺物なし
沢代遺跡	216-f201	伊賀市阿保字沢代	H19.10.31・H20.2.26	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構・遺物なし
北川遺跡	216-a1129	伊賀市古郡字北川	H19.11.20～26	配水管敷設工事		その他		遺構・遺物なし
坂下遺跡	216-e325	伊賀市坂下	H19.12.27・H20.2.6	配水管敷設工事		その他		遺構・遺物なし
上野城跡	216-a358	伊賀市上野西大手町	H19.12.20	個人住宅建設工事		団地・個人住宅		遺構なし 磁器小片

4　本調査の概要

今年度行われた本発掘調査（県埋蔵文化財センター17件、斎宮歴史博物館16件、市町機関55件）の概要を示す。なお、※印は国・県費補助事業である。

（1）県埋蔵文化財センター担当

No. 1	遺跡名	広山Ｂ遺跡（第3次）	ひろやまびーいせき	台帳番号	324－55
所在地	員弁郡東員町長深字広山		事業主体	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	
調査原因	一般国道475号東海環状自動車道建設		費用負担	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	勝山孝文	
調査期間	平成19年8月29日～平成20年1月10日		調査面積	2,869.0㎡	
着手通知	平成19年9月7日付　教埋第209号		遺物発見	平成20年1月8日付　教委第12－4－15号	
調査概要	遺跡の北西部の発掘調査を行い、飛鳥時代のカマド跡、平安時代の建物跡を確認した。				
主な遺構	掘立柱建物、土坑、カマド跡				
主な遺物	土師器（甕・椀・焙烙）、須恵器（杯身・杯蓋・甕・高杯）、ロクロ土師器（椀）、陶器（灰釉椀・灰釉皿・緑釉椀）、鉄製品（釘・刀子・鎌）			箱数	9箱
				重量	8.2kg
関連文献	『東員町史　上』平成元年				

No. 2	遺跡名	上箕田遺跡	かみみだいせき	台帳番号	207－164
所在地	鈴鹿市中箕田町		事業主体	農水商工部　四日市農林商工環境事務所	
調査原因	鈴鹿川沿岸２期地区経営体育成基盤整備事業		費用負担	農水商工部農業基盤室	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	石井智大・川崎志乃	
調査期間	平成19年10月23日～平成19年11月19日		調査面積	650.0㎡	
着手通知	平成19年10月25日付　教埋第246号		遺物発見	平成19年12月6日付　教委第12－4－10号	
調査概要	上箕田遺跡の東縁部付近を調査した。その結果、各調査区とも遺物包含層の存在が確認され、弥生時代～江戸時代にかけての遺物が出土した。出土遺物としては中世に属するものが多い。また、最も北側に設けた調査区では、古代のものと考えられる溝や土坑などの遺構が複数確認された。				
主な遺構	溝・土坑・落ち込み・ピット				
主な遺物	弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・近世陶磁器・土錘・加工円板・銅銭・鉄釘			箱数	4箱
				重量	7.9kg
関連文献	鈴鹿市教育委員会・鈴鹿市遺跡調査会1993『上箕田遺跡』				

No. 3	遺跡名	東庄内Ａ遺跡	ひがししょうないえーいせき	台帳番号	207－983
所在地	鈴鹿市東庄内町地内		事業主体	中日本高速道路株式会社	
調査原因	近畿自動車道名古屋関線（鈴鹿付加車線）建設事業		費用負担	中日本高速道路株式会社	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	木野本和之・伊藤文彦	
調査期間	平成19年7月27日～平成19年10月9日		調査面積	300.0㎡	
着手通知	平成19年7月30日付　教埋第162号		遺物発見	平成19年10月11日付　教委第12－4－7号	
調査概要	東庄内A遺跡は昭和43年度に第1次調査が行われ、土坑や掘立柱建物を検出した遺跡である。遺物は早期押型文土器や後期の土器が多数検出され、特に完形に復元できるの縄文後期の深鉢が出土したことで知られる。 第２次調査では煙道付炉穴２基や土坑、溝などを検出した。煙道付炉穴のうちSF37は、検出長2.1m、煙突部は長径0.75m、短径0.4mの楕円形を呈し、燃焼口部は幅1.0mのいびつな三角形を呈する。深さは0.33mである。遺物は縄文土器の小片を検出したにとどまり、遺物から時期の特定は困難である。この他の遺構も遺物の出土は少なく、時期を特定できるものは少ない。遺物は縄文早期、後期の土器が一定量出土した。また磨石、台石なども確認された。				
主な遺構	煙道付炉穴・土坑・溝				
主な遺物	縄文土器（早期・後期）、山茶碗			箱数	23箱
				重量	201.0kg
関連文献	日本道路公団名古屋支社・三重県教育委員会　『三重県埋蔵文化財調査報告５　日本道路公団・東名阪道路埋蔵文化財調査報告』1970				

No. 4	遺跡名	小野城跡（第4次）	おのじょうあと	台帳番号	210－a123
所在地	亀山市小野町字殿内ほか		事業主体	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	
調査原因	一般国道1号関バイパス建設工事		費用負担	国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	竹田憲治	
調査期間	平成19年9月3日～平成20年1月31日		調査面積	2,315.0㎡	
着手通知	平成19年9月7日付　教埋第208号		遺物発見	平成20年1月8日付　教委第12－4－14号	
調査概要	城跡の北東部の丘陵先端部の発掘調査を行い、中世の道路跡、屋敷地を確認した。				
主な遺構	掘立柱建物、溝、土坑、道路跡				
主な遺物	土師器（皿・鍋・羽釜）、陶器（山茶椀・小皿）、瓦質土器（鍋）、縄文土器、石鏃			箱数	11箱
				重量	4.5kg
関連文献	『小野城跡』亀山市教委、1991年				

No. 5	遺跡名	向山遺跡（第４次）	むかいやまいせき	台帳番号	201－a797
所在地	津市高茶屋小森町字向山		事業主体	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所	
調査原因	一般国道23号中勢道路建設事業		費用負担	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	上村安生・薗部英幸・石井康晴・角正芳浩	
調査期間	平成19年8月6日～平成19年11月29日		調査面積	2,393.0㎡	
着手通知	平成19年8月8日付　教埋第168号		遺物発見	平成19年12月10日付　教委第12－4－11号	
調査概要	当遺跡は、雲出川左岸の段丘南辺に位置する。調査地から弥生時代後期から古墳時代初頭の方形周溝墓９基確認した。墳丘部すでに削平されており、周溝のみが検出された。方形周溝墓は密接し、その周溝は共有したり、重なり合ったりする。また、周溝が辺の中央や隅で途切れているものも多い。周溝からは縄文土器や土師器や須恵器が出土したが、方形周溝墓に供献された土器は検出されなかった。				
主な遺構	方形周溝墓９基（弥生後期～古墳前期）				
主な遺物	縄文土器　須恵器　土師器			箱数	6箱
				重量	9.8kg
関連文献	『向山遺跡発掘調査報告』　津市埋蔵文化財センター　2003.4 『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報18』　三重県埋蔵文化財センター　2007.2 『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報19』　三重県埋蔵文化財センター　2007.9				

No. 6	遺跡名	池新田遺跡	いけしんでんいせき	台帳番号	201－b211
所在地	津市木造町字池新田		事業主体	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所	
調査原因	一般国道23号中勢道路建設事業		費用負担	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	原田恵理子・水谷豊	
調査期間	平成19年9月7日～平成19年12月26日		調査面積	1,961.0㎡	
着手通知	平成19年9月5日付　教埋第201号		遺物発見	平成20年2月1日付　教委第12－4－19号	
調査概要	当遺跡は、木造赤坂遺跡の立地する低位段丘の北部に位置する。古墳時代前期の大溝と取水路と考えられる溝、平安時代後期～鎌倉時代の中世墓、溝、ピットなどを確認した。大溝からは朱彩された土器が出土している。中世の溝は地籍図と一致する溝とそれに先行する溝が検出され、地籍図と一致する溝の周囲では道路と考えられる溝状の遺構が確認された。中世墓からは完形の土師器皿４点、土師器小皿９点、山茶椀１点が出土した。				
主な遺構	古墳時代前期：大溝、溝 平安時代後期～鎌倉時代：溝、中世墓、ピット、道路状遺構、池状遺構				
主な遺物	縄文（晩期）土器・古式土師器・土師器・緑釉陶器・灰釉陶器・製塩土器・山茶椀など			箱数	33箱
				重量	47.82Kg
関連文献	『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概要』17　三重県埋蔵文化財センター　2006				

No. 7	遺跡名	木造赤坂遺跡	こつくりあかさかいせき	台帳番号	201－b210
所在地	津市木造町		事業主体	国土交通省	
調査原因	一般国道２３号中勢道路建設事業		費用負担	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	淺尾太・野嶌美沙子・薗部英幸・角正芳浩・才木薫・小林俊之	
調査期間	平成19年5月10日～平成20年1月28日		調査面積	6,300.0㎡	
着手通知	平成19年5月11日付	教埋第56号	遺物発見	平成20年1月30日付　教委第12－4－18号	
調査概要	当遺跡は、雲出川下流の北岸の沖積地に位置する。周辺一帯は畑地ないしは水田になっている。８－①地区では、古墳時代前期頃の溝や鎌倉時代の溝、掘立柱建物を確認した。８－②地区では、古墳時代から奈良時代の竪穴住居、平安時代の溝を確認した。また、鎌倉時代から室町時代の溝や土坑、井戸などの遺構を多数確認した。特に、室町時代の遺構では、区画溝を３箇所確認した。８－③地区は昭和30年代に行われたほ場整備によって、大きく削平されていたため、井戸３基を確認した程度である。				
主な遺構	竪穴住居（古墳、飛鳥、奈良）、掘立柱建物、土坑、井戸（中世、素堀り）、溝（平安、中世、近世）など				
主な遺物	縄文土器、弥生土器、土師器（土師質土器を含む）、須恵器、埴輪、灰釉陶器、緑釉陶器、黒色土器、製塩土器、山茶椀（墨書有るものも）、瓦器、白磁、青磁、常滑産陶器、石製品（臼玉・勾玉・紡錘車・石斧・砥石・石鏃等）、鉄製品（切羽台・鉄滓等）など			箱数	332箱
				重量	729.2kg
関連文献	『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概要』18　三重県埋蔵文化財センター　2007 『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概要』19　三重県埋蔵文化財センター　2007				

No. 8	遺跡名	東鷹跡古墳	ひがしたかとこふん	台帳番号	201－新規発見
所在地	津市久居東鷹跡町105		事業主体	県教育委員会　学校施設室	
調査原因	久居農林高校特別教室棟改築工事		費用負担	県教育委員会　学校施設室	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	長谷川哲也・石井智大	
調査期間	平成19年4月2日～平成19年6月20日		調査面積	736.0㎡（久居城址と兼ねる）	
着手通知	平成19年4月6日付　教埋第14号		遺物発見	平成19年6月28日付　教委第12－4－2号	
調査概要	久居城下町の調査に伴って、削平された古墳の周溝が検出された。周溝内からは、須恵器や土師器、埴輪が出土した。これらからみて６世紀中頃に築造されたとみられる。出土した須恵器の中に装飾付器台があることは特筆される。削平により、正確な墳形・規模は不明ながら、周溝残欠を手がかりにすると径40m近い円墳となる可能性も考えられる。				
主な遺構	周溝				
主な遺物	須恵器（坏身・直口壺・提瓶・装飾付器台）・土師器（直口壺・台付甕）・円筒埴輪			箱数	6箱
				重量	9.3kg
関連文献					

No. 9	遺跡名	久居城下町遺跡	ひさいじょうかまちいせき	台帳番号	201－b154
所在地	津市久居東鷹跡町105	事業主体	県教育委員会　学校施設室		
調査原因	久居農林高校特別教室棟改築工事	費用負担	県教育委員会　学校施設室		
調査機関	三重県埋蔵文化財センター	担当者	長谷川哲也・石井智大		
調査期間	平成19年4月2日～平成19年6月20日	調査面積	736.0㎡（東鷹跡古墳と兼ねる）		
着手通知	平成19年4月6日付　教埋第14号	遺物発見	平成19年6月28日付　教委第12－4－1号		
調査概要	調査地は久居藩の城下町の一角にあたる。調査の結果、幕末のころの屋敷地と関係すると考えられる境界溝・廃棄土坑・地下室状遺構などが検出された。境界溝の方向は幕末の絵図に残る屋敷地の区割りの方向と一致しており、位置関係もほぼ合致するものと考えられる。また、廃棄土坑や地下室状遺構からは多量の陶磁器類が出土し、当該期の陶磁器流通を考える上で良好な一括資料となるものと思われる。江戸時代以外の遺構・遺物は希薄で、新たに発見された東鷹跡古墳に関わるもの以外は、中世の遺物が極少量出土したのみである。				
主な遺構	溝・土坑・地下室状遺構				
主な遺物	山茶碗・土師質土器（焙烙・小皿）・陶器（碗・皿・擂鉢・片口・徳利・灯明皿）・磁器（碗・皿）・瓦・土製玩具・鉄釘・不明銅製品			箱数	25箱
				重量	45.0kg
関連文献					

No. 10	遺跡名	西野田遺跡（第3次）	にしのだいせき	台帳番号	204－b248
所在地	松阪市嬉野下之庄町ほか	事業主体	三重県科学技術振興センター畜産研究部		
調査原因	三重県科学技術振興センター畜産研究部施設整備事業	費用負担	三重県科学技術振興センター畜産研究部		
調査機関	三重県埋蔵文化財センター	担当者	柴山圭子・前野謙一・酒井巳紀子		
調査期間	平成19年5月8日～平成19年9月26日	調査面積	4,150.0㎡		
着手通知	平成19年5月28日付　教埋第77号	遺物発見	平成19年10月1日付　教委第12－4－5号		
調査概要	当遺跡は、中村川右岸の台地上に立地している。平成17年度より三重県科学技術振興センター畜産研究部施設整備事業に伴って調査を行っており、本年度で第３次の調査となる。第１次調査では竪穴住居・掘立柱建物などが検出されており、第２次調査でも竪穴住居や掘立柱建物が複数検出された。今回の調査においても同様の遺構を複数検出したが、なかでも布掘りを伴う大形の掘立柱建物をはじめ、7.2m×4.4mの竪穴住居などが特筆できる。飛鳥時代後半～奈良時代前半の限られた時期のものであるとみられ、当遺跡の南側に存在するとされる嬉野廃寺などとの関係が注目される。また、近世墓を１基検出した。長方形の掘方で、屈葬された人骨、寛永通寶５～６枚、天目茶椀が出土している。1次調査でも近世の道と思われる遺構が確認されているが、ほかには当該時期の遺構はみられない。現在の集落なども含めた検討が必要であろう。				
主な遺構	竪穴住居・掘立柱建物・土坑・溝・近世墓など				
主な遺物	土師器・須恵器・陶器・土錘・寛永通寶など			箱数	83箱
				重量	170.2kg
関連文献					

No. 11	遺跡名	岸本遺跡	きしもといせき	台帳番号	204－e33
所在地	松阪市飯高町森	事業主体	県土整備部　松阪建設事務所		
調査原因	（一）蓮峡線道路改築事業	費用負担	県土整備部		
調査機関	三重県埋蔵文化財センター	担当者	西村美幸・酒井巳紀子・山本達也		
調査期間	平成19年11月20日～平成19年11月26日	調査面積	148.0㎡		
着手通知	平成19年11月20日付　教埋第267号	遺物発見	平成20年1月18日付　教委第12－4－17号		
調査概要	今回は、昨年度調査した範囲の東西の隣接地の調査を行った。調査の結果、昨年度に確認されていた溝の続きなどの遺構を確認した。				
主な遺構	溝（平成18年度の調査で検出した溝の続き）、土坑２基、小穴数箇所				
主な遺物	土師器小片（中世の遺物）			箱数	1箱
				重量	0.03kg
関連文献					

No. 12	遺跡名	小金12号墳	こがねじゅうにごうふん	台帳番号	442－新規発見
所在地	明和町池村	事業主体	農林水産省東海農政局 宮川用水第二期農業水利事業所		
調査原因	国営宮川用水第二期土地改良事業	費用負担	農林水産省東海農政局 宮川用水第二期農業水利事業所		
調査機関	三重県埋蔵文化財センター	担当者	小山憲一・伊藤文彦		
調査期間	平成19年6月22日～平成19年8月10日	調査面積	130.0㎡		
着手通知	平成19年6月22日付　教埋第144号	遺物発見	平成19年8月29日付　教委第12－4－4号		
調査概要	小金12号墳は、玉城丘陵の中央部付近に位置し、斎宮池西方の標高約80mの丘陵頂部に立地する径約25m、高さ約３mの円墳として周知されている小金４号墳の南東側に隣接する古墳である。今回調査では小金４号墳の墳丘南東側裾部に認められる平坦面の周囲を巡る溝が検出され、その中心部にあたる部分で埋葬施設が検出された。調査区北側は事業地外のため全容は不明であるが、埋葬施設は推定長軸６mほどの隅丸方形の土坑を掘削し、その底部中央に長軸3.5m・短軸1.0mほどの墓壙を配置したものと考えられる。墓壙からは滑石製の紡錘車１点が出土したのみで土器は出土していないため詳細な時期は不明であるが、６～７世紀代のものと推定される。土坑の規模と墓壙の位置関係から、北側にさらにもう一基以上の埋葬部が存在する可能性が高い。				
主な遺構	埋葬施設・周溝				
主な遺物	滑石製紡錘車・土師質土器			箱数	3箱
				重量	2.2kg
関連文献	下村登良男ほか『河田古墳群発掘調査報告Ⅲ』（多気町教育委員会　1986年）　『明和町遺跡地図』（明和町　1988年） 西村美幸「玉城丘陵と周辺の群集墳」『Miehistory』vol.10（三重歴史文化研究会　1999年）				

No. 13	遺跡名	斎宮池遺跡	さいくういけいせき	台帳番号	442－693
所在地	明和町池村	事業主体	農林水産省東海農政局 宮川用水第二期農業水利事業所		
調査原因	国営宮川用水第二期土地改良事業	費用負担	農林水産省東海農政局 宮川用水第二期農業水利事業所		
調査機関	三重県埋蔵文化財センター	担当者	小山憲一・西口剛司		
調査期間	平成19年10月5日～平成19年12月13日	調査面積	824.0㎡		
着手通知	平成19年10月1日付　教埋第223号	遺物発見	平成20年2月15日付　教委第12－4－21号		
調査概要	斎宮池遺跡は、玉城丘陵の中央部付近に位置する斎宮池の東側丘陵縁辺部に立地する。現況は山林・荒れ地・池敷きである。当遺跡は、遺跡範囲の大半が常時水没していたが、宮川用水事業の本格工事に伴い池の貯水を完全に落水させた状態で本発掘調査を行った。調査の結果、縄文時代中期末～後期初頭と考えられる土坑・ピット及び奈良時代の竪穴住居１棟及び焼土坑１基が検出された。縄文期の遺構は性格不明のものが大半であるが、多数の縄文土器や豊富な器種の石器群が遺物包含層から出土した。また、遺跡の南端部の緩斜面で検出された奈良時代の竪穴住居では、遺存状態の良好な煙道を伴うカマドを確認した。遺跡の西端は急激な落ち込み地形となり、池中央部は現況ではヘドロ状の粘土が厚く堆積しているが、従前は深い谷地形であったと判断される。従って、当遺跡は、丘陵端の狭小な緩斜面に縄文時代中期末～後期初頭及び奈良時代の二時期に小規模な集落が営まれた集落跡と推察される。				
主な遺構	竪穴住居・焼土坑・土坑・ピット等				
主な遺物	縄文土器（中期末～後期初頭）、石器（ナイフ形石器・石鏃・磨石・敲石・石錘・石皿・磨製石斧等）、剥片（チャート・サヌカイト・黒曜石等）、土師器等			箱数	79箱
				重量	221.3kg
関連文献	『明和町遺跡地図』（明和町　1988年）『宮川用水第二期地区埋蔵文化財発掘調査概報Ⅰ』（三重県埋蔵文化財センター　2000年） 小山憲一「斎宮池遺跡の縄文時代遺物」（『研究紀要』第14号　三重県埋蔵文化財センター　2005年）				

No. 14	遺跡名	真木谷遺跡	まきだにいせき	台帳番号	442－716
所在地	多気郡明和町池村	事業主体	農林水産省東海農政局 宮川用水第二期農業水利事業所		
調査原因	国営宮川用水第二期土地改良事業	費用負担	農林水産省東海農政局 宮川用水第二期農業水利事業所		
調査機関	三重県埋蔵文化財センター	担当者	小山憲一・西口剛司		
調査期間	平成19年10月1日～平成19年10月19日	調査面積	300.0㎡		
着手通知	平成19年10月1日付　教埋第223号	遺物発見	平成20年2月15日付　教委第12－4－22号		
調査概要	当遺跡は、丘陵地の谷地形を利用して作られた農業用水調整池内に、南北方向に半島状に突き出た尾根部分の東側池敷きに位置する。調査の結果、土坑3基、ピット3基等を確認した。遺物は土師器・須恵器・石錘が出土したが、いずれも表土上面もしくは落ち込み埋土からの出土で、遺構出土の遺物は皆無であった。調査区の東側は急傾斜の落ち込み地形となっており、住居跡は検出できなかったが、小規模な平坦面を何らかの目的で利用していたと推定される。				
主な遺構	土坑・ピットなど				
主な遺物	土師器・須恵器・石錘など			箱数	1箱
				重量	1.1kg
関連文献	『宮川用水第二期地区埋蔵文化財発掘調査概報Ⅱ』（三重県埋蔵文化財センター 2001年）				

No. 15	遺跡名	九條遺跡	くじょういせき	台帳番号	441－a309
所在地	多気郡多気町佐伯中	事業主体	農水商工部　農村基盤室		
調査原因	農免農道整備事業（松阪多気地区）	費用負担	農水商工部		
調査機関	三重県埋蔵文化財センター	担当者	萩原義彦・山本達也		
調査期間	平成19年6月20日～平成19年7月6日	調査面積	145.8㎡		
着手通知	平成19年6月25日付　教埋第124号	遺物発見	平成19年7月26日付　教委第12－4－1号		
調査概要	当遺跡は、櫛田川右岸の河岸段丘上に位置している。発掘調査では、溝６条が検出された。溝は、南北方向及び東西方向のものがある。東西方向の溝は里境溝の可能性もある。南北方向の溝は、条里に基づく耕作溝の可能性が高い。遺物は、ごく僅かで須恵器・土師器片が出土している。				
主な遺構	溝（６条）				
主な遺物	須恵器・土師器			箱数	1箱
				重量	0.5kg
関連文献					

No. 16	遺跡名	南張貝塚	なんばりかいづか	台帳番号	215-a18
所在地	志摩市浜島町南張地内	事業主体	農水商工部		
調査原因	中山間地域総合整備事業(広域連携型)志摩地区による集落内排水整備	費用負担	農水商工部		
調査機関	三重県埋蔵文化財センター	担当者	柴山圭子・山本達也		
調査期間	平成20年2月6日～平成20年3月12日	調査面積	88.0㎡		
着手通知		遺物発見			
調査概要	今回の調査は、集落内排水工事に伴い行った。非常に幅員の狭い集落内道路で、地盤が砂であるため、掘削時の壁の自立が困難である。そのため、矢板を打ち込みながらの掘削作業であり、土層の観察はほとんどできなかった。また、今回調査を行なった箇所は、ほぼ既設の管が存在した。重機で掘削を行ないながら観察を行ったところ、アスファルト・撹乱土除去後に河成と思われる褐色系の砂が確認でき、その後海成砂が続く。遺構は確認できなかったが、湯夫川に近い調査地点の撹乱土から近世の墨書陶器片が出土した。				
主な遺構	なし				
主な遺物	陶器（近世）			箱数	1点
				重量	0.02kg
関連文献					

No. 17	遺跡名	奥城寺遺跡	おんじょうじいせき	台帳番号	216－a684
所在地	伊賀市比土		事業主体	県土整備部　伊賀建設事務所	
調査原因	道路改築事業（主）上野名張線（古郡～上神戸）		費用負担	県土整備部	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	長谷川哲也・前野謙一・川崎志乃	
調査期間	平成19年9月21日～平成20年1月18日		調査面積	2,210.0㎡	
着手通知	平成19年10月29日付　教埋第252号		遺物発見	平成20年2月18日付　教委第12－4－29号	
調査概要	当遺跡は、木津川上流部左岸の河岸段丘上及びその南東部に所在している。昭和47年の住宅団地造成工事に伴って、段丘上の一部が発掘調査された。そして、古墳、住居跡などが検出され、縄文時代から中世に至る複合遺跡であることが明らかになった。 今回の発掘調査地は、段丘の南東部で現況、荒蕪地と水田となっていたところである。荒蕪地直下からは、長さ約30m、幅約３mの二筋の自然流路１条が検出された。軸は南北方向であり、調査区の北東を流れている木津川とほぼ平行している。表土・包含層より古墳時代前期の甕・高杯・壷、中世の陶器・白磁・瓦器などのそれぞれ小片が出土した。また、水田直下からは、溝３条、土坑５基、集石遺構１基が検出された。しかし、各遺構からの遺物はほとんどなく、包含層から瓦器、陶器の小片が出土したのみである。				
主な遺構	自然流路・土坑・溝など				
主な遺物	土師器・須恵器・陶器など			箱数	3箱
				重量	11.2kg
関連文献					

No. 18	遺跡名	天道遺跡（第２次）	てんどういせき	台帳番号	216－b164
所在地	伊賀市西之澤		事業主体	三重県企業庁　伊賀水道建設事務所	
調査原因	柘植川水管橋下部工事及び取り付け配管工事		費用負担	三重県企業庁　伊賀水道建設事務所	
調査機関	三重県埋蔵文化財センター		担当者	小濵　学	
調査期間	平成19年10月1日～平成19年10月15日		調査面積	593.0㎡	
着手通知	平成19年9月21日付　教埋第243号		遺物発見	平成20年2月18日付　教委第12－4－28号	
調査概要	今回の発掘調査地点は、昭和63年度県道建設により発掘調査を行った場所から東へ約20mに位置する。表土（耕作土）から、0.3から0.4mで赤褐色の遺構検出面を確認した。遺構については、古墳時代から室町時代にかけてのものを確認した。竪穴住居、掘立柱建物、溝、柱穴を確認した。遺物としては、古式土師器、土師器、須恵器を確認した。				
主な遺構	竪穴住居、掘立柱建物、溝、柱穴				
主な遺物	古式土師器、土師器、須恵器、陶器			箱数	3箱
				重量	12.1kg
関連文献	三重県埋蔵文化財センター『天道遺跡発掘調査報告』1989年3月				

（2）斎宮歴史博物館担当

No. 19	遺跡名	斎宮跡（第152次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	三重県教育委員会	
調査原因	斎宮跡学術調査研究事業		費用負担	三重県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	大川勝宏	
調査期間	平成19年7月9日～平成19年12月26日		調査面積	2,625.0㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年2月29日付　教斎第5－6号	
調査概要	史跡東部の方格地割内の柳原区画の中央部付近を調査。９世紀代の四面庇付掘立柱建物２棟のほか、土器類を投棄した土坑、多数の10～11世紀の掘立柱建物が見つかった。				
主な遺構	掘立柱建物・土坑・区画溝				
主な遺物	土師器・須恵器・緑釉陶器陶器・灰釉陶器・白磁			箱数	289箱
				重量	
関連文献	－				

No. 20	遺跡名	斎宮跡（第153次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	三重県教育委員会	
調査原因	斎宮跡学術調査研究事業 こころのふるさと斎宮づくり事業		費用負担	三重県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	大川勝宏	
調査期間	平成19年11月9日～平成20年3月12日		調査面積	990.0㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年2月29日付　教斎5－7号	
調査概要	史跡東部の方格地割内の柳原区画の中央部付近を調査。斎宮跡の平安時代の官衙域では最大級の三面庇付掘立柱建物が確認された。				
主な遺構	掘立柱建物・土坑・区画溝				
主な遺物	土師器・須恵器・緑釉陶器陶器・灰釉陶器・白磁			箱数	94箱
				重量	332.2kg
関連文献	－				

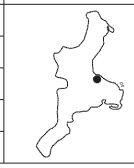
No. 21	遺跡名	斎宮跡（第154次）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	県教育委員会	
調査原因	斎宮跡学術調査研究事業		費用負担	県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	泉雄二	
調査期間	平成20年3月3日～平成20年3月19日		調査面積	157.0㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年3月25日付　教斎第5－9号	
調査概要	史跡中央部の広頭地区で調査。奈良時代に造られた古道の南側溝を確認した。				
主な遺構	道路南側溝・土坑				
主な遺物	土師器・須恵器・緑釉陶器・灰釉陶器				箱数 7箱
					重量
関連文献	－				

No. 22	遺跡名	斎宮跡（第155－1次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅新築		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵	
調査期間	平成19年6月5日～平成19年6月7日		調査面積	41.3㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年2月14日付　教斎第5－1号	
調査概要	斎宮歴史博物館から北東200mのところで、建物基礎以外を２箇所調査。				
主な遺構	飛鳥・奈良時代の竪穴住居１棟、中世以降の溝・土坑				
主な遺物	土師器・須恵器				箱数 2箱
					重量 6.4kg
関連文献	－				

No. 23	遺跡名	斎宮跡（第155－2次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅新築		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵	
調査期間	平成19年6月5日～平成19年6月11日		調査面積	55.0㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年2月14日付　教斎第5－2号	
調査概要	斎宮小学校から南東300mのところで、建物基礎以外の箇所を調査。				
主な遺構	古代から中世の柱穴、時期不明の土坑２基				
主な遺物	土師器・須恵器・山茶碗				箱数 1箱
					重量 2.4kg
関連文献	－				

No. 24	遺跡名	斎宮跡（第155－3次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅改築		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵	
調査期間	平成19年6月1日		調査面積	3.6㎡	
着手通知	－		遺物発見	－	
調査概要	参宮街道沿いで、個人住宅改築工事のうち浄化槽埋設部分のみ調査。				
主な遺構	なし				
主な遺物	なし				箱数
					重量
関連文献	－				

No. 25	遺跡名	斎宮跡（第155－4次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町竹川		事業主体	個人	
調査原因	合併浄化槽埋設		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵	
調査期間	平成19年6月4日		調査面積	4.2㎡	
着手通知	－		遺物発見	－	
調査概要	参宮街道沿いで、合併浄化槽埋設部分を調査。				
主な遺構	なし				
主な遺物	なし				箱数
					重量
関連文献	－				

No. 26	遺跡名	斎宮跡（第155－5次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	個人	
調査原因	共同住宅新築		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵	
調査期間	平成19年6月24日～平成19年6月29日		調査面積	34.5㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年2月14日付　教斎第5－3号	
調査概要	斎宮駅から南約100mのところで、建物基礎を避け、合併浄化槽と排水管敷設位置を中心に調査。				
主な遺構	中世の溝１条、古代～中世の掘立柱建物数棟				
主な遺物	中世の土師器（皿・鍋）、灰釉陶器			箱数	6箱
				重量	6.8kg
関連文献	－				

No. 27	遺跡名	斎宮跡（第155－6次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	三重県教育委員会	
調査原因			費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	大川勝宏	
調査期間	平成19年6月25日		調査面積	2.9㎡	
着手通知	－		遺物発見	－	
調査概要	参宮街道沿いの集落内での、浄化槽設置に先立つ調査。近世以降の撹乱が見つかったのみ。				
主な遺構	なし				
主な遺物	瓦・土師器小片			箱数	1箱
				重量	0.5kg
関連文献	－				

No. 28	遺跡名	斎宮跡（第155－7次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	明和町	
調査原因	下水道管敷設		費用負担	明和町	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵・泉雄二	
調査期間	平成19年7月24日～平成19年11月21日		調査面積	104.3㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年2月14日　教斎第5－4号	
調査概要	史跡東部の道路に敷設した下水道管埋設に伴う調査。推進管工事影響範囲、開削工部分、各戸公共桝設置箇所までを調査した。				
主な遺構	土坑・溝				
主な遺物	土師器・須恵器			箱数	2箱
				重量	6.9kg
関連文献	－				

No. 29	遺跡名	斎宮跡（第155－8次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町竹川		事業主体	個人	
調査原因	合併浄化槽設置		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵	
調査期間	平成19年9月18日		調査面積	5.0㎡	
着手通知	－		遺物発見	－	
調査概要	斎宮小学校南約20mの宅地で行われた合併浄化槽設置のための調査。				
主な遺構	時期不明の溝・ピット				
主な遺物	なし			箱数	
				重量	
関連文献	－				

No. 30	遺跡名	斎宮跡（第155－9次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	個人	
調査原因	プレハブ建物設置		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	中野敦夫・水橋公恵	
調査期間	平成19年9月27日～平成19年9月28日		調査面積	7.9㎡	
着手通知	－		遺物発見	－	
調査概要	史跡北東部の宅地内で行なわれたプレハブ建物設置工事のうち、下水道支管敷設部分のみの調査。				
主な遺構	なし				
主な遺物	なし			箱数	
				重量	
関連文献	－				

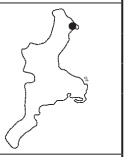
No. 31	遺跡名	斎宮跡（第155－10次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	個人	
調査原因	駐車場造成		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵	
調査期間	平成19年10月5日～平成19年10月24日		調査面積	104.0㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年2月14日付　教斎第5－5号	
調査概要	第155－5次調査地点の北側（斎宮駅南約100m）の敷地のほぼ中央にトレンチ状の調査区を設定。				
主な遺構	古代の土坑群・掘立柱建物数棟				
主な遺物	土師器・須恵器				箱数 10箱 重量 20.4kg
関連文献	－				

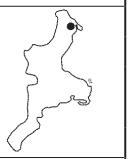
No. 32	遺跡名	斎宮跡（第155－11次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	個人	
調査原因	浄化槽埋設		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	水橋公恵	
調査期間	平成19年10月23日		調査面積	5.4㎡	
着手通知	－		遺物発見	－	
調査概要	参宮街道南側で、合併浄化槽埋設部分を調査。				
主な遺構	なし				
主な遺物	なし				箱数 重量
関連文献	－				

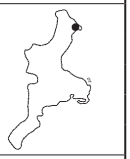
No. 33	遺跡名	斎宮跡（第155－12次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	個人	
調査原因	浄化槽埋設		費用負担	明和町・県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	泉雄二	
調査期間	平成20年1月10日		調査面積	5.7㎡	
着手通知	－		遺物発見	－	
調査概要	斎宮歴史博物館東側100mで、合併浄化槽埋設部分を調査。				
主な遺構	なし				
主な遺物	なし				箱数 重量
関連文献	－				

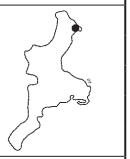
No. 34	遺跡名	斎宮跡（第156次調査）	さいくうあと	台帳番号	442－210
所在地	多気郡明和町斎宮		事業主体	県教育委員会	
調査原因	斎宮跡学術調査研究事業 こころのふるさと斎宮づくり事業		費用負担	県教育委員会・文化庁※	
調査機関	斎宮歴史博物館		担当者	大川勝宏	
調査期間	平成20年1月18日～平成20年2月15日		調査面積	70.0㎡	
着手通知	－		遺物発見	平成20年2月29日付　教斎5－8号	
調査概要	平安時代の方格地割内の、柳原区画の北東隅付近を調査し、区画道路側溝の一部とみられる溝、区画道路をこわす９世紀前葉の土坑を確認した。				
主な遺構	区画道路側溝・土坑				
主な遺物	土師器・須恵器				箱数 12箱 重量 50.6kg
関連文献	－				

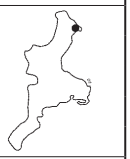
（3）市町機関担当

No. 35	遺跡名	桑名城下町遺跡	くわなじょうかまちいせき	台帳番号	205－a99
所在地	桑名市内堀		事業主体	個人	
調査原因	個人		費用負担	桑名市	
調査機関	桑名市教育委員会		担当者	斉藤理	
調査期間	平成19年4月9日		調査面積	2.85㎡	
着手通知	平成19年4月10日付　教委第18号		遺物発見		
調査概要	柱状改良の集中する部分１カ所が調査対象。掘削深度に制限があり遺構面まで掘削できなかったが、近世の遺物包含層が検出された。				
主な遺構	近世遺物包含層				
主な遺物	瀬戸美濃産陶器　　肥前産磁器			箱数	1箱
				重量	1.0kg
関連文献					

No. 36	遺跡名	南浦遺跡	みなみうらいせき	台帳番号	205－a59
所在地	桑名市大字志知字十王堂		事業主体	個人	
調査原因	個人		費用負担	桑名市	
調査機関	桑名市教育委員会		担当者	斉藤理	
調査期間	平成19年4月18日～平成19年4月19日		調査面積	37.7㎡	
着手通知	平成19年4月24日付　教文第8号の４		遺物発見		
調査概要	擁壁の基礎工事によって破壊される1.3×29mが調査対象。柱根の残る柱穴や、礎石をもつ柱穴、土坑、溝等の中世の遺構が検出された。掘削深度に制限があったため下層の遺構については確認できなかった。				
主な遺構	柱穴　　土坑　　溝　　中世遺物包含層				
主な遺物	土師器　　山茶碗　　瀬戸美濃産陶器			箱数	1箱
				重量	1.0kg
関連文献					

No. 37	遺跡名	桑名城下町遺跡	くわなじょうかまちいせき	台帳番号	205－a99
所在地	桑名市伝馬町		事業主体	個人	
調査原因	個人		費用負担	桑名市	
調査機関	桑名市教育委員会		担当者	斉藤理	
調査期間	平成19年6月25日		調査面積	9.52㎡	
着手通知	平成19年7月6日付　教委第182号		遺物発見		
調査概要	柱状改良の集中する部分４カ所が調査対象。地表より0.9mで幕末～明治頃の遺構面を検出した。掘削深度に制限があり下層は調査できなかったが近世（中世）の遺構が温存されている可能性が高い。				
主な遺構	近世遺物包含層				
主な遺物	瀬戸美濃産陶器　　肥前産磁器　　瓦			箱数	1箱
				重量	1.0kg
関連文献					

No. 38	遺跡名	桑名城下町遺跡	くわなじょうかまちいせき	台帳番号	205－a99
所在地	桑名市三崎通		事業主体	個人	
調査原因	個人		費用負担	桑名市	
調査機関	桑名市教育委員会		担当者	斉藤理・宇佐見亜紀	
調査期間	平成19年7月25日		調査面積	2.04㎡	
着手通知	平成19年7月25日付　教文178号の6		遺物発見		
調査概要	柱状改良の集中する部分１カ所が調査対象。掘削深度に制限があり、遺構は検出されなかったが地表より1.6mで近世の遺物包含層を確認した。				
主な遺構	近世遺物包含層				
主な遺物	瀬戸美濃産陶磁器			箱数	1箱
				重量	1.0kg
関連文献					

No. 39	遺跡名	桑名城下町遺跡	くわなじょうかまちいせき	台帳番号	205－a99
所在地	桑名市職人町		事業主体	個人	
調査原因	個人		費用負担	桑名市	
調査機関	桑名市教育委員会		担当者	宇佐見亜紀	
調査期間	平成19年9月27日		調査面積	25.0㎡	
着手通知	平成19年9月27日付　教文第220号の6		遺物発見		
調査概要	地盤改良によって破壊される部分2×12.5mが調査対象。地表より0.8mで幕末～明治頃の遺構面を確認。性格不明の土坑６基が検出された。掘削深度に制限があり下層については確認できなかったが、顕著な撹乱もなく、近世の遺構が温存されているものと思われる。混土貝層はほとんどがハマグリであった。				
主な遺構	土坑　　近世遺物包含層　　近世混土貝層				
主な遺物	瀬戸美濃産陶磁器　　肥前産磁器　　硯　　瓦			箱数	1箱
				重量	1.0kg
関連文献					

No. 40	遺跡名	五反田貝戸遺跡	ごたんだかいといせき	台帳番号	205－a42
所在地	桑名市大字芳ヶ崎字屋敷田	事業主体	個人		
調査原因	個人	費用負担	桑名市		
調査機関	桑名市教育委員会	担当者	斉藤理		
調査期間	平成19年12月17日	調査面積			
着手通知		遺物発見			
調査概要					
主な遺構					
主な遺物				箱数	
				重量	
関連文献					

No. 41	遺跡名	天王平遺跡	てんのうびらいせき	台帳番号	205－b57
所在地	桑名市多度町小山字天王平	事業主体	桑名市健康福祉部		
調査原因	健康増進施設建設用搬入路建設	費用負担	桑名市		
調査機関	桑名市教育委員会多度支局	担当者	石神教親		
調査期間	平成20年1月16日～平成20年1月21日	調査面積	60.0㎡		
着手通知	平成20年1月15日付　多教総第37－1号	遺物発見			
調査概要	３棟の竪穴住居が重複して検出された。				
主な遺構	竪穴住居３棟・土坑２基・ピット				
主な遺物	土師器・須恵器			箱数	1箱
				重量	
関連文献	「多度町詳細遺跡分布地図」多度町教育委員会　1999				

No. 42	遺跡名	江場貝戸遺跡	えばかいといせき	台帳番号	205－a131
所在地	桑名市大字江場字長折	事業主体	個人		
調査原因	個人	費用負担	桑名市		
調査機関	桑名市教育委員会	担当者	斉藤理		
調査期間	平成20年2月14日	調査面積	32.0㎡		
着手通知	平成19年2月20日付　教委第335号の６	遺物発見			
調査概要	擁壁の基礎工事による破壊部分１カ所、及び柱状改良の集中する部分6カ所が調査対象。地表から0.9mで遺構面を検出。トレンチ４では性格不明の土坑１基を検出した。掘削深度に制限があったため、さらに下層の遺構については確認できなかった。				
主な遺構	土坑・中世遺物包含層				
主な遺物	土師器・山茶碗・瀬戸美濃産陶器			箱数	1箱
				重量	1.0kg
関連文献					

No. 43	遺跡名	桑名城下町遺跡	くわなじょうかまちいせき	台帳番号	205　－　a99
所在地	桑名市柳原	事業主体	個人		
調査原因	個人	費用負担	桑名市		
調査機関	桑名市教育委員会	担当者	斉藤理		
調査期間	平成20年2月20日	調査面積	24.05㎡		
着手通知	平成20年2月20日付　教文第291号の6	遺物発見			
調査概要	地盤改良で破壊される3.7×6.5mが調査対象。掘削深度に制限があったため遺構面の確認はできなかったが、地表より0.9mで近世の遺物包含層が部分的に検出された。				
主な遺構	近世遺物包含層				
主な遺物	土師器　　瀬戸美濃遺産陶器　　肥前産磁器			箱数	1箱
				重量	1.0kg
関連文献					

No. 44	遺跡名	能部南貝戸遺跡	のんべみなみかいといせき	台帳番号	205－a112
所在地	桑名市大字江場字長折	事業主体	個人		
調査原因	個人	費用負担	桑名市		
調査機関	桑名市教育委員会	担当者	斉藤理		
調査期間	平成20年2月22日	調査面積	69.66㎡		
着手通知	平成20年2月23日付　教文第348号の6	遺物発見			
調査概要	地盤改良による破壊部分が調査対象。地表から0.5mで中世の遺物包含層を確認した。地山まで掘削、精査を行なったが遺構は検出されなかった。				
主な遺構	中世遺物包含層				
主な遺物	土師器　　灰釉陶器　　山茶碗　　瀬戸美濃産陶器			箱数	1箱
				重量	1.0kg
関連文献					

No. 45	遺跡名	新井水掛遺跡	しんいすいかけいせき	台帳番号	205－a38
所在地	桑名市大字五反田字北貝戸		事業主体	個人	
調査原因	個人		費用負担	桑名市	
調査機関	桑名市教育委員会		担当者	斉藤理	
調査期間	平成20年3月11日		調査面積	3.0㎡	
着手通知	平成20年3月12日付　教文第351号の6		遺物発見		
調査概要	浄化槽設置による破壊部分1×3mが調査対象。地表より1.3mで、他地点で確認されている遺物包含層と同一と思われる堆積層が確認された。発掘区が狭小なため、遺物包含層直下の遺構面から遺構は検出されなかった。				
主な遺構	古代遺物包含層				
主な遺物	なし				箱数
					重量
関連文献					

No. 46	遺跡名	柿城跡	かきじょうあと	台帳番号	343－10
所在地	三重郡朝日町柿字城ノ広		事業主体	朝日町柿土地区画整理組合	
調査原因	土地区画整理事業		費用負担	朝日町柿土地区画整理組合	
調査機関	朝日町教育委員会		担当者	竹内弘光	
調査期間	平成19年4月13日～平成19年5月24日		調査面積	897.0㎡	
着手通知	平成18年7月4日付　朝教文216号		遺物発見	平成20年2月29日　朝教文第47号	
調査概要	前年度調査を実施出来なかった部分の継続調査。主郭につうじると見られる通路の一部や土塁の一部と推測される遺構を確認した。				
主な遺構	通路、土塁				
主な遺物	須恵器、灰釉陶器、瀬戸・美濃陶器など				箱数　3箱
					重量　12.4kg
関連文献	『朝日町遺跡詳細分布地図』				

No. 47	遺跡名	北中寺遺跡	きたなかでらいせき	台帳番号	202－74
所在地	四日市市石塚町		事業主体	民間業者	
調査原因	宅地造成		費用負担	事業者	
調査機関	四日市市教育委員会		担当者	佐々木裕・葛山拓也・清水政宏	
調査期間	平成19年9月13日～平成19年9月25日		調査面積	60.6㎡	
着手通知	平成19年9月13日付　社会第503号		遺物発見	平成19年10月1日付　社会第499号	
調査概要	三滝川と鹿化川に挟まれた標高５m前後の海岸低地に立地する。1992年度に３次にわたって実施された発掘調査では、土師器・灰釉陶器・土錘・砥石・木製品が多量に出土し、古墳時代から中世にかけて断続的に営まれた遺跡であることがわかった。今回の調査では標高2.5m付近で溝２条とピット、土坑を検出した。遺物は土師器・須恵器・埴輪片・土錘・山茶碗・陶磁器・木製品など古代から近代にかけてのものが出土した。				
主な遺構	溝・ピット・土坑				
主な遺物	土師器・須恵器・山茶椀・埴輪片・土錘・陶磁器・木製品				箱数　3箱
					重量　3.0kg
関連文献	『北中寺遺跡１報告書』（四日市市遺跡調査会2002(平成14)年12月 『北中寺遺跡２次発掘調査概要報告書ー四日市市文化財保護年報４』（四日市市教育委員会1993(平成４)年３月） 『北中寺遺跡３報告書』（四日市市遺跡調査会1995(平成６)年３月）				

No. 48	遺跡名	平戸山遺跡	ひらどやまいせき	台帳番号	202－283
所在地	四日市市西松本町		事業主体	個人	
調査原因	長屋住宅建設		費用負担	事業主	
調査機関	四日市市教育委員会		担当者	葛山拓也･清水政宏・濱辺一機	
調査期間	平成19年10月1日～平成19年10月31日		調査面積	646.0㎡	
着手通知	平成19年10月17日付　社会第520号		遺物発見	平成19年11月7日付　社会第587号	
調査概要	三滝川の南岸、川島から松本へと続く丘陵の北面、標高28m～ 33mに位置する。1984年の調査では弥生土器が大量に出土し、須恵器（古墳時代）灰釉陶器（平安時代）も出土した。今回の調査では段状整形遺構、竪穴住居（弥生･古墳時代）、土器棺墓（古墳時代）、溝、土坑、ピット等を検出した。遺物は弥生土器、土師器、須恵器（古墳時代～奈良時代）、灰釉陶器等が出土した。				
主な遺構	段状整形遺構、竪穴住居（弥生・古墳時代）、土器棺墓（古墳時代）、溝、土坑、ピット等				
主な遺物	弥生土器、土師器、須恵器（古墳時代～奈良時代）、灰釉陶器等				箱数　15箱
					重量　20.0kg
関連文献	『四日市市史』第二巻資料編　考古１				

No. 49	遺跡名	萱町遺跡（2次）	かやまちいせき	台帳番号	207－167
所在地	鈴鹿市神戸八丁目		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅建設		費用負担	鈴鹿市※	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	吉田真由美	
調査期間	平成19年3月30日～平成19年4月28日		調査面積	106.5㎡	
着手通知	平成19年4月10日付　鈴考第37号		遺物発見		
調査概要	南東に向かって緩やかに傾斜する地形とみられ、古墳時代から平安時代の遺物を含む整地層が確認された。整地層下層から土坑、小柱穴などが検出された。				
主な遺構	掘立柱建物、土坑、小柱穴				
主な遺物	弥生土器、土師器、暗文土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、黒色土器、製塩土器、鞴の羽口、山茶碗、古瀬戸、常滑焼、近世陶器、近世瓦、鉄製品				箱数 11箱 重量 56.3kg
関連文献					

No. 50	遺跡名	国分遺跡（32次）	こくぶいせき	台帳番号	207－838
所在地	鈴鹿市国分町字北條		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅建替え		費用負担	※鈴鹿市	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	伊藤淳・田部剛士・下津菜な子・業天唯正	
調査期間	平成19年4月18日～平成19年5月11日		調査面積	120.0㎡	
着手通知	平成19年4月18日付　鈴考89号		遺物発見	平成19年5月15日付　鈴考217号	
調査概要	調査の結果、掘立柱建物2棟と土坑、溝等を検出し、鎌倉時代から室町時代にわたって利用されていることが判明した。なお、期待された国分尼寺跡に関連する遺構は一切検出されなかった。				
主な遺構	溝、土坑、ピット				
主な遺物	土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶椀、青磁、常滑焼、瓦、塼、石製品、鉄製品				箱数 20箱 重量 113.8kg
関連文献	新田　剛　1994 『伊勢国分寺・国府跡』 鈴鹿市教育委員会 藤原秀樹　1995 「国分遺跡（伊勢国分尼寺跡）」『鈴鹿市埋蔵文化財年報Ⅱ』 鈴鹿市教育委員会 清山　健　1995 『伊勢国分寺・国府跡2』 鈴鹿市教育委員会 新田　剛　1997 「国分遺跡発掘調査報告」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報Ⅳ』 鈴鹿市教育委員会				

No. 51	遺跡名	平田遺跡（18次）	ひらたいせき	台帳番号	207－386
所在地	鈴鹿市弓削一丁目		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅建設		費用負担	鈴鹿市※	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	吉田真由美	
調査期間	平成19年4月30日～平成19年5月16日		調査面積	74.9㎡	
着手通知	平成19年5月7日付　鈴考第150号		遺物発見		
調査概要	門と考えられる掘立柱建物を検出した。その他、竪穴住居１棟、掘立柱建物3棟を検出した。調査区の北部では16・17次調査で検出した中世の区画溝の延長を確認した。				
主な遺構	竪穴住居、掘立柱建物、溝、土坑				
主な遺物	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、古瀬戸、近世陶器				箱数 2箱 重量 1kg
関連文献					

No. 52	遺跡名	郡山野遺跡	こおりやまのいせき	台帳番号	207－271
所在地	鈴鹿市郡山町字野口		事業主体	有限会社アサノ	
調査原因	宅地造成工事		費用負担	原因者	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	田部剛士	
調査期間	平成19年5月23日～平成19年10月12日		調査面積	6,200.0㎡	
着手通知	平成19年5月23日　鈴考261号		遺物発見	平成19年10月26日付　鈴考966号	
調査概要	飛鳥～奈良時代の竪穴住居跡３棟や掘立柱建物跡７棟の他、土坑や溝、ピットなど多数確認された。また、江戸時代後半期の達磨窯２基も確認された。				
主な遺構	竪穴住居、掘立柱建物溝、土坑、達磨窯、ピット				
主な遺物	土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶椀、青磁、常滑焼、瓦、塼、石製品、鉄製品				箱数 8箱 重量 47.9kg
関連文献	『郡山遺跡群発掘調査報告Ⅰ』1983				

No. 53	遺跡名	郡山野田遺跡	こおりやまのだいせき	台帳番号	207－673
所在地	鈴鹿市郡山町字野口		事業主体	有限会社アサノ	
調査原因	宅地造成工事		費用負担	原因者	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	田部剛士	
調査期間	平成19年5月23日～平成19年10月12日		調査面積	－	
着手通知	平成19年5月23日付　鈴考261号		遺物発見	平成19年10月26日付　鈴考967号	
調査概要	土坑や溝、ピットなど多数確認された。全体に遺構の密度は薄く、遺跡の西端に該当すると考えられる。				
主な遺構	溝、土坑、ピット				
主な遺物	土師器、須恵器、灰釉陶器			箱数	1箱
				重量	6.0kg
関連文献	『郡山遺跡群発掘調査報告Ⅰ』1983				

No. 54	遺跡名	西川遺跡	にしかわいせき	台帳番号	207－675
所在地	鈴鹿市郡山町字野口		事業主体	有限会社アサノ	
調査原因	宅地造成工事		費用負担	原因者	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	田部剛士	
調査期間	平成19年5月23日～平成19年10月12日		調査面積	－	
着手通知	平成19年5月23日付　鈴考261号		遺物発見	平成19年10月26日付　鈴考968号	
調査概要	飛鳥～奈良時代の竪穴住居跡３棟や掘立柱建物跡７棟の他、土坑や溝、ピットなど多数確認された。土坑からは土馬も出土している。				
主な遺構	竪穴住居、掘立柱建物溝、土坑、ピット				
主な遺物	土師器、須恵器、山茶椀、瓦、塼、石製品、鉄製品			箱数	10箱
				重量	59.9kg
関連文献	『郡山遺跡群発掘調査報告Ⅰ』1983				

No. 55	遺跡名	境谷遺跡	さかいだにいせき	台帳番号	207－542
所在地	鈴鹿市国分町字境谷		事業主体	鈴鹿市	
調査原因	鈴鹿市リサイクルセンター第2期工事		費用負担	鈴鹿市	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	浅野隆司・下津菜な子・業天唯正	
調査期間	平成19年5月23日～平成19年11月30日		調査面積	7,681.0㎡	
着手通知	平成19年5月30日　鈴考第264号		遺物発見	平成19年12月11日付　鈴考第1159号	
調査概要	弥生時代中期の竪穴住居29棟、古墳時代中期の竪穴住居10棟ほか多数の建物跡が検出された集落跡				
主な遺構	竪穴住居　掘立柱建物　土坑　溝				
主な遺物	弥生土器　線刻土器　土師器　須恵器　石斧　石鏃　石包丁　鉄製品			箱数	107箱
				重量	339.8kg
関連文献	境谷遺跡第1次発掘調査概要報告				

No. 56	遺跡名	竹野一丁目遺跡（４次）	たけのいっちょうめいせき	台帳番号	207－1138
所在地	鈴鹿市竹野一丁目		事業主体	個人	
調査原因	宅地造成		費用負担	原因者	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	新田剛・吉田隆史	
調査期間	平成19年6月29日～平成19年7月26日		調査面積	340.0㎡	
着手通知	平成19年7月11日付　鈴考第545号		遺物発見	平成19年7月30日付　鈴考第592号	
調査概要	調査の結果、溝３条及び土坑４基、井戸１基、水田２枚を確認した。中世の土地利用及び開発状況を考える上で、更なる資料を得ることができた。				
主な遺構	水田、土坑、溝、井戸				
主な遺物	山茶碗・山皿・土師器鍋・土師器小皿・土師器高坏・常滑焼・天目茶碗・白磁・鉄滓・鉄製品・弥生土器高坏			箱数	2箱
				重量	5.4kg
関連文献	仲見秀雄ほか　1980 『鈴鹿市史第一巻』 鈴鹿市　　藤原秀樹　2007 『竹野一丁目遺跡（第1次）』 鈴鹿市考古博物館 藤原秀樹ほか　1994 「竹野一丁目遺跡（第2次）」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』Ⅱ　鈴鹿市教育委員会 藤原秀樹　1996 「竹野一丁目遺跡（第3次）」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』Ⅳ　鈴鹿市教育委員会				

No. 57	遺跡名	塚腰遺跡	つかごしいせき	台帳番号	207－711
所在地	鈴鹿市郡山町字若宮		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅建設		費用負担	※鈴鹿市	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	新田剛・吉田隆史	
調査期間	平成19年7月9日～平成19年8月31日		調査面積	139.0㎡	
着手通知	平成19年7月11日付　鈴考第676号		遺物発見	平成19年7月30日付　鈴考第592号	
調査概要	古墳時代前期の竪穴住居1棟・土坑1基が検出され、土師器台付甕・高坏が出土し、同時期とみられる溝が数条検出された。そのほか７世紀中頃の須恵器を含む土坑や、同時期とみられる掘立柱建物が検出された。単独資料としてサヌカイト製の角錐状石器が出土した。				
主な遺構	土坑、Pit、溝、竪穴住居掘立柱建物				
主な遺物	土師器台付甕・高坏・須恵器坏・角錐状石器			箱数	2箱
				重量	17.0kg
関連文献	郡山遺跡群Ⅰ（鈴鹿市教育委員会・鈴鹿市遺跡調査会・1983．11）				

No. 58	遺跡名	岡太神社遺跡	おかだじんじゃいせき	台帳番号	207－1182
所在地	鈴鹿市岡田一丁目		事業主体	ルネッサンス三祐㈱	
調査原因	集合住宅建設		費用負担	ルネッサンス三祐㈱	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	新田　剛	
調査期間	平成19年7月18日～平成19年8月1日		調査面積	90.0㎡	
着手通知	平成19年7月26日付　鈴考第586号		遺物発見	平成19年8月16日付　鈴考第677号	
調査概要	調査区は岡太神社の南に隣接する。神社に直接関連する遺構は確認できなかったが、鎌倉時代の遺構・遺物が検出された。				
主な遺構	土坑・溝・井戸				
主な遺物	土師器・山茶碗・中世陶器・磁器			箱数	2箱
				重量	10.2kg
関連文献	『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報Ⅳ』1997　『三重県埋蔵文化財センター年報８』1997　『三重県埋蔵文化財センター年報９』1998 『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報Ⅴ』鈴鹿市教育委員会　1998				

No. 59	遺跡名	八重垣神社遺跡（４次）	やえがきじんじゃ　いせき	台帳番号	207－1174
所在地	鈴鹿市十宮町字宮ノ前		事業主体	個人	
調査原因	道路整備		費用負担	鈴鹿市※	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	藤原秀樹	
調査期間	平成19年7月25日～平成19年8月25日		調査面積	134.3㎡	
着手通知	平成19年7月31日付　鈴考第597号		遺物発見	平成19年8月28日付　鈴考第726号	
調査概要	南北(３号)道路、東西（４号）道路部分を調査。南北道路調査区では東西に流れる自然流路１条、溝２条、掘立柱建物の柱穴３基、土坑１基を検出した。東西道路区では、東西に流れる溝（流路）１条を検出した。いずれも古墳時代後期のものとみられる。				
主な遺構	流路、溝、掘立柱建物、土坑				
主な遺物	土師器、須恵器			箱数	2箱
				重量	3.8kg
関連文献	伊藤裕偉ほか　2004 『河曲の遺跡』 三重県埋蔵文化財センター				

No. 60	遺跡名	天王遺跡	てんのういせき	台帳番号	207－873
所在地	鈴鹿市岸岡町字山田		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅建設		費用負担	※鈴鹿市	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	新田剛・吉田隆史	
調査期間	平成19年9月13日～平成19年9月27日		調査面積	27.0㎡	
着手通知	平成19年9月18日　鈴考第796号		遺物発見	平成19年9月28日付　鈴考第844号	
調査概要	南北5.0m、東西5.5m程度と思われる弥生時代後期の竪穴住居を確認。住居内施設としては、４基の主柱穴と周壁溝を検出。西側が調査区外へ広がるため、北西及び南西隅は確認されず、全形の把握には至らなかった。また、幅0.4～0.5m、深さ0.18m前後を測る南北溝を確認。調査区外に伸びるため、全長は不明である。投棄遺物が多く、土師器及び須恵器が出土したことから、古墳時代後期の溝であると考えられる。				
主な遺構	Pit、溝、竪穴住居				
主な遺物	土師器・須恵器・弥生土器・陶器			箱数	3箱
				重量	11.5kg
関連文献	『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報Ⅳ』1996　『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報Ⅴ』1997　『平成10年度埋蔵文化財年報』1999				

No. 61	遺跡名	長者屋敷遺跡（22次）	ちょうじゃやしきいせき	台帳番号	207－363
所在地	鈴鹿市広瀬町字西野		事業主体	鈴鹿市考古博物館	
調査原因	学術調査		費用負担	鈴鹿市※	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	田部剛士	
調査期間	平成19年10月1日～平成19年12月6日		調査面積	326.0㎡	
着手通知	平成19年10月3日付　鈴考第859号		遺物発見	－	
調査概要	これまでの調査成果から北方官衙の北東隅と推定される場所を調査地として選定したが、伊勢国府跡に関連する遺構は検出されなかった。				
主な遺構	溝・ピット･風倒木痕				
主な遺物	なし			箱数	
				重量	
関連文献	「伊勢国府跡1～9」鈴鹿市考古博物館　1999～2007				

No. 62	遺跡名	八重垣神社遺跡（５次）	やえがきじんじゃいせき	台帳番号	207－1174
所在地	鈴鹿市十宮町字宮ノ前		事業主体	鈴鹿市	
調査原因	道路整備		費用負担	鈴鹿市	
調査機関	鈴鹿市考古博物館		担当者	藤原秀樹	
調査期間	平成19年10月15日～平成19年11月26日		調査面積	327.4㎡	
着手通知	平成19年10月22日付　鈴考第916号		遺物発見	平成19年12月11日付　鈴考第1173号	
調査概要	調査区東半については全く以降は検出されず、削平されたものとみられる。西半からは流路、掘立柱建物２棟以上、柱列多数、竪穴住居３棟、土坑等が検出された。古墳時代後期（６世紀後半代）の集落遺跡の一部とみられる。				
主な遺構	流路、溝、掘立柱建物、柱穴列、竪穴住居、土坑				
主な遺物	土師器、須恵器,灰釉陶器、山茶碗、木片			箱数	11箱
				重量	47.5kg
関連文献	伊藤裕偉ほか　2004 『河曲の遺跡』 三重県埋蔵文化財センター				

No. 63	遺跡名	伊勢国分寺跡	いせこくぶんじあと	台帳番号	207－361
所在地	鈴鹿市国分町字西高木	事業主体	鈴鹿市		
調査原因	道路改良	費用負担	鈴鹿市		
調査機関	鈴鹿市考古博物館	担当者	新田　剛		
調査期間	平成19年10月31日～平成19年11月16日	調査面積	122.8㎡		
着手通知	平成19年11月7日付　鈴考第1016号	遺物発見	平成19年11月28日　鈴考第1119号		
調査概要	調査区の中央部分は路床や農業用水の配管によって遺構面が失われており、南辺部分のみから鎌倉時代の溝・土坑・柱穴が見つかった。				
主な遺構	土坑・溝・柱穴				
主な遺物	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・陶器・磁器・瓦			箱数	2箱
				重量	12.1kg
関連文献	岡田雅幸1998「伊勢国分寺跡（史跡東）発掘調査概要」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報Ⅴ』				

No. 64	遺跡名	岸岡山Ⅲ遺跡	きしおかやまさんいせき	台帳番号	207－889
所在地	鈴鹿市岸岡町字雲雀山	事業主体	株式会社第一開発・株式会社優木ハウジング・株式会社杉本組		
調査原因	宅地造成	費用負担	原因者		
調査機関	鈴鹿市考古博物館	担当者	吉田隆史		
調査期間	平成19年11月20日～平成20年3月31日	調査面積	3,495.0㎡		
着手通知	平成19年11月19日付　鈴考第1087号	遺物発見			
調査概要	弥生後期の竪穴住居43棟、掘立柱建物1棟、溝19条が検出され、玉作りに関連するとみられる筋砥石が出土している。また、横穴式石室を主体とする古墳1基（岸岡山39号墳）が検出された。石室石材はすべて抜き取られていたが、玄室の礫床が残っていた。				
主な遺構	竪穴住居、掘立柱建物、溝、土坑、古墳				
主な遺物	弥生土器・ミニチュア土器・土玉・磨製石斧・砥石・筋（玉）砥石・古式土師器・須恵器・刀子			箱数	52箱
				重量	
関連文献	鈴鹿市教育委員会　1998 『岸岡山Ⅲ遺跡－平成９年度発掘調査概要－』				

No. 65	遺跡名	竹野一丁目遺跡（５次）	たけのいっちょうめいせき	台帳番号	207－1138
所在地	鈴鹿市竹野一丁目	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	鈴鹿市※		
調査機関	鈴鹿市考古博物館	担当者	藤原秀樹		
調査期間	平成19年12月1日～平成19年12月7日	調査面積	63.0㎡		
着手通知	平成19年12月5日付　鈴考第1140号	遺物発見	平成19年12月11日付　鈴考第1174号		
調査概要	南北に流れる溝２条と土坑１基のほかピット11基を検出したが建物としてはまとまらなかった。土坑については水田遺構の可能性がある。				
主な遺構	溝、土坑、ピット				
主な遺物	山茶椀・土師器			箱数	1箱
				重量	0.5kg
関連文献	仲見秀雄ほか　1980 『鈴鹿市史第一巻』 鈴鹿市　藤原秀樹　2007 『竹野一丁目遺跡（第1次）』 鈴鹿市考古博物館 藤原秀樹ほか　1994 「竹野一丁目遺跡（第2次）」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』Ⅱ　鈴鹿市教育委員会 藤原秀樹　1996 「竹野一丁目遺跡（第3次）」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』Ⅳ　鈴鹿市教育委員会				

No. 66	遺跡名	沢城跡	さわじょうあと	台帳番号	207－367
所在地	鈴鹿市飯野寺家町字城掛	事業主体	個人		
調査原因	倉庫建設工事	費用負担	原因者		
調査機関	鈴鹿市考古博物館	担当者	田部剛士		
調査期間	平成20年1月10日～	調査面積	480.0㎡		
着手通知	平成20年1月11日付　鈴考第1290号	遺物発見	平成20年2月4日付　鈴考第1374号		
調査概要	周辺に広がる湖沼を利用した平城。築城にあたっては安定した地盤を持つ地を選定し、黒色シルト層と黄褐色砂礫層を交互に積み重ねる基礎構造を持つ（広義の版築構造）。遺構面は２面存在し、15世紀後半頃に大規模な整地されたものと推定される。なお、下層からは、城築城以前に遡る弥生土器や縄文土器等も見つかっている。				
主な遺構	井戸、土坑、溝、ピット				
主な遺物	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、山茶椀、青磁、陶器（瀬戸・美濃焼、常滑焼）、磁器、石器、木製品			箱数	14箱
				重量	56.8kg
関連文献					

No. 67	遺跡名	和田遺跡	わだいせき	台帳番号	210－a156
所在地	亀山市和田町字西野	事業主体	㈱不動産流通センター		
調査原因	宅地造成	費用負担	㈱不動産流通センター		
調査機関	亀山市教育委員会	担当者	山際文則		
調査期間	平成19年4月2日～平成19年4月19日	調査面積	230.0㎡		
着手通知	平成19年4月2日付　亀教ま第1020号	遺物発見			
調査概要	当遺跡は、鈴鹿川と椋川に挟まれた台地上に位置する。南隣接の西野遺跡の調査では、８世紀代の円面硯や中世の道路状遺構が検出され、12世紀以降文書で確認できる「和田荘」との関連が指摘されている。調査では、７世紀末の竪穴式住居のほか、出土遺物がなく時期は不明だが梁行２間、桁行４間で、それぞれの柱穴が0.7m程度ある大型の掘立柱建物を検出した。群衙の出先機関等、官衙的な正確を有していたか。				
主な遺構	竪穴住居（７世紀末）、掘立柱建物				
主な遺物	土師器、須恵器			箱数	1箱
				重量	5.0kg
関連文献	「西野遺跡・柴戸遺跡Ⅱ」亀山市教育委員会1993				

No. 68	遺跡名	長者屋敷遺跡	ちょうじゃやしきいせき	台帳番号	210－a349
所在地	亀山市田村町	事業主体	亀山市		
調査原因	亀山市道舗装	費用負担	亀山市		
調査機関	亀山市教育委員会	担当者	山際文則		
調査期間	平成20年1月21日～平成20年3月12日	調査面積	540.0㎡		
着手通知	平成20年1月21日付亀教ま第1584号	遺物発見	平成20年3月24日付亀教ま第1732号		
調査概要	市道能褒野14号線道路舗装事業に伴う発掘調査。鈴鹿市考古博物館による18－２次調査で検出した溝の延長と考えられる大小の溝が当調査でも検出された。また、別の溝状遺構では古代の瓦が約85㎡（コンテナ200箱）にわたり集積していた。ただし、山茶碗が数点混入するなど時期の特定には慎重を要する。				
主な遺構	溝（築地塀に伴うもの）				
主な遺物	瓦、山茶碗、近世陶器			箱数	200箱
				重量	2000kg
関連文献	「伊勢国府跡６」鈴鹿市教育委員会2004.　3				

No. 69	遺跡名	亀井遺跡(第３次)	かめいいせき	台帳番号	201－a478
所在地	津市河辺町大字大垣内	事業主体	津市		
調査原因	市道広明町・河辺町線改良工事	費用負担	津市		
調査機関	津市埋蔵文化財センター	担当者	藤田充子・熊崎司		
調査期間	平成19年6月1日～平成19年8月27日	調査面積	530.0㎡		
着手通知	平成19年6月1日付　津市教文第172号	遺物発見	平成19年8月30日付　津市教文第402号		
調査概要	亀井遺跡は安濃川の支流である美濃屋川右岸の微高地に位置する。 第３次調査は、平成19年度に引き続き、第２次調査２区の南側、遺跡の東南端にあたる部分で発掘調査を実施したところ、２区で検出されたＬ字状に屈曲する弥生時代中期後半の溝の続きが1条、微高地の南裾を西から東に流れる弥生時代の自然流水路が２条が検出され、弥生土器、石製品等が出土した。 　また、中世期の溝２条、微高地南裾で土坑状の落ち込みを伴う溝1条が検出され、土師器、陶器等が出土した。				
主な遺構	弥生　溝、自然流路、中世　溝等				
主な遺物	弥生土器（壺・甕・高杯・鉢）、石製品(石鏃･石斧･石包丁)、須恵器(甕･器台･高杯)、土師器(羽釜･皿)、陶器、青磁、瓦質土器			箱数	260箱
				重量	875.0kg
関連文献	『津市河辺町・亀井遺跡』三重県教育委員会　1973				

No. 70	遺跡名	中鳶遺跡（第4次）	なかとびいせき	台帳番号	201－a477
所在地	津市大里窪田町	事業主体	津市		
調査原因	津市立大里小学校校舎改築工事	費用負担	津市		
調査機関	津市埋蔵文化財センター	担当者	田中秀和		
調査期間	平成19年8月6日～平成19年9月28日	調査面積	740.0㎡		
着手通知	平成19年8月14日付　津市教文第363号	遺物発見	平成19年10月3日付　津市教文第483号		
調査概要	中鳶遺跡は、志登茂川右岸の標高13m前後の台地上に位置する。 第４次調査は、平成18年度調査区の北側、遺跡の北縁部で発掘調査を実施した。鉄筋校舎撤去後の調査であったため、調査区東側では遺構・遺物が良好な状態で残存していたが、西側は校舎建設による削平を受けていた。 調査区からは、古墳時代前期の竪穴住居2棟・土坑、古墳時代後期の竪穴住居2棟のほか、焼土痕が4箇所、奈良時代の柱穴、中世の土坑・柱穴等が検出された。				
主な遺構	古墳時代前期；竪穴住居2棟、土坑、後期；竪穴住居2棟、土坑、柱穴 奈良時代；土坑、・柱穴、中世；土坑・柱穴				
主な遺物	土師器、須恵器、韓式系土器、陶器、縄文土器、黒曜石剥片、土錘			箱数	85箱
				重量	130.0kg
関連文献	『中鳶遺跡発掘調査報告』津市教育委員会　1977 『中鳶遺跡第2次発掘調査報告』三重県埋蔵文化財センター　2002				

No. 71	遺跡名	多倉田遺跡（第3次）	たくらだいせき	台帳番号	201－f534
所在地	津市安濃町川西字廣見		事業主体	㈱東電通中部支店	
調査原因	ｲｰ･ﾓﾊﾞｲﾙ㈱携帯電話無線基地局新設工事		費用負担	事業者	
調査機関	津市埋蔵文化財センター		担当者	藤田充子・村木一弥	
調査期間	平成19年10月3日～平成19年10月9日		調査面積	64.0㎡	
着手通知	平成19年10月3日付　津市教文第481号		遺物発見	平成19年10月12日付　津市教文第498号	
調査概要	事業地は、県道草生･曽根線沿い、安濃川右岸微高地に営まれた多倉田遺跡の東端に位置する。多倉田遺跡では、昭和55年に県道草生･曽根線改良工事に伴い三重県教育委員会により発掘調査が行われ、主に弥生時代・中世期の遺構・遺物が検出されている。 携帯電話基地局新設に伴い鉄塔建設箇所に８×８ｍの調査坑を設定し、発掘調査を実施したところ、調査区からは、土坑２基、微高地東端と推察される落ち込みが検出された。 特に調査区のほぼ中央で検出された土坑からは、土師器、須恵器、刀子が検出された。				
主な遺構	土坑２基、落ち込み				
主な遺物	土師器、須恵器、刀子、陶器、青磁、瓦			箱数	2箱
				重量	6.3kg
関連文献	『多倉田遺跡発掘調査報告』三重県教育委員会　1981				

No. 72	遺跡名	多気北畠氏遺跡第30次(上多気六田地区4次)	たげきたばたけしいせき	台帳番号	201－j26－19
所在地	津市美杉町上多気字六田		事業主体	津市	
調査原因	学術調査		費用負担	津市※	
調査機関	津市埋蔵文化財センター		担当者	熊崎　司、石淵誠人	
調査期間	平成19年11月9日～平成20年1月31日		調査面積	370.0㎡	
着手通知	平成19年11月16日付　津市教文第597号		遺物発見	平成20年2月7日付　津市教委第798号	
調査概要	多気北畠氏遺跡は、南北朝～室町時代の遺跡で、南伊勢の戦国武将北畠氏が拠点とした城館跡と、その周辺の関連遺跡群によって構成されている。上多気六田地区は、北畠氏館跡と八手俣川を挟んだ対岸にあり、本年度は想定される南北幹線・東西幹線地割が交差する地点の南西側水田で調査を実施した。 今回の調査では、これまでの調査で存在が指摘されてきた東西幹線地割に沿った石列と、それに直交する方向の石列が初めて検出され、16世紀代の掘立柱建物３棟・井戸１基・集石遺構・方形石組などの遺構のほか、土師器・陶磁器・坩堝・取瓶・砥石・鋳型などの遺物が出土した。				
主な遺構	掘立柱建物、石列、井戸、集石遺構、方形石組など				
主な遺物	土師器、陶磁器、坩堝、取瓶、砥石、鋳型など			箱数	25箱
				重量	113.1kg
関連文献	『多気北畠氏遺跡発掘調査報告　－六田館跡3・上多気六田地区１－』津市教育委員会　2006				

No. 73	遺跡名	西野田遺跡	にしのだいせき	台帳番号	204－b249
所在地	松阪市嬉野中川町字野田		事業主体	社会福祉法人　明合乃里会	
調査原因	介護老人保健施設建設		費用負担	社会福祉法人　明合乃里会	
調査機関	松阪市文化財センター		担当者	松葉和也	
調査期間	H19.4.16 ～ H19.6.25　H19.9.10 ～ H19.9.13		調査面積	1,936.0㎡	
着手通知	平成19年5月17日付　07松教文第270号		遺物発見		
調査概要	当遺跡は、中村川中下流の右岸に位置する。飛鳥～奈良時代の掘立柱建物４棟、竪穴住居５棟、井戸１基、土坑が確認された。遺跡周辺には南方に奈良時代の嬉野廃寺推定地、北方に一志郡衙の推定地があり、関連が注目される。				
主な遺構	掘立柱建物４棟、竪穴住居５棟、井戸１基、土坑数基				
主な遺物	須恵器（甕・壺・杯身・杯蓋）、土師器（甕・カマド・高杯・椀・皿）			箱数	35箱
				重量	220.0kg
関連文献	「西野田遺跡（第４次）現地説明会」資料　松阪市教育委員会　2007				

No. 74	遺跡名	上村遺跡	うえむらいせき	台帳番号	204－a209
所在地	松阪市下村町字北浦		事業主体	稲葉不動産	
調査原因	宅地造成		費用負担	地元地権者	
調査機関	松阪市文化財センター		担当者	寺嶋昭洋	
調査期間	平成19年6月13日～平成18年7月6日		調査面積	504.0㎡	
着手通知	平成19年6月13日付　07松教文第682号		遺物発見		
調査概要	当遺跡は、下村町地内に所在し、低位丘陵部と沖積地にわかれる。土器包含層からは中世遺物を中心とするものが多く見られる。遺構には、井戸や土坑、溝がある。その多くは中世に形成されたものであるが、古墳時代の可能性がある井戸が１基存在する。検出面に土壌の堆積状況が縞状にみえることから中世段階に整地作業が行われたようである。整地については丘陵部分が削平され平面的になっていることからもいえる。今回の調査で住居跡は確認されず、この整地が居住に関わるものではないことがわかる。現状が畑地であることを積極的に解釈すれば、中世段階の整地も畑地利用が目的であった可能性もある。				
主な遺構	溝・方形土坑・ピット・井戸（板有り）				
主な遺物	古式土師器（壺、高杯、甕）、中世土師器（皿、鍋）、陶器（山茶碗、すり鉢）、木製品（板）			箱数	18箱
				重量	108.0kg
関連文献					

No. 75	遺跡名	天神遺跡	てんじんいせき	台帳番号	204－a908
所在地	松阪市鎌田町天神	事業主体	株式会社　三重総合コンサルタント		
調査原因	宅地造成工事	費用負担	株式会社　三重総合コンサルタント		
調査機関	松阪市文化財センター	担当者	寺嶋昭洋		
調査期間	平成19年9月18日～平成19年10月9日	調査面積	510.0㎡		
着手通知	平成19年9月20日付　07松教文第973号	遺物発見			
調査概要	石、柱あるいは杭の可能性のあるものが存在することから、当遺跡は集落跡として認識できる。検出した溝の中に区画溝が含まれるとも考えられるが、確証を得ていない。溝には東西方向のものと南北方向のものがあり、溝が人工的に掘削されたことを表している。これら遺構の上面は別堆積により削平され、大量の土器を含む包含層が形成されており、近隣に中世集落を想定できる。上層では室町時代の溝と畦畔状の遺構を検出した。				
主な遺構	土坑、井戸、溝、ピット、畦畔状遺構				
主な遺物	土師器（杯、皿、鍋）、山茶椀、山皿、瓦質土器、宋銭、木製品（下駄、曲物）			箱数	36箱
				重量	216.0kg
関連文献					

No. 76	遺跡名	古堀遺跡（第2－1次調査）	ふるぼりいせき	台帳番号	442－746
所在地	多気郡明和町大字上野字古堀	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	明和町		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成19年7月4日	調査面積	3.0㎡		
着手通知	平成19年7月4日付　明斎第1－4号	遺物発見	－		
調査概要	個人住宅建設に伴う発掘調査。掘削深度が深く遺構に影響のある浄化槽設置場所を調査した。				
主な遺構	なし				
主な遺物	なし			箱数	
				重量	
関連文献					

No. 77	遺跡名	古堀遺跡（第2－2次調査）	ふるぼりいせき	台帳番号	442－746
所在地	多気郡明和町大字上野字古堀	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	明和町		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成19年6月18日	調査面積	3.1㎡		
着手通知	平成19年6月18日付　明斎第12－4号	遺物発見	平成20年3月13日付　明斎第198号		
調査概要	個人住宅建設に伴う発掘調査。掘削深度が深く遺構に影響のある浄化槽設置場所を調査した。				
主な遺構	溝				
主な遺物	土師器杯			箱数	1箱
				重量	
関連文献					

No. 78	遺跡名	古堀遺跡（第2－3次調査）	ふるぼりいせき	台帳番号	442－746
所在地	多気郡明和町大字上野字古堀	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	明和町		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成19年6月25日	調査面積	3.1㎡		
着手通知	平成19年6月25日付　明斎第13－4号	遺物発見	平成20年3月13日付　明斎第199号		
調査概要	個人住宅建設に伴う発掘調査。掘削深度が深く遺構に影響のある浄化槽設置場所を調査した。				
主な遺構	柱穴				
主な遺物	土師器杯・甕			箱数	1箱
				重量	
関連文献					

No. 79	遺跡名	古堀遺跡（第2－4次調査）	ふるぼりいせき	台帳番号	442－746
所在地	多気郡明和町大字上野字古堀	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	明和町		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成19年7月3日	調査面積	4.2㎡		
着手通知	平成19年7月3日付　明斎第14－4号	遺物発見	平成20年3月13日付　明斎第200号		
調査概要	個人住宅建設に伴う発掘調査。掘削深度が深く遺構に影響のある浄化槽設置場所を調査した。				
主な遺構	土師器焼成坑				
主な遺物	土師器杯・甕			箱数	1箱
				重量	
関連文献					

No. 80	遺跡名	古堀遺跡（第2－5次調査）	ふるぼりいせき	台帳番号	442－746
所在地	多気郡明和町大字上野字古堀	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	明和町		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成19年7月10日	調査面積	3.5㎡		
着手通知	平成19年7月10日付　明斎第39－4号	遺物発見	平成20年3月13日付　明斎第201号		
調査概要	個人住宅建設に伴う発掘調査。掘削深度が深く遺構に影響のある浄化槽設置場所を調査した。				
主な遺構	柱穴				
主な遺物	土師器杯・甕			箱数	1箱
				重量	
関連文献					

No. 81	遺跡名	古堀遺跡（第2－6次調査）	ふるぼりいせき	台帳番号	442－746
所在地	多気郡明和町大字上野字古堀	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	明和町		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成19年11月9日	調査面積	5.1㎡		
着手通知	平成19年11月9日付　明斎第103－4号	遺物発見	平成20年3月13日付　明斎第202号		
調査概要	個人住宅建設に伴う発掘調査。掘削深度が深く遺構に影響のある浄化槽設置場所を調査した。				
主な遺構	土坑				
主な遺物	土師器杯・甕			箱数	1箱
				重量	
関連文献					

No. 82	遺跡名	古堀遺跡（第2－7次調査）	ふるぼりいせき	台帳番号	442－746
所在地	多気郡明和町大字上野字古堀	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	明和町		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成20年1月15日	調査面積	5.3㎡		
着手通知	平成20年1月15日付　明斎第114－4号	遺物発見	平成20年3月13日付　明斎第203号		
調査概要	個人住宅建設に伴う発掘調査。掘削深度が深く遺構に影響のある浄化槽設置場所を調査した。				
主な遺構	土師器焼成坑、土坑				
主な遺物	土師器杯・甕			箱数	1箱
				重量	
関連文献					

No. 83	遺跡名	古堀遺跡（第2－8次調査）	ふるぼりいせき	台帳番号	442－746
所在地	多気郡明和町大字上野字古堀	事業主体	個人		
調査原因	個人住宅建設	費用負担	明和町		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成19年11月26日～平成20年1月7日	調査面積	96.3㎡		
着手通知	平成19年11月27日　明斎第122－4号	遺物発見	平成20年3月13日付　明斎第204号		
調査概要	個人住宅建設に伴う発掘調査。掘削深度が深く遺構に影響のある土壌改良部分と浄化槽設置場所を調査した。				
主な遺構	土師器焼成坑、土坑、柱穴、溝				
主な遺物	土師器杯・甕			箱数	1箱
				重量	
関連文献					

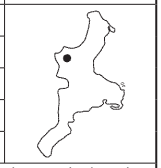
No. 84	遺跡名	金剛坂遺跡（第7次調査）	こんごうざかいせき	台帳番号	442－36
所在地	多気郡明和町大字金剛坂字辰ノ口	事業主体	事業者		
調査原因	商業施設建設	費用負担	事業者		
調査機関	明和町斎宮跡課	担当者	中野　敦夫		
調査期間	平成19年7月30日～平成20年2月17日	調査面積	6000.0㎡		
着手通知	平成19年8月8日　明斎第72－4号	遺物発見	平成20年3月21日付　明斎第207号		
調査概要	商業施設建設に伴う発掘調査。遺構に影響のある店舗、道路部分を調査した。				
主な遺構	方形周溝墓、土坑墓、古墳、溝、土坑、竪穴住居、土師器焼成坑				
主な遺物	弥生土器、土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、釘、土馬、ミニチュア土器、円筒埴輪、土錘			箱数	126箱
				重量	
関連文献	金剛阪遺跡（第7次）発掘調査現地説明会資料（明和町、2008年2月17日発行）				

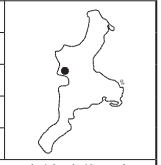
No. 86	遺跡名	常慶院跡	じょうけいいんあと	台帳番号	203－a新規発見
所在地	伊勢市宇治浦田1丁目	事業主体	伊勢市		
調査原因	市史編さん事業	費用負担	伊勢市		
調査機関	皇學館大学	担当者	史料編纂所教授　岡田登		
調査期間	平成20年3月5日～平成20年3月8日	調査面積	8.0㎡		
着手通知		遺物発見			
調査概要	宇治地区初の考古学的学術調査。調査地は慶光院家の菩提寺で創建期不明の常慶院跡敷地内の東南付近にあたる。調査では幅約2m、深さ約0.5mの溝、板橋の橋桁とも考えられる丸杭・角杭や土坑が検出された。遺物は鎌倉時代末から室町時代前半頃のものと考えられ、その多くは溝の埋土より出土した。				
主な遺構	溝、杭（丸木、角）、土坑				
主な遺物	山茶碗、古瀬戸壺、常滑甕、擂鉢、南伊勢系鍋、羽釜、土師器皿、土師器碗、剣頭文軒平瓦、平瓦、白磁皿、碁石			箱数	3箱
				重量	
関連文献					

No. 87	遺跡名	鳥羽城跡	とばじょうあと	台帳番号	211－新規発見
所在地	鳥羽市鳥羽３丁目	事業主体	鳥羽市建設課まちづくり整備室		
調査原因	まちづくり交付金事業による都市再生整備計画に基づいた道路修景工事。普通河川妙慶川相橋架替工事	費用負担	鳥羽市建設課まちづくり整備室		
調査機関	鳥羽市教育委員会生涯学習課	担当者	豊田祥三・野村史隆		
調査期間	平成19年12月12日～平成20年1月18日	調査面積	102.0㎡		
着手通知	平成19年12月13日付　鳥教生第234号	遺物発見	平成20年2月12日付　鳥教生社第20号		
調査概要	橋の架け替えに伴い、橋台部に鳥羽城の堀の石垣が残存しているか否かを調査したところ、一部積み替えが行われているものの、乱積みの古い石垣を確認した。城の堀については、明治以降の開発・埋め立てによって往時を偲ぶことはできないが、現在も当時の石垣が残存していることが判明した。				
主な遺構	堀の石垣				
主な遺物	軒丸瓦・軒平瓦・陶器・磁器など			箱数	2箱
				重量	3.0kg
関連文献	『鳥羽城跡（第４次）発掘調査概要』（現地説明会資料　鳥羽市教育委員会　2008年）				

No. 88	遺跡名	上野城跡（旧崇廣堂）	うえのじょうせき	台帳番号	216－a358
所在地	伊賀市上野丸之内78－1	事業主体	伊賀市教育委員会		
調査原因	史跡等・登録記念物保存修理事業	費用負担	伊賀市※		
調査機関	伊賀市教育委員会	担当者	福田典明		
調査期間	平成19年5月28日～平成19年6月28日	調査面積	16.8㎡		
着手通知	－	遺物発見	平成19年10月2日付　伊教生文第293号		
調査概要	崇廣堂は津の藩校有造館の支校として幕末に建てられたが、藩校時代の旧態を良く残すとして、国史跡に指定されている。本年は中土塀の保存修理事業に伴い、その側溝部分の発掘調査を実施した。				
主な遺構	石列				
主な遺物	瓦、陶磁器			箱数	4箱
				重量	
関連文献	「国史跡旧崇廣堂（４～７次）発掘調査報告」上野市教育委員会・遺跡調査会				

No. 89	遺跡名	川上中縄手遺跡	かわかみなかなわていせき	台帳番号	216－f251
所在地	伊賀市川上字中縄手	事業主体	独立行政法人水資源機構川上ダム建設所		
調査原因	川上ダム建設事業	費用負担	独立行政法人水資源機構川上ダム建設所		
調査機関	伊賀市教育委員会	担当者	熊田朝美・福島伸孝		
調査期間	平成19年7月2日～平成19年10月4日	調査面積	2,140.0㎡		
着手通知	平成19年7月12日付　伊教生文第169号	遺物発見	平成19年10月5日付　伊教生文第288号		
調査概要	木津川支流の前深瀬川左岸の河岸段丘上に位置する遺跡である。G地区,P地区は遺跡範囲のやや北側にあり、互いに隣接する。G地区では調査区北部で中世後期の掘立柱建物や溝を検出した。P地区では中世後期の掘立柱建物・溝・土坑を検出した。遺物には土師器、陶器などがある。また、自然流路から瓦器（中世前期）などが出土している。				
主な遺構	掘立柱建物・溝・土坑				
主な遺物	瓦器椀・皿、土師器鍋・羽釜・皿・小皿、瓦質鍋・羽釜、陶器甕・捏鉢・擂鉢、青磁椀、砥石			箱数	28箱
				重量	44.8kg
関連文献	『川上ダム建設事業地内埋蔵文化財発掘調査概報 II ～VI』2002年3月～ 2006年3月青山町教育委員会・伊賀市教育委員会 『川上ダム建設事業地内埋蔵文化財発掘調査報告(平成17年度・16年度・15年度発掘調査遺跡関係)』2007年3月伊賀市教育委員会				

No. 90	遺跡名	上野城跡	うえのじょうあと	台帳番号	216－a358
所在地	伊賀市上野丸之内		事業主体	伊賀市	
調査原因	保存整備のための学術調査		費用負担	伊賀市※	
調査機関	伊賀市教育委員会		担当者	松田久司	
調査期間	平成19年7月31日～平成20年3月13日		調査面積	200.0㎡	
着手通知	平成19年4月12日付　伊教生文第14号		遺物発見	平成20年3月12日付　伊教生文第537号	
調査概要	台所門西側に位置する炭小屋南部から北西部に位置する多聞櫓状建物の遺構を確認するために、調査を実施した。調査区は安政の大地震の際に崩落している範囲が広く含まれているが、炭小屋、塩噌蔵付近は比較的残りの良い遺構が検出された。また、崩落した石垣であっても根石が残存し、昨年度検出された鉢巻石垣の続き及び北端が検出され、全長35.5m程を測ることが判明した。解体工事の際の調査では内部石垣が検出された。				
主な遺構	石組溝、石列、柱列、水溜跡、礎石列、布石列、階段状遺構、鉢巻石垣、内部石垣				
主な遺物	土師器皿・鍋、陶器浅碗・灯明受皿・擂鉢・蓋・甕・尿瓶、軒丸瓦、軒平瓦、鬼瓦片、			箱数	160箱
				重量	1,000kg
関連文献	「国史跡上野城跡(15次)発掘調査概要」『伊賀市文化財年報４』伊賀市教育委員会2008.3				

No. 91	遺跡名	赤目檀遺跡	あかめだんいせき	台帳番号	208－198
所在地	名張市赤目町檀		事業主体	個人	
調査原因	個人住宅建設		費用負担	名張市	
調査機関	名張市教育委員会		担当者	門田了三	
調査期間	平成20年2月20日～平成20年2月25日		調査面積	10.0㎡	
着手通知	平成20年2月21日付　名教文第208号		遺物発見		
調査概要	当遺跡は、河岸段丘上に広がる複合遺跡で、北側段丘端には縄文時代前期の包蔵地が、南側の赤目小学校を南端として古墳時代の包蔵地が広がる。個人住宅建設の申請により、遺構および包含層の深さを確認するため、調査を実施した。				
主な遺構	現耕土化30cmで包含層の上面に達する。包含層は場所によって、非常に堅くしまっている。約10～20cmで黄褐色の地山に達する。包含層中に柱穴が数点あり、柱穴埋土から須恵器が出土している。				
主な遺物	包含層中より、縄文時代の石鏃１点と、古墳時代の須恵器・土師器が出土。			箱数	1箱
				重量	
関連文献	「名張市遺跡分布地図」名張市教育委員会1983				

5　組織・職員・施設

1　組織・分掌事務

所長

総務課（課長1・主幹1・主事2）

・公印の管理に関すること
・予算及び経理に関すること
・契約及び入札事務に関すること
・文書の収発に関すること
・防災管理に関すること
・職員の身分及び服務に関すること
・給与及び旅費等の支給に関すること
・施設、設備の保守管理に関すること
・職員の健康、福利厚生に関すること
・その他　他課に属さないこと

情報普及課（課長1・主幹1・主査2・技師1）

・資料の管理・公開・活用に関すること
・図書の管理・公開・活用に関すること
・GIS並びに遺跡台帳に関すること
・研究紀要の編集・刊行に関すること
・情報・ホームページの公開に関すること
・収蔵庫等の管理に関すること
・各種企画展に関すること

支援研究課（課長1・主査1・技師2）

・市町への支援・協力に関すること
・埋蔵文化財センター年報の刊行に関すること
・印刷物の設計に関すること
・整理作業に関すること
・埋蔵文化財発掘技術市町職員・教職員研修に関すること
・公立埋蔵文化財センター連絡協議会に関すること
・発掘調査報告書作成に関すること
・資料の保存処理に関すること

調査研究Ⅰ課（課長1・主幹1・主査2・主事2・技師3・臨時技術補助員3）

・県公共事業に伴う調整・協議に関すること
・県公共事業に伴う埋蔵文化財発掘調査の実施・施工管理に関すること
・県公共事業に伴う発掘調査報告書の作成に関すること
・各種データの集約管理に関すること
・発掘調査委託の設計・施工管理に関すること

調査研究Ⅱ課（課長1・主幹2・主査3・主事3・技師5・臨時技術補助員2）

・国・公団等の事業に伴う調整・協議に関すること
・発掘調査委託の設計・施工管理に関すること
・各種データの収集に関すること

国土交通省紀勢国道事務所管内（松阪多気バイパス、近畿自動車道紀勢線尾鷲北～紀伊長島）
・紀勢国道事務所所管事業に伴う埋蔵文化財発掘調査に関すること
・紀勢国道事務所所管事業に伴う発掘調査報告書の作成に関すること

宮川用水
・宮川用水建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査に関すること
・宮川用水建設事業に伴う発掘調査報告書の作成に関すること

近畿自動車道（鈴鹿付加車線、紀伊長島～紀勢）
・近畿自動車道高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査に関すること
・近畿自動車道高速道路建設事業に伴う発掘調査報告書の作成に関すること

中勢道路〔松阪市駐在〕
・国道23号中勢バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査に関すること
・国道23号中勢バイパス建設事業に伴う発掘調査報告書の作成に関すること

国土交通省北勢国道事務所管内（国道1号関バイパス・東海環状自動車道）〔亀山市駐在〕
・北勢国道事務所所管事業に伴う埋蔵文化財発掘調査に関すること
・北勢国道事務所所管事業に伴う発掘調査報告書の作成に関すること

宮川河川改修
・宮川河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査に関すること
・宮川河川改修事業に伴う発掘調査報告書の作成に関すること

2　職員一覧

所長　吉水　康夫

総務課

課長　田岡やす美（斎宮歴史博物館と兼務）　主幹　山本 茂（斎宮歴史博物館と兼務）　主事　金森 功　主事　松本 桂（斎宮歴史博物館と兼務）

情報普及課

課長　竹内英昭　主幹　木本勝己　主査　東 敬義　主査　中川 明　技師　新名 強

支援研究課

課長　河北秀実　主査　穂積裕昌　技師　大川 操　技師　角正淳子

調査研究Ⅰ課

課長　田阪 仁

主幹　長谷川哲也　主事　柴山圭子　技師　岡田 実　臨時技術補助員　川崎志乃
主査　小濵 学　主事　前野謙一　技師　石井智大　臨時技術補助員　酒井巳紀子
主査　西村美幸　技師　萩原義彦　臨時技術補助員　山本達也

調査研究Ⅱ課

課長　田村陽一

中勢道路担当（松阪市駐在）

主幹　上村安生　主事　石井康晴　技師　角正芳浩　臨時技術補助員　才木 薫
主査　薗部英幸　技師　原田恵理子　技師　野嶌美沙子　臨時技術補助員　小林俊之
主事　淺尾 太　技師　水谷 豊

近畿自動車道・紀勢国道事務所所管事業担当

主幹　木野本和之　主事　西口剛司　技師　伊藤文彦

宮川用水担当

主査　小山憲一

北勢国道事務所所管事業担当（亀山市駐在）

主査　竹田憲治　主事　勝山孝文

3　施設概要

三重県埋蔵文化財センター

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503
TEL：0596-52-1732 FAX：0596-52-7035
面積：敷地 18,000㎡ 建築 4,573㎡ 延床 5,077㎡
構造：鉄筋コンクリート造1階（一部2階）建
※建物は斎宮歴史博物館と共用

嬉野分室

三重県松阪市嬉野川北町501
TEL：0598-42-5886
面積：敷地 9,219㎡（内 4,800㎡）
建築 926.25㎡ 延床 926.25㎡
構造：鉄骨平屋建

中勢道路整理所

三重県松阪市嬉野川北町471
※嬉野分室敷地内
ＴＥＬ：0598-42-7960
ＦＡＸ：0598-42-7961

関整理所

三重県亀山市関町木崎862-1
ＴＥＬ：0595-97-8171
ＦＡＸ：0595-97-8171

遺物収蔵庫

高茶屋収蔵庫

三重県津市高茶屋7丁目3番35
ＴＥＬ：059-235-4343

4　各種研修・資料調査

（1）全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会

同協議会が主催する各種会議･研修会に職員を派遣し、多機関との交流や技術研修を行っている。今年度の参加･出席実績は下記の通りである。

名　　称	内　　容	期　　日	場　　所	出 席 者
全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会及び第1回役員会	平成18年度事業報告・収支決算 特別講演「文化財と地域再生～埋蔵文化財センターのこれから～」	H19.5.23（水） ～ H19.5.25（金）	島根県松江市 松江東急インほか	吉水　康夫 河北　秀実 木野本 和之 上村　安生 金森　功
「発掘された日本列島2007」開会式・内覧会	近年の発掘調査の成果の中で特に注目される出土品を中心に展示し、全国を巡回	H19.6.4（月）	東京都墨田区 東京都江戸東京博物館	中川　明
全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会東海・北陸ブロック会議	外部業務委託（特に遺物整理）に関する基本的考え方・概念・実際の導入・活用の状況についてなど	H19.11.8（木） H19.11.9（金）	富山県富山市 富山県埋蔵文化財センターほか	吉水　康夫 淺尾　太
全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会第20回研修会	戦争遺跡の調査とその保存・活用	H19.11.20（火） ～ H19.11.22（木）	沖縄県那覇市 ホテルサンパレス球陽	河北　秀実

（2）研究会・研修会・講座など

埋蔵文化財のおかれている現状や課題についての見聞を広め、発掘調査・報告書作成に際しての参考とするため、各種講座や研修会・研究会などに職員を派遣している。今年度は９件・14名を派遣した。

名　　称	内　　容	主　催　者	期　　間	場　　所	出 席 者
第９回全国歴史の道会議・三重県大会	全国の行政・保存会の関係者の研修と意見・情報を交換	文化庁 全国歴史の道会議 三重県大会実行委員会	H19.5.17（木） ～ H19.5.18（金）	三重県熊野市 熊野市民会館ほか	西村　美幸 柴山　圭子
第１回埋蔵文化財担当職員等講習会	埋蔵文化財保護行政の現状と課題など	文化庁 福島県教育委員会	H19.9.6（木） ～ H19.9.8（土）	福島県白河市 白河市文化センターほか	穂積　裕昌 石井　智大
兵庫県立考古博物館開館記念式典	開館記念式典参加と状況聞き取り	兵庫県立考古博物館	H19.10.13（土）	兵庫県 兵庫県立考古博物館	上村　安生
文化財行政講座	文化財行政に携わる者を対象に職務遂行に必要な基礎的事項及び実務上の課題関する研修	文化庁	H19.11.5（月） ～ H19.11.7（水）	東京都台東区 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所ほか	伊藤　文彦 野嶌 美沙子
埋蔵文化財保護行政担当者会議	今後の埋蔵文化財保護行政の体制整備とその現状と課題など	文化庁	H19.11.26（月） ～ H19.11.27（火）	東京都台東区 東京国立博物館	小濱　学
第２回埋蔵文化財担当職員等講習会	埋蔵文化財保護行政の現状と課題など	文化庁 兵庫県教育委員会	H20.1.10（木） ～ H20.1.12（土）	兵庫県姫路市 姫路市国際交流センターほか	小山　憲一 柴山　圭子
平成19年度自主文化事業「ふくしま発信!!! 古代鉄生産の技術」	「古代鉄生産の技術」研究発表・シンポジウム	財団法人 福島県文化振興事業団	H20.1.26（土） ～ H20.1.27（日）	福島県福島市 福島県文化センター	淺尾　太 石井　康晴
埋蔵文化財担当者専門研修「地質環境調査課程」	環境考古学の基幹を構成する地質環境分野の最新の研究法とその成果についての専門的知識と技術の研修	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所	H20.2.21（木） ～ H20.2.28（木）	奈良県奈良市 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所ほか	水谷　豊
保存科学研究集会	壁画古墳の保存に関わる諸問題	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所	H20.2.27（水） ～ H20.2.28（木）	奈良県奈良市 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所	角正　淳子

（3）類例調査

内　　容	場　　所	期　　日	職　員　名
兵庫県立考古博物館開館記念式典参加および博物館と埋蔵文化財センターの関わりについての調査	兵庫県立歴史博物館・兵庫県立考古博物館	H19.10.12（木） H19.10.13（金）	上村　安生
道路改築事業（主）上野名張線（古郡～上神戸）に伴う奥城寺遺跡発掘調査にかかる類例調査について	伊賀市教育委員会	H19.12.19（水）	前野　謙一 長谷川哲也
一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査にかかる業務内容等の調査	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 新潟県埋蔵文化財センター	H20.1.17（木） H20.1.18（金）	岡田　実 角正　芳浩
一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査にかかる業務内容等の調査	財団法人大阪府文化財センター	H20.1.22（火）	岡田　実 野嶌美沙子
一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査にかかる業務内容等の調査	太宰府市教育委員会	H20.1.25（金）	上村　安生 薗部　英幸
一般国道23号中勢道路に伴う木造赤坂遺跡出土資料にかかる類例調査ならびに保存処理業務等の実態調査	島根県教育庁埋蔵文化財センター	H20.1.31（木）	原田恵理子 大川　操
一般国道23号中勢道路に伴う木造赤坂遺跡出土資料にかかる類例調査ならびに保存処理業務等の実態調査	鳥取県埋蔵文化財センター	H20.2.1（金）	
一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査にかかる業務内容等の調査	財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター	H20.2.5（火）	薗部　英幸 角正　淳子
一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査にかかる業務内容等の調査	財団法人岐阜県教育文化財団 文化財保護センター	H20.2.7（木）	角正　淳子 野嶌美沙子
近畿自動車道名古屋関線（鈴鹿付加車線）建設事業に伴う東庄内A遺跡発掘調査にかかる類例調査	愛知県田原市　雁合遺跡 （田原市教育委員会）	H20.2.8（金）	木野本和之 伊藤　文彦
近畿自動車道名古屋関線（鈴鹿付加車線）建設事業に伴う東庄内A遺跡発掘調査にかかる類例調査	鹿児島県立埋蔵文化財センター	H20.3.12（水） ～ H20.3.14（金）	伊藤　文彦

（4）職員の派遣

職員の経験や知識を活かすため、職員を派遣している。今年度は24件、25名の依頼にこたえた。

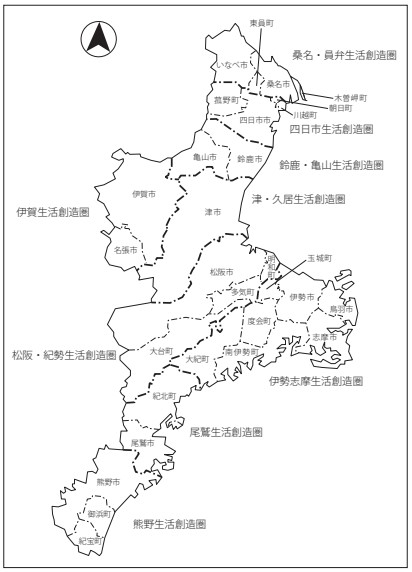
氏　名	期　日	内　　容
新名　強	H19.4.19（木）	名張市史編集専門部会（考古部会）
竹田　憲治	H19.5.13（日）	鈴鹿市考古博物館講演会講師
新名　強	H19.5.24（木）	名張市史編集専門部会（考古部会）
東　敬義	H19.5.25（金）	ため池群広域防災機能増進モデル事業片田田中地区にかかる「ため池保全」の啓発活動への協力
吉水　康夫	H19.5.31（木）	三重県石造物調査にかかる打合せ会議
新名　強	H19.7.4（水）	名張市史編集専門部会（考古部会）
東　敬義	H19.7.23（月）	ため池群広域防災機能増進モデル事業片田田中地区にかかる「ため池保全」の啓発活動への協力
吉水　康夫 木野本和之	H19.8.22（水）	熊野参詣道と石造物調査推進会議
東　敬義	H19.9.9（日）	「赤目の里の希少生物たちと遊ぼう・二胡ミニコンサート」講演講師
西村　美幸	H19.9.9（日）	鈴鹿市考古博物館歴史講座講師
穂積　裕昌	H19.9.29（土）	斎宮ガイドボランティア部会研修旅行事前勉強会講師
東　敬義	H19.10.14（日）	森林の活動体験教室講師
穂積　裕昌	H19.11.24（土）	斎宮ガイドボランティア部会研修旅行講師
新名　強	H19.11.1（木）	名張市史編集専門部会（考古部会）
田村　陽一	H19.11.26（月）	伊勢市史編集専門部会（考古部会）
新名　強	H19.12.16（日）	鈴鹿市考古博物館歴史講座講師
田村　陽一	H20.1.27（日）	伊勢市立郷土資料館講演会講師
新名　強	H20.2.6（水）	名張市史編集専門部会（考古部会）
穂積　裕昌	H20.2.15（金） H20.2.16（土）	「出土建築部材の調査方法と視点」講師
新名　強	H20.3.1（土） H20.3.2（日）	「和同開珎をめぐる史的検討（二）」講師
東　敬義	通　年	ため池希少生物等調査
竹田　憲治		嬉野史編さんにかかる協力
竹田　憲治		亀山市史編さん各部会にかかる執筆

6　行政資料

1　県内遺跡数

三重県生活創造圏ビジョン推進条例に策定された９つの生活創造圏によって区分した。それぞれの生活創造圏は右の通りである。

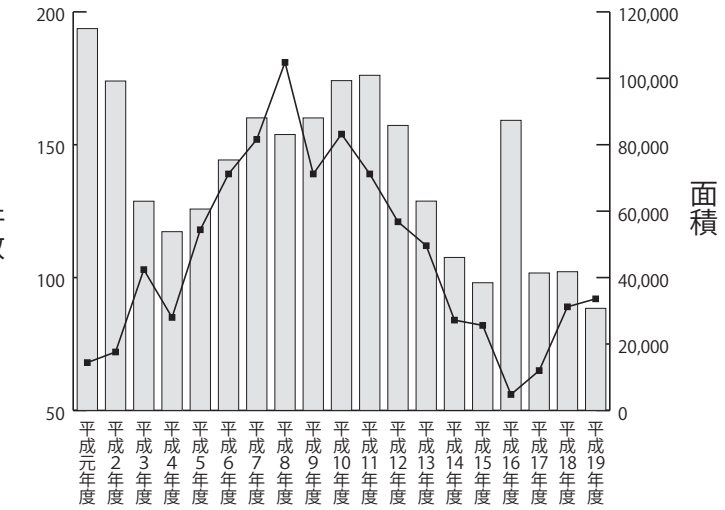
生活創造圏	散布地	貝　塚	都城官衙跡	城館跡	社寺跡	生産遺跡	古墳・横穴	その他の墳墓	その他	合　計
桑名・員弁	280	3	0	86	22	8	176	33	11	619
四　日　市	324	0	1	57	21	22	308	15	2	750
鈴鹿･亀山	577	0	1	61	16	42	962	8	18	1,685
津･久居	841	0	0	124	43	33	1,655	41	13	2,750
松阪・紀勢	1,106	0	1	96	58	46	1,563	5	5	2,880
伊勢志摩	845	31	1	102	17	28	752	35	102	1,913
尾　鷲	46	0	0	19	1	4	4	0	1	75
熊　野	137	0	0	66	1	0	0	1	4	209
伊　賀	547	0	1	675	271	31	1,521	40	66	3,152
合　計	4,703	34	5	1,286	450	214	6,941	178	222	14,033

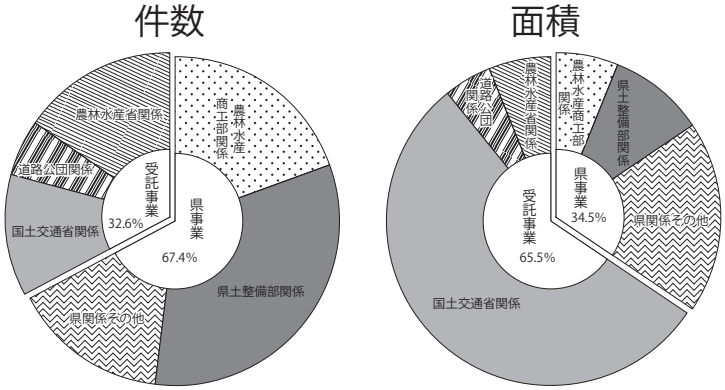


2　県内発掘調査の経年変化

（1）　県埋蔵文化財センター担当の発掘調査

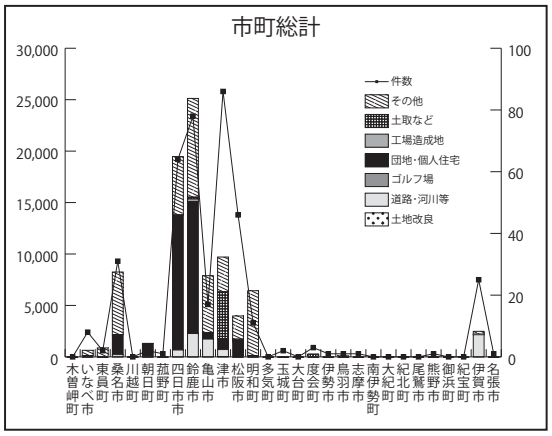
平成19年度、県の埋蔵文化財センターが担当した調査は総計92件、30,742.0㎡になる。昨年度に比べて、面積は減少したが、件数としては微増した。原因事業別に見ると、件数では県事業が約67.4%を占めるのに対し、面積では受託事業が約65.5%を占めている。これは、県事業は本調査が小規模というだけでなく、範囲確認調査・工事立会い調査の件数が多いことが影響していると見られる。

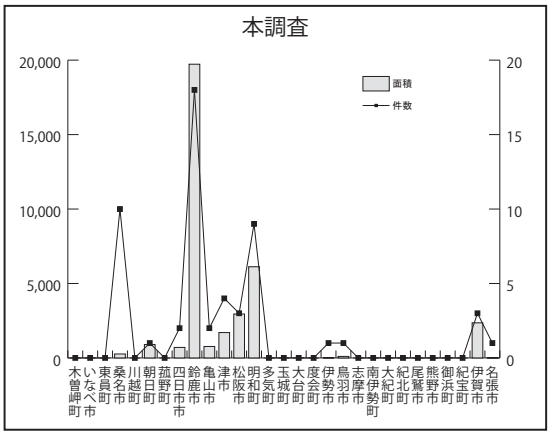


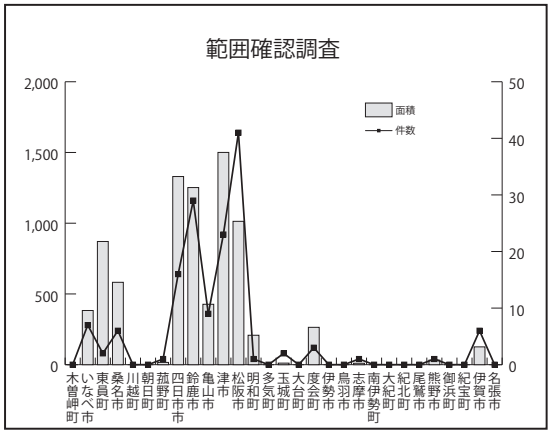


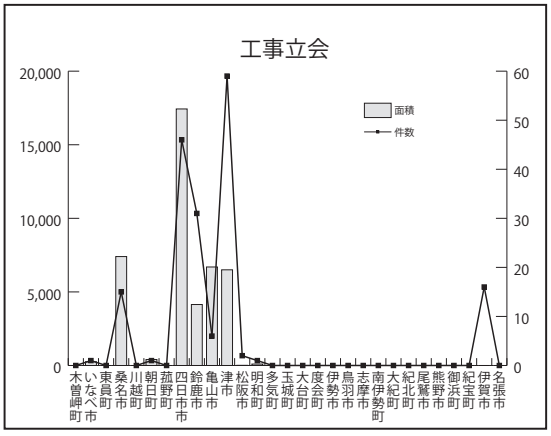
（2） 平成 19 年度における市町の発掘調査

	土地改良		道路・河川等		ゴルフ場		団地・個人住宅		工場造成地		土取など		その他		合計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
木曽岬町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
いなべ市	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	2件	129.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	6件	509.0㎡	8件	638.0㎡
東員町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	2件	870.8㎡	2件	870.8㎡
桑名市	0件	0.0㎡	3件	222.0㎡	0件	0.0㎡	19件	1,939.3㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	9件	6,088.8㎡	31件	8,250.0㎡
川越町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
朝日町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	2件	1,303.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	2件	1,303.0㎡
菰野町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	16.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	16.0㎡
四日市市	0件	0.0㎡	3件	668.4㎡	0件	0.0㎡	33件	13,113.5㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	28件	5,687.0㎡	64件	19,468.9㎡
鈴鹿市	0件	0.0㎡	9件	2,270.9㎡	0件	0.0㎡	44件	12,834.9㎡	1件	238.0㎡	2件	185.0㎡	22件	9,593.6㎡	78件	25,122.5㎡
亀山市	0件	0.0㎡	3件	1,730.0㎡	0件	0.0㎡	7件	615.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	7件	5,546.0㎡	17件	7,891.0㎡
津市	1件	27.0㎡	3件	684.0㎡	0件	0.0㎡	22件	1,046.6㎡	0件	0.0㎡	1件	4,555.0㎡	59件	3,393.2㎡	86件	9,705.8㎡
松阪市	0件	0.0㎡	1件	3.0㎡	0件	0.0㎡	22件	1,459.0㎡	0件	0.0㎡	3件	264.0㎡	20件	2,248.4㎡	46件	3,974.3㎡
明和町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	8件	123.7㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	3件	6,305.0㎡	11件	6,428.7㎡
多気町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
玉城町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	7.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	4.0㎡	2件	11.0㎡
大台町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
度会町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	3件	264.0㎡	0件	0.0㎡	3件	264.0㎡
伊勢市	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	8.0㎡	1件	8.0㎡
鳥羽市	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	102.0㎡	1件	102.0㎡
志摩市	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	10.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	10.0㎡
南伊勢町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
大紀町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
紀北町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
尾鷲市	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
熊野市	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	32.0㎡	1件	32.0㎡
御浜町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
紀宝町	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡
伊賀市	0件	0.0㎡	2件	2,152.2㎡	0件	0.0㎡	12件	39.2㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	11件	291.3㎡	25件	2,482.7㎡
名張市	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	10.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	0件	0.0㎡	1件	10.0㎡
合計	1件	27.0㎡	24件	7,730.5㎡	0件	0.0㎡	175件	32,646.0㎡	1件	238.0㎡	9件	5,268.0㎡	171件	40,679.2㎡	381件	86,588.7㎡









（3） 県内発掘調査の経年変化

		三重県埋蔵文化財センター担当								斎宮歴史博物館担当	その他の県組織担当	市町担当								他機関担当	合計
		農林水産商工部関係	県土整備部関係	県関係その他	国土交通省関係	道路公団関係	農林水産省関係	その他	小計			土地改良等	道路・河川等	ゴルフ場	団地・個人住宅	工場造成地	土取り等	その他	小計		
平成元年度	件数	36	3	0	10	19	0		68	21	0	3	12	1	13	4	3	15	51	0	200
	面積	40,055.0	6,234.0	0.0	32,620.0	36,057.0	0.0		114,966.0	11,471.0	0.0	1,800.0	15,900.0	300.0	30,500.0	6,800.0	3,400.0	16,200.0	74,900.0	0.0	211,238.0
平成2年度	件数	39	13	2	8	10	0		72	11	0	9	9	2	20	10	5	13	68	0	174
	面積	41,295.5	8,356.0	648.0	30,922.0	17,959.0	0.0		99,180.5	5,697.0	0.0	16,900.0	19,700.0	3,500.0	27,900.0	15,400.0	8,000.0	17,300.0	108,700.0	0.0	217,668.0
平成3年度	件数	57	32	1	11	2	0		103	8	0	9	14	2	40	13	0	14	92	0	210
	面積	37,234.0	8,108.0	8.0	15,453.0	2,192.0	0.0		62,995.0	5,534.0	0.0	13,700.0	10,100.0	10,200.0	51,800.0	12,400.0	0.0	9,800.0	108,000.0	0.0	178,822.0
平成4年度	件数	46	28	0	11	0	0		85	9	0	6	13	4	38	17	3	28	109	0	212
	面積	29,842.6	9,478.0	0.0	14,502.0	0.0	0.0		53,822.6	3,954.0	0.0	13,700.0	14,000.0	15,600.0	15,400.0	45,200.0	500.0	8,000.0	112,400.0	0.0	172,913.0
平成5年度	件数	64	35	2	17	0	0		118	13	0	15	12	0	29	7	3	35	101	0	230
	面積	25,885.5	10,086.0	1,436.0	23,227.0	0.0	0.0		60,634.5	4,760.0	0.0	15,200.0	13,300.0	0.0	20,000.0	22,000.0	200.0	20,000.0	90,700.0	0.0	154,965.0
平成6年度	件数	72	45	2	19	0	0	1	139	9	0	10	14	0	31	3	8	37	103	0	253
	面積	29,842.0	8,845.0	4,379.0	31,531.0	0.0	0.0	816.0	75,413.0	3,770.0	0.0	24,347.0	8,651.0	0.0	13,788.0	830.0	440.0	20,511.0	68,567.0	0.0	150,062.0
平成7年度	件数	65	46	22	17	0	0	2	152	5	0	9	15	0	29	6	4	43	106	0	259
	面積	26,116.5	11,765.0	8,333.0	39,215.0	0.0	0.0	2,656.0	88,085.5	3,425.0	0.0	18,191.0	10,717.0	0.0	5,252.0	2,947.0	1,001.0	18,457.0	56,565.0	0.0	149,612.0
平成8年度	件数	69	68	23	20	1	0		181	10	0	10	23	0	157	3	6	40	239	0	431
	面積	15,509.0	19,053.8	18,076.0	30,272.0	160.0	0.0		83,070.8	3,986.0	0.0	21,293.0	6,769.0	0.0	43,038.0	842.0	1,325.0	19,324.0	92,591.0	0.0	179,512.0
平成9年度	件数	36	81	8	7	6	1		139	11	0	24	31	0	81	2	9	72	219	0	370
	面積	21,509.0	35,816.0	6,193.0	21,313.0	2,637.0	600.0		88,068.0	4,155.0	0.0	34,484.0	34,810.0	0.0	11,157.0	124.0	322.0	13,396.0	94,293.0	0.0	185,316.0
平成10年度	件数	33	73	5	9	13	21		154	6	1	7	27	0	114	4	5	99	256	0	413
	面積	20,924.0	35,500.0	2,558.0	9,241.0	27,401.0	3,677.0		99,301.0	2,025.0	48.0	5,123.0	18,432.0	0.0	29,527.0	5,605.0	5,788.0	23,111.0	87,586.0	0.0	187,394.0
平成11年度	件数	31	61	2	6	16	23		139	8	0	17	27	0	106	7	3	53	213	0	363
	面積	16,157.5	30,522.0	926.0	8,204.0	43,452.5	1,643.6		100,905.6	3,622.0	0.0	14,449.0	11,030.0	0.0	12,317.0	3,844.0	802.0	14,351.0	56,793.0	0.0	163,943.0
平成12年度	件数	29	55	0	10	16	11		121	11	0	10	34※	0	98	6	4	120	238	0	370
	面積	15,459.0	20,760.0	0.0	14,150.0	33,271.0	2,168.4		85,808.4	2,115.0	0.0	12,104.0	14,379※	0.0	62,810.0	4,153.0	3,320.0	35,215.0	117,602.0	0.0	205,526.0
平成13年度	件数	26	56	6	8	9	7		112	17	0	6	26※	0	119	4	11	96	236	0	365
	面積	14,454.0	29,219.0	529.0	11,730.0	6,331.5	760.0		63,023.6	3,349.5	0.0	8,837.0	13,679.4※	0.0	18,062.5	391.0	361.0	21,606.4	49,257.9	0.0	115,621.0
平成14年度	件数	30	38	7	4	2	3		84	23	0	3	62	0	89	5	7	41	207	0	310
	面積	16,694.0	17,710.0	1,412.0	9,644.0	534.0	70.0		46,064.0	2,007.0	0.0	7,040.0	48,017.2	0.0	13,859.5	292.0	407.0	14,431.0	84,046.7	0.0	132,117.7
平成15年度	件数	28	37	10	7	0	0		82	21	0	3	37	0	91	12	5	72	220	0	315
	面積	8,299.0	19,957.2	667.0	9,527.5	0.0	0.0		38,450.7	2,586.3	0.0	5,070.0	44,399.6	0.0	10,323.1	4,789.2	394.0	27,149.7	92,125.5	0.0	133,162.5
平成16年度	件数	16	17	7	12	0	4		56	26	0	2	29	0	135	3	2	89	260	1	340
	面積	14,673.5	11,224.0	1,617.7	58,422.0	0.0	1,408.0		87,345.2	3,345.8	0.0	1,508.0	25,001.7	0.0	79,921.9	1,492.0	32.0	368,906.0	476,861.7	200.0	567,752.7
平成17年度	件数	8	42	6	6	0	3		65	13	0	0	14	0	210	0	1	122	347	1	426
	面積	4,218.0	7,652.9	2,833.0	21,235.0	0.0	5,443.0		41,381.9	3,862.3		0.0	16,135.2	0.0	37,799.4	0.0	200.0	25,520.4	79,655.0	200.0	125,099.2
平成18年度	件数	11	32	23	9	1	12	1	89	14	0	5	11	0	192	8	10	138	364		467
	面積	4,081.5	11,263.2	3,274.7	14,603.7	60.0	8,402.0	84.0	41,769.1	2,324.0		1,212.0	2,411.1	0.0	26,146.8	194.5	741.8	43,703.2	74,409.4		118,502.5
平成19年度	件数	18	30	14	11	5	14	0	92	16	0	1	24	0	175	1	9	171	381		489
	面積	1,955.1	2,900.5	5,753.4	16,834.0	1,496.0	1,803.0	0.0	30,742.0	4,215.8		27.0	7,730.5	0.0	32,646.0	238.0	5,268.0	40,679.2	86,588.7		121,546.5

1　本書は、平成19年度における三重県埋蔵文化財センターの事業概要と、三重県内の発掘調査の概要をまとめたものである。

2　本書の編集は、関係機関及び各位の協力を得て、三重県埋蔵文化財センター支援研究課・情報普及課が行った。

3　第４章には、平成19年度の三重県内発掘調査の概要として、三重県埋蔵文化財センター・斎宮歴史博物館・県内市町が担当した発掘調査成果を掲載している。なお、内容については関係市町教育委員会並びに各発掘調査担当者の協力を得た。したがって、原稿については提出されたものをそのまま掲載しており、表現の統一はしていない。

4　第６章の「１　県内の遺跡数」については、三重県生活創造圏ビジョン推進条例によって策定された９つの生活創造圏によって三重県内を区分し、種類については周知の埋蔵文化財包蔵地の実態調査（文化庁　平成18年8月3日付18財記念第31号　依頼）にならって掲載した。

5　第６章の「２　県内発掘調査の経年変化」の分類は、以下の方法によって行い、各担当機関で分類した。

- 土地改良など：ほ場整備・畑地造成など
- 道路・河川等：道路・河川等の建設・改良工事のほか、ダム建設、それらに関わる側溝工事・舗装工事など
- ゴルフ場：ゴルフ場建設及びそれに付帯する工事
- 団地･個人住宅：個人・共同住宅・店舗付住宅建設、解体、宅地造成、土地区画整理など
- 工場造成地：大規模な生産施設・工場建設及びそれに付帯する工事
- 土取りなど：砂利採取など
- その他：学術調査、教育施設・福祉施設・公園・その他公共施設関係、上下水道工事、ガス管工事、浄化槽工事、電柱工事、駐車場整備、店舗など商業施設関係、娯楽施設など前述の調査原因に当てはまらないもの

平成 19 年度
三重県埋蔵文化財年報

2009（平成21）年2月

編集
発行　三重県埋蔵文化財センター
印刷　株式会社アイブレーン